（昭和五年十二月十日第三種郵便物認可）

滿洲日報

夕刊

十二月十三日

發行人 鈴木 二郎　印刷人 山口 太郎

大連市東公園町一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

仙石總裁が訪問して首相の意見を徵する

その上で首相代理問題を決定　昨夜長老協議の結果

【東京特電十三日發】十二日夜麻布狸穴滿鐵總裁社宅における山本、若槻、仙石の三民政黨長老と幣原男との會見において三長老より交々幣原男の首相代理就任繼續を勸誘するところあり幣原男もムゲに斷るわけにゆかず結局

濱口首相の病氣も漸次順調に向つてゐるやうであるから、議會における首相代理の必要はないと思ふが、若し首相が議會に出られぬときは濱口首相の病氣もあと十日位で會見出來るから

濱口首相と會見意見をきいたうへ最後の決定を見る

といふことになり、午後十時卅八分幣原男のみは直に總裁邸を辭し三長老はなほ居殘つて同五十分まで種々協議を重ねた結果、濱口首相の接見が許さるゝをまつて仙石滿鐵總裁が首相を訪問し、その意向をきくことゝなつたが、結局は幣原男の承諾を得て問題は解決するものと三長老は見てゐるやうである（寫眞上から幣原、若槻、山本、仙石四氏）

結局は圓滿に解決

幣原君の首相代理を切に希望　會議後仙石滿鐵總裁談

仙石總裁は右長老會議が同夜十一時ごろ散會せるのち語る

われ〳〵が黨の問題のために集つたのもたゞ老婆心の發露にすぎない、幣原君からは濱口君の容體などについていろ〳〵聞いたが　例の首相代理の問題は黨としては是非とも濱口首相の登院まで

幣原君に　やつて居て貰ひたいといふわけだが、幣原君にしても簡單に引受けるといふわけにもゆくまい、しかし誰でもこの問題をブチ毀さうとしてゐるのでなく、ナンとか纏めやうとしてゐるのだから自然纏まるものと俺は樂觀してゐる、しかし兎もかく濱口首相の意嚮も明白に聞かなければならず、われわれとしても濱口君に對し一應話をして置かねばならぬから、今少し

濱口君の　經過の一層よくなるをまつてそのうへでわれ〳〵のうち誰かが濱口君に會ひ、幣原君にも會つて貰つてお互ひに充分意見の交換をして見やう、そのうへでこの問題も決定を見ることゝ思つてゐるがそれは極めて近いうちであらうと思ふ

黨幹部の意嚮

【東京十三日發電通】與黨幹部側では首相の容體も良好であり、この際總裁代理並に首相代理問題については若しその必要あらば濱口總裁の意嚮を聞いた上で決すべきである

黨の統制を眼目に　山本達雄氏談

十二日の會合は濱口首相が病氣のため黨内で種々心配してゐる如く自分達としても與黨に籍が有る以上黨のために考へが浮ぶので老人達が集まつた譯である

事情如何により考へて見る

幣原首相代理語る

であつて少壯派の遣り方は過激過ぎるとなし急速に決定するを避け

【東京十三日發電通】十二日夜民政黨三長老と會見後幣原首相代理は語る

今晩は老人達と只時局について長々と雜談したのだ、自分の留任を三長老から頼まれる等といふ筋合ひでもない、濱口首相が良くなつて會つて見て始めて首相の意見もある譯で今から居据つて兒れなどの話は出來ぬ譯のものぢやなからうぢやないか、議會開院式に出るかつて?、開院式に出る事は何でもないぢやないか、私の入黨　說で騷いでゐる向もあるさうだが今晩はそんな話は全くなかつた、近い内に首相に會ふなどといふ事は考へてゐない、愈々最近首相　會つて色々と事情を聞かされれば私としてもその時は考へても見るさ

殊に自分は過般西園寺公を訪問した時に園公から若し濱口首相が休會明け議會に出られなかつた時は現在の首相代理は變るかとの質問であつたので自分は、臨時代理の事であるから殊更一黨内から求むる必要もなくそのまゝ幣原首相代理で差支へはないと答へた、從つて幣原代理にもこの邊の話をして置くため出席して　つた、十二日の會合ではそれ等の點につきいろ〳〵話をし幣原代理よりは濱口首相からの手紙の來たこと等を聞いたが、我々としては黨内に種々論はあるも成るべく一致して黨の統制を　つて置くことを眼目に置き話し合ひをなした、もう我々の會合を再開する必要はない、幣原首相代代理の考へは依然議會中の代理を斷つてゐるが濱口首相が萬一登院不可能となつた場合濱口首相から勸めるやうなことがあればこの考へも變ることがありはしないかとも思はれる

幣原代理に對し入黨のことなどは絕對に話はなかつた

幣原君の入黨希望　若槻禮次郎氏談

にしたいといふことは誰しも切望するところと思ふ、勿論黨にはそれ〳〵機關があり、政府には國務大臣がゐて善處してゐるから側から兎や角いふべきでないが我々も亦永く黨に關係したものとしてこの際うまくやりたいものとの意見を交換した譯だが明確な結論を得た譯でもなく又それが黨の意志となる譯でもない、しかし別に幣原首相代理に入黨を勸めたやうなことはないが幣原君の入黨は我々の切望するところである

首相代理も內相に

與黨有志代議士會決議

【東京十三日發電通】民政黨の在京有志代議士會は十二日午後五時より東京會館に開會、杉浦、岡野、風見その他二十九名出席協議の結果滿場一致左の宣言決議を可決發表し更にこれが目的貫徹のため實行委員として出席者全部　宛てその中特に田中（養）杉浦、眞鍋、風見、小村、鈴木、高橋（詮）の七氏を常任委員とし直に全國の所屬議員に同志を糾合する書狀を發送すると共に黨幹部閣僚に歷訪してこれが貫徹を期する事となつた

決議

一、總裁全快に至るまで黨中の中心人物を選定して總裁代理の實權を行はしめ同時に首相代理の職責に當らしめて我黨の諸政策を促進遂行すべし

一、重大問題の決定には黨の諸機關を動員し黨員の總意を反映せしむべし

一、黨內黨外の二、三氏が我黨の重大事を私議するのみならず恣に暗中に盲動して世の疑惑を招くが如きは我黨の執らざる處なり吾人は斷乎としてこれを排擊す

右は三長老等の謀議を排擊し延いて幣原首相代理を以て議會に臨む事に反對　黨出身閣僚中より安達內相を以て首相代理並に總裁代理に當てんとする意圖でありその成行は頗る注目さるゝに至つた

黨幹部鐵相會合

【東京十三日發電通】民政黨の富田、中村、櫻內、降旗、櫻井木、武內各幹部及び江木鐵相は中村幹次郎氏の主催にて十二日午後六時から三島に會合し黨一の實情並に議會諸問題につき意見を交換し九時半散會した

疑惑を招く行動遺憾　富田幹事長談

有志代議士會の決議は大體において異議はない、只この際黨員全部の考慮せねばならぬことは總裁は經過非常に順調であるから今日政府及び黨幹　は何處までも總裁を中心として進み一時の代理を置く場合は政務でも黨務でも總裁の意向を聞いた上黨の機關で決すべきもので茲數日間は世間に疑惑を生ずるやうな行動は愼しまねばならぬ、有志代議士會の決議は趣旨においては大體異議なきもこれを決議として世間に發表することは黨內に暗闘ある如く誤解され甚だ遺憾である

眞茹無電臺　愈よ六日開所

國民政府交通部が二ケ年の歲月と三十九萬元の經費とを要して上海郊外眞茹に建設した國際無線電信發信臺は本月六日盛大な開所式を擧行した、式は交通部長王伯群氏が主宰し、外交部長王正廷、上海市長張群兩氏、アメリカ駐支公使トムソン氏など列席した、なほ同發信所中米、中獨、中佛間の發信をなすもので目下中米間の通信を始めてをり中獨、中佛は開場式のにより通信を開始した、寫眞（右下）會場に臨んだ交通部長王伯群氏（右上）アメリカ發信所（左）フランス發信所

莫全權辭任說

後任に顧維鈞氏起用か

【ハルビン特電十三日發】モスクワから莫德惠全權の密使傅占文氏が十二日歸哈した、仄聞するところによれば全權莫德惠氏は歸國後對露交渉の經過を張學良、王正廷兩氏に報告した上「健康勝れず」その職に堪へず」との理由で辭職、後任には顧維鈞氏起用されるに至るべしと傳へらる（寫眞は顧氏）

全支各鐵道に訓示

【南京特電十二日發】南京鐵道部は全國の各鐵道從業員に對し次の如き訓令を發した

一、鐵道行政系統を尊重すべきこと

二、鐵道部の章程を遵守すべきこと

暮る1930年

列國師走の諸問題（下）

重要な國際會議

先月から引續き本月に亘つて開かれる重要な世界的會議が三つある、それはジユネーヴの國際聯盟軍縮準備委員會、ロンドンの英印圓卓會議及び支那の內外債整理會議である、軍縮準備委員會は明年の本會議に上程すべき一般軍縮條約案を作るのが目的である、旣に陸軍及び海軍の諸問題に關する審議を了り目下空軍及び國家軍事費の制限問題に入つてゐる、クリスマスまでには草案を完成し閉會を告げ得る見込み、英印圓卓會議は先月十二日開會二十一日には一般討議を打切つた而して二十五日以來方針委員を開き全インドを聯邦にした場合の種々の關係其他につい て審議中である、支那の內外債整理委員會は先月十五日第一次會議が南京に開かれた、支那政府の整理方針によると日本關係の不確實債務は後廻しにする意嚮らしい目下支那側と關係各國　個別的に協議を進めてゐるがいづれ本月中に第二次會議が開かれる模樣である、會議參加國は日、英、米、佛、伊、白、丁、スエーデン、和の九ケ國である

支那時局の轉機

政治に經濟　支那は一新の轉機に直面してゐる、一九三一年の支那に對してわれ等はもつと注意深くならればならぬ、蔣介石、張學良兩氏は何を語つたか、東北四省の外交を中央の統制の下に置き對日外交を強硬化するなどゝ頻りに傳へられるが蔣介石氏の意嚮は妥當なる態度をとる方針で滿蒙に於ける自主權回復に關しても現在國民政府は何等計畫してゐないとも報ぜられてゐる、漢口租界回收の通牒も實は國民政府の眞意でなく蔣介石氏とフランス公使の佛租界に關する談話の際日本租界に　言及され對佛關係上日本にも同樣の態度をとるの已むなきに至つたものだといはれてゐる、この點重光代理公使も諒解してゐる筈だと國民政府要人はいつてゐるさうである　露支會議は勞働代表カラハン氏の提議により十二月四日再開の上會議の內容を擴大し東支鐵道問題のほか通商條約國交回復その他の露支兩國間一切の懸案にも及ぼされる筈　ある

釐金撤廢と新稅

問題の釐金撤廢は明年一月一日から實施されることになつてゐるが收入補　のために同時に特殊消費稅、出廠稅、營業稅の三種（支那側では一括して統稅と呼ぶ）が新たに設けられる、前二者は中央後者は地方の收入となり年收總額五千萬元と見積られてゐる、右の稅は外國品及び在支外國工業製品にも課せられるのであるが列國は時勢に鑑み默認する模樣である、新關稅率は近く發表されることになつてゐる、旣に立法院財政委員會の第三讀會を通過し十一月末會議に附議されてゐる、此處を通過するのも確實で多分明年一月一日から實施されるだらうと

日支共存共榮の根本趣旨に則り

誠心誠意仕事に當る決心　木村滿鐵交涉部長談

【東京特電十二日發】先般來・談京中であつた滿鐵理事木村交涉部長は十二日午後一時半、東京驛發の特急「富士」で離京したが出發に先ち語る

仙石總裁が就任されてから約一年半、自分が就任してからも約三ケ月になる、滿蒙關係の鐵道問題については種々調査をし、研究もしたが今までは、まだ準備中で何等交渉なども行はなかつた、しかしこんどは政府との打合せも充分行つたからこれから相當忙がしくなると思ふ、一日大連に歸つて本社で必要事項を打合せた上奉天に赴くことになつてゐる、新聞などにはいろ〳〵の報道が傳はつてゐるが必らずしもそれが悉く信じない、あくまでも日支共存共榮の根本的趣旨に從ひどこまでも誠心誠意をもつてこの仕事に當る決心である

市內各小學校の豫算增額を陳情

代表者より市當局に

大連市の昭和六年度豫算は學校　殘して全部査定　となり學校費も十五日には濟　豫定で大體において目新らしい新規事業もなく緊縮豫算であるが、大連市內各小學校長代表　井、越智、重松、國本の四氏は十三日午前十時市役所に總務課長を訪　し六年度は學級も增加　るし經費も膨脹するから相當潤澤に計上して貰ひたいと豫算增額方嘆願する處あつた

三、現狀の改良に努力すべきこと

四、國民の爲めに服務することを從業員の天職とすること

五、豫算を嚴守すること

六、編成を格守して冗員を濫用せざること

七、廉潔を鼓勵して公金を着服せざること

旅館會社の還元

正式認可は明年一月

滿鐵から關東廳に提出中であつた南滿旅館會社の滿鐵直營認可申請書は旣　關東廳の手　離　拓務省へ送達された模樣だが正式認可は一月中に發せられるだらうと一方鐵道部では旅館直營に對する準備として大體の腹案も成つたものゝ如くであるが旅館經營は一般事務と全く異つ　特殊のものであるため假りに直營全旅館及多數の投資旅館を統一する旅館事務所なるものが設置されるとしてもその事務所長は所謂特殊の人選　要する關係から目下愼重研究中であるが或は內地方面より物色されはせぬかとも見られてゐる、而して直營旅館としての陣容が整ふのは多分三月頃にならうと

閻氏一行は神戶直行に變更

【天津特電十三日發】閻錫山氏は大連行を中止して十五日家族同伴郵船北嶺丸で神戶に向ふことに決定した、一說によれば先づ家族のみを渡日せしめ閻氏は張學良氏との協議を了へて離津する筈であるともいはれてゐる

陸軍の定期異動

十二日內命を發す

【東京十二日發電通】陸軍定期異動中大隊長以上の分は愈々決定、十二日內命發せられ廿日附正式發令さるゝ事になつた、而して同日午前宮中に親任、親補式行はれ南大將、林（銑）、植田兩中將には首相代理より傳達さるゝ筈

親任

東京警備司令官　陸軍中將　長谷川直敏

任陸軍大將

轉補

朝鮮軍司令官　陸軍大將　南　次郎

免本職補軍事參議官　近衞師團長　陸　中將　林　銑十郎

免本職補朝鮮軍司令官　第四師團長　陸軍中將　林　銑三吉

免本職補第四師團長　參謀本部附　陸　中將　阿部　信行

免本職補東京警備司令官　參謀次長　陸軍中將　岡本連一郎

免本職補近衞師團長　支那駐屯軍司令官　陸軍中將　植田　謙吉

免本職補第九師團長　陸軍大學校長　陸軍中將　多門　二郎

免本職補第二師團長　參謀本部總務部長　陸軍中將　二宮　治重

なほ親補式外の異動主なるものは

補參謀次長　陸軍戶山學校長　陸軍少將　香椎　浩平

補支那駐屯軍司令官　騎兵第一旅團長　陸軍少將　梅崎延太郎

補軍馬補充部本部長　陸軍大學校幹事　陸軍少將　牛島　貞雄

補騎兵監　陸軍騎兵學校長　陸軍少將　柳川　平助

補陸軍大學校長　朝鮮軍參謀長　陸軍少將　中村孝太郎

補陸軍省人事局長　軍馬補充部本部長　陸軍少將　吉岡　豐輔

補騎兵第一旅團長　陸軍省人事局長　陸軍少將　古莊　幹郎

補參謀本部總務部長　陸軍大學校教官　陸軍少將　香月　淸司

補陸軍大學校幹事　軍馬補充部本部附　陸軍少將　市瀨　源助

補騎兵學校長　步兵第二旅團長　陸軍少將　兒玉　友雄

補朝鮮軍參謀長

兒玉少將は兒玉朝鮮政務總監の令弟である

八、部令なきに材料を購入せざること

九、正當の運賃の外に如何なる費用も徵せざること　規定の時間に執務すること

十六日の市會

大連市では十六日午後一時から稅務委員會を召集左記事項　附議することゝ

一、戶別割課稅標準規程制定の件

石井大連長出發

【長春電話】大連警察署長に榮轉した前長春警察署長石井金三郎氏は十二日市內各方面を歷訪し離長の挨拶を述べ十三日十六時三十分發列車で家族同伴赴任の途についた、驛頭には支官民の見送り數千名に上つた

人事

▲高瀨哲治氏（金州警察署長）十三日新任挨拶

▲井上正一氏（工學博士關東廳殖產課技師）十三日午前十時入港のうらる丸にて好子夫人同伴就任の爲め來連

▲金子利八郎氏（滿鐵能率課囑託）同上　連

▲谷信道氏（高等法院翻譯官）エイ子夫人同伴同上

▲濱崎眞二氏（滿鐵選手）　澄子夫人同伴同上

▲程國瑞氏（元張宗昌第二軍長）同上

大觀小觀

張學良氏を大阪の秀頼、蔣介石氏を關東家に譬へたものがある。眞逆。

◇

併し東四省には片桐且元が澤山居る筈。が併し、集權と分治とは兩立せず。用心々々。

◇

濱口首相の經過如何で民政黨內が騷ぐ。併し結局するところは大抵、判明。

◇

政黨內部のことよりも不景氣對策など、國民生活に觸れた問題は山積の筈。

◇

不景氣の歲の瀨はこシく〳〵と切迫しつゝあり、まづ健康第一で押切るか。

天氣豫報

十四日（南東の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下二、二	零下三、〇
旅順	一、二	同二、五
營口	零下二、〇	同六、四
奉天	同五、二	同七、九
長春	同九、二	同一六、〇

五百種の事務用紙 廿六種に減らせる
用紙の寸法統一は能率上急務 金子滿鐵囑託の話

滿洲で使つてゐる事務用々紙の寸法を統一するための調査その他産業合理局の用紙寸法規格委員會と協議研究のため上京中であつた滿鐵能率課囑託金子利八郎氏は十三日午前十時入港のうらる丸で歸連したが船中にて語る

用紙寸法 のことで商工省、産業合理局を訪問いろいろ打合せて來ました、大體この話は商工省の工業品規格統一調査會のうちの用紙仕上寸法日本規格統一委員會といふのが産業合理局の規格統一委員會の中に含められ、我國内で使用する色々な用紙の寸法を一定して事務の能率を増進して合理化を圖らうといふのですが、滿鐵の樣なところから率先して實行しなければといふので私が會社から命ぜられて打合せに行つたのです、目下滿鐵には約六千種の事務用紙を使用してをり、この寸法の種類は五百種からありますが規格委員會で決した用紙を使用すれば二十六種になり事務能率上大いに便するところがあります、愈々實行するとすれば大分費用がいりませうが

國家的な 問題ですから實行するに至るでせう、この委員會の規定は既に各省大臣の承認を得て目下印刷局に廻つてゐますが數週中に官報に發表される筈です、然しこれが實行に當つて困るのは各製紙業者が規定された紙型を製造するか否かで、私は王子製紙や三菱製紙等を廻つて見ましたが機械生産のところは注文通りになりますが瑣小の手すきのところは規格通りのものが出來ないだらうから困ります、併し是非實行したいものでこれによつて紙の切屑や手數が省かれて益するところ甚大だと思ひます、また産業合理局の仕事もこの頃は各銀行家會社側等にも大部理解された樣ですが未だ／＼國内實業家の注意を惹くことが少くない、例へば

合理局で 先般貸借對照表の勘定科目の並べ方を一定して發表したのですが、内地の實業家には何等の反響を呼び起さず却て外國實業家の稱讚を受けた位です

羅馬御滞在の高松宮殿下

【ローマ十二日發電通】高松宮殿下には十二日歴史上の遺跡フオーラムを御見物後ローマの東南シャムピノの飛行場に成らせられ飛行隊を御閲兵あらせられた、殿下には更にナミーノ湖水に向はせられ古代ローマのガレー船を御見物遊ばされた

北平師範大學の籠球チーム招聘
明年一月六日ごろ

滿洲體育協會では來春早々北平天津方面より籠球チームを招聘すべく各方面に種々折衝の結果、いよ／＼明年一月六日ごろ北平國立師範大學チームを招聘することに決定した、同チームは昨年來連した南開大學チーム及び極東大會に出場した中華チームの監督たる董守義氏のコーチを受け中華學生チームの最強チームで極東大會中華チームのメムバーとして活躍した劉冠軍、陳盛魁、王玉增の三選手を含んでゐることであるから馮庸東北大學を一蹴した大連の籠球チームも相當の苦戰を免れぬであらう、なほ試合日程は八、九、十の三日間で全大連、滿鐵、大連二中の三チームと對戰の筈メムバー左の如くである

▲引率者金德耀 ▲監督董守義 ▲選手劉冠軍(主將)趙文選、趙元諧、趙伯榮、王玉增、劉雲章、苗時雨、陳盛魁、姜文彬、趙文藻

自由營業の喫茶店 特殊飲食店として取締る
保安、衛生上からけふ夫々言渡す

大連市内の喫茶店は從來自由營業として認められ警察の許可なく誰でも勝手に開業出來たので最近到るところに喫茶店の看板を見るに至つたが、大連署保安係では近來喫茶店が飲食店類似の業態に傾きつゝあり保安、衛生の見地から今後特殊飲食店として取締ることゝなり、十三日午前十一時營業者二十六名を呼出し、原田保安主任からこの旨を言渡し、同時に營業許可願を改めて提出させることを命令した

歳晩の街頭 一分間 (E)
掛け値は法度 商賣もスピード化
朝から晩まで揉みあふ女軍 市場にも漂ふ年の瀬氣分

◆…旦那だ、奥さん、女將、女中子供——揉み合ひながら市場へ流れ込む。肉、魚、野菜、乾物——眼を皿のやうにしてアレかコレかの品定め、番頭は整理を要して客を呼ぶ、市場にも歳晩の氣分は多分にある

◆…「你ヤコレ高い、十錢まけろ」「奥サンこれ高いない、十五錢安い」——コンナかけ合ひは昔のこと、今は正札つきで掛値は法度、商賣もスピード化して掛合ひ抜きでお金と品物の取換へっこ

◆…人いきれに揉まれて歸る一人のワイフ、可愛いゝベビーを背中におんぶして重い包は魚か肉かいとし夫の——晩酌の嬉笑みを胸に描いて歸る處を「ヤア待つて居ました」とばかりにパチリと失敬(寫眞は信濃町市場で)

左近司中將 候補生ら 甘井子を見學

目下大連碇泊中のわが帝國練習艦隊候補生百六十餘名は十三日午前九時、第三埠頭第三十七番バースより滿鐵の大連丸にて新興の甘井子埠頭見學に赴いたが、埠頭から關根海運課長が案内のため特に同船し甘井子においては渡邊埠頭長から埠頭の概況について説明を聽取、それより機械その他にわたつて專門的見學をなし正午歸連した、なほこの日左近司中將は幕僚を從へ自動車にて甘井子を視察、候補生と同時刻に歸艦した

張宗昌氏の別府引揚

元張宗昌第二軍長程國瑞氏は十三日入港のうらる丸で別府から歸連したが語る

色々打合せのため行つて居りましたが歸つて來ました、宗昌氏の動靜については御承知の通りですが未だ張學良氏から話がないから何時大連に來るか決してゐません、併しいづれ學良氏より話あり次第別府を引揚げます

在滿兒童の猩紅熱罹患激減
この分なら撲滅もわけない 中楯博士の視察談

滿洲に於ける兒童の猩紅熱罹病者數は數年までおびたゞしい數に上りこれが豫防には滿鐵學務、衛生兩當局が躍起となつてゐたが近來豫防注射の勵行に從つてめつきりその數を減じ成績良好である、右に關し沿線の防疫狀態視察及び打合せから歸連した滿鐵衛生課の中楯博士は語る

每年冬季は猩紅熱が流行し今頃から愈々そのシーズンに入る譯だが本年は非常に少ない、殊に安東の如きは最も患者數の多かつた所で昨年は同季から發生した月三十人もの患者を出してゐたが、昨年十月から學齡兒童を中心に豫防注射を勵行し本年は殆ど患者を出してゐない、奉天、撫順は多少患者を出してゐるが調査した處やはり豫防注射をしなかつたもの許りが罹つてゐる、これに依つて豫防注射の適確さが判明したので今後徹底的に勵行すれば猩紅熱を撲滅し盡すことが出來るさ

誘導訊問だ 辯護權侵害
法廷に議論の花

十二日大連地方法院小田判官係り開廷された奉天朝日新聞記者伊藤秀吉氏にかゝる名譽毀損事件の公判中、辯護士寺島由松氏が被告伊藤氏に發した訊問が誘導訊問であるとなし立會の高井檢察官が注意を與へたところ寺島氏は「何が誘導訊問だ」と憤然と高井檢察官に食つてかゝり「檢察官の干涉は辯護權の侵害だ」と裁判長はそつちのけに渡り合ひ法廷にさんだ議論の花を咲かせたが、辯護士の誘導訊問と檢察官の辯護權侵害問題は法曹界の物議の種として殘されてゐる

誰何され矢庭に ピストルを亂射
奉天鐵西で三、四名の支那人 われ應戰一名を斃す

奉天警察署の尾崎、水除ほか三巡捕の警戒隊が奉天鐵西附屬地境界奉天窯業會社第五工場附近を十二日午後七時十分ごろ警行中、擧動不審の三四名の支那人を發見誰何するや彼等は矢庭に拳銃を亂射し[illegible]應戰し[illegible]たが、遂に賊の一名を逮捕し他の賊を追跡中これに應援せる支那人萬福增(二三)は賊の流彈に當り左肩に盲貫銃創を受けたので滿鐵大醫院に入院せしめ加療中である、生命には別條ない、賊については目下嚴探中である、因に尾崎、水除兩刑事隊は本年に入つてからも既に三回に亘つて兇賊を斃した殊勳者であるが、この報告に接した關東廳では即日警務局長の名を以て兩刑事隊の功勞を犒ふ謝電を寄せた【奉天電話】

富山のつうじ丸 越中

富山の藥として各家庭に配つてある富山市泉ヶ藥本舖丸一藥房の「つうじ丸」は滿鐵奉天の醫科大學において分析試驗を行つた結果、右「つうじ丸」の中には[illegible]甘汞(水銀化合物)が多量に含み藥として不適であることが判明したので、沙河口署管内において若し販藥してある家庭では直に衛生係まで屆出でられたいと

ラグビー戰中止

内地遠征をひかへた旅順工科大學豫科對全州内軍のラグビー戰は既報の如く十四日午後二時半より旅順グラウンドに於て擧行されることになつてゐたが、滿鐵選手出場不可能となつたため同戰は中止されることゝなり星名秦氏が終日同チームをコーチすることになつた

刑事室から脱走
爾來各地で惡事を働き廻り 小崗子署で捕はる

熊本縣天草郡須子村生れ前上海北四川路居住の藤崎榮(三〇)は曩に安東において同地の旅館止宿中同宿の支那人某の衣類を竊取入質の上來連し支那服に變裝して市内を徘徊中かれて安東署よりの手配によつて十二日午後四時ごろ小崗子署員が常盤町連鎖商店内において逮捕したが取調の結果藤崎は本年四月ごろ婦女誘拐事件により大連署に檢擧され刑事室において取調べ中逃走した脱走犯人であることが判明したので餘罪ある見込で引續き嚴重取調べ中

偽造モヒを摑まされ 遂に破産の運命へ
二萬圓を詐取された井上誠昌堂 笑へぬ年の瀬のナンセンス

化學作用で普通藥品から麻藥モルヒネが採れると欺かれ、上海まで出掛けてマンマと二萬圓を詐取された市内浪速町百四十五番地井上誠昌堂こと三澤成家は、これが資金を得るため、營業權、什器、商品の一切を擔保に市内信濃町百二十三番地石川萬藏こと石川萬次郎から融通を受けたもので、詐欺にかゝつたと知るや石川は早速大内辯護士を代理に十三日假處分を大連地方法院民事部に申請、商品及び什器一切の差押へを行つた、同時に家屋明渡し及び營業權移轉の本訴を起す筈で、老舗として知られた井上誠昌堂は全く沒落の運命に遭遇した、因に誠昌堂の權利一切の見積り價額は約一萬圓程度と見られ、何れにしても石川は一萬圓の損害を免れぬ譯であるが偽造藥品を摑んで破産の運命へとは笑へぬ歳暮のナンセンスではある

檢黴施行に藝娼妓罷業
濟南の騒ぎ

【濟南特電十三日發】濟南市社會局では今回支那人藝娼妓の檢黴を施行することゝなりこの旨發令したが、全市の藝娼妓はこれに反對を唱へ十一日から一齊に罷業を行ひ成りゆきを大いに注目されてゐる

三萬八千餘圓 拐帶逃走
川崎第百銀行員

【東京十三日發電通】去る十日午後三時二十分ころ川崎第百銀行千東町支店の出納係小曾我勇次郎(二〇)は行員の隙を窺ひ金庫より現金三萬八千四百圓を持出し逃走したが、そのうち二萬八千圓は目黑の自宅に風呂敷包みのまゝほうり込み一萬餘圓を携帶行方を晦ましたことが判明高飛せるものと見て各地に手配嚴探中である

遞信局の書入れ
賀狀特別扱ひ

今年も餘すところ十數日に押迫つた、遞信局では既報の通り二十日から二十九日まで年賀郵便の特別取扱ひを開始するので立看板を立てるやら吊下げ廣告を撒出するやら勸誘用のビラを配布するやらで大童となつて宣傳に狂奔してゐるがなほ今年は新機軸を出して滿電の屋上スカイサインを利用し十五日から二十八日まで「年賀郵便はお互に早く出しませう」と點出するほかラヂオ放送も行ふ事になつてゐる右に關し中尾監理課長は語る

每年々々賀郵便の切手、ハガキ賣上げ高は一年中の賣上げの四分の一を占めてゐる、昨年は五百萬通といふ夥しい數字を示してゐたが今年は不景氣であり店の宣傳廣告として郵便を利用するもの著しく增加の傾向にあるから年賀郵便 從つて增加するものと今から準備を整へてゐる

滿倶の濱崎投手歸る
新入社の柴原選手と共に

福山第四十一聯隊に入營中であつた滿倶のナンバーワン濱崎眞二投手は目出度く退營十三日午前十時入港のうらる丸で瀧子夫人同伴歸連したが埠頭には中澤監督始め滿倶選手等多數出迎へた、十ケ月の兵營生活で聊やけした顏も晴々しく語る

在營中は二三度中等學校のコーチに行つた位で忙しく全くボールもにぎれませんでした、軍隊といふところは全く辛いところですな、中隊長が僕のやうな男をとつたのは間違ひだなんて言つてゐましたよアハヽ、又練習して見なければ第一線に立てるかどうかわかりませんよ

同船で昨年まで愛知商業の遊擊手として活躍また本年夏第四回都市對抗の名古屋鐵道局チームの名遊擊手として令名を馳せた柴原選手が來連、滿鐵に入社し來シーズンから滿倶選手として活躍することになつた

新關東廳殖産課技師着任
井上工學博士

大阪工業大學教授から關東廳殖産課技師に轉任した工學博士井上正一氏は美しい好枝夫人を同伴十三日午前十時入港のうらる丸で着任したが、同窓の中央試驗所佐藤博士らが港外まで出迎へた、氏は語る

滿洲には大正五年に來たことがあります、轉任前まで外國に行つて居りましたから此の頃の内地のことは一向分りませんが不景氣だといふことだけは聞いて居ます今後ともよろしく【寫眞は井上技師夫妻】

信濃町市場
内通りを擴張

大連市信濃町市場は市場内通りが極めて狹隘であり且つ屋根トタンも相當損傷してゐるので大連市では六年度豫算で擴張且修繕を行ふ事になつたが該市場は大連都市計畫上早晩他へ移轉されればならぬ運命にあるので取敢ず應急工事を施す事となつた、目下工費の見積り中であるが應急工事としても全部に亘るものなれば少くとも二萬圓近い豫算は必要と觀られてゐる

甘井子船火事
華戊號から失火

上海籠羅船(當時大連汽船のチャーター船)華戊號(四千二百四十九噸)は十三日、六千三百噸の石炭積込のため甘井子石炭積込埠頭第二番バースに繫留中、午後一時半ごろ煙突の周圍から失火し機に燃え上つたが、急報によつて馳せつけた埠頭事務所員及び消防隊の活動によつて午後二時ごろ鎭火した、失火原因その他取調中であるが損害は相當ある見込である

共産黨員が四名を銃殺
開山屯居住民脅ゆ

【間島特電十三日發】十二日夜九時四十分ごろ共産黨員三四名が天圖鐵道の起點開山屯に現はれ支那總官商許某、和龍縣教育局長某支那新聞民聲報社長關俊彦氏の夫人の弟で元民聲報記者廖某、目下わが領事館囑託醫者鮮人金某、國民學校教員岩某の四名を銃殺したので同地住民は恐怖にかられ對岸上三峰へ續々避難してゐる

これは奇特
貧困者に同情金

十三日午前九時ごろ沙河口署受附に小學校の生徒が居る家庭でお正月にも餅のつけないところへ同情金として加へて下さいといふ手紙に金三圓を添へて投げ込んだまゝ名も語らず立ち去つた四十歳前後の婦人があつたので同署では直にその手續きを取つた

正副大連醫院長送別午餐

大連醫院長戸谷銀三郎氏および副院長尾崎新之助氏が今回他に轉出する事となつたので田中千吉、村井啓太郎、佐藤至誠、村田懋麿、齋藤寛太郎、田村羊三各氏並に有志主催で來る十九日正午ヤマトホテルに於て送別午餐會を開催するが會費二圓五十錢出席希望者は來る十八日まで市役所總務課宛申込まれたいと

台所メモ
公設市場相場

品名	上	下
鯛(生 氷) 百匁	一、七〇〇	八五〇
まぐろ 同	八〇〇	五五〇
ほうぼう 同	一五〇	五〇〇
たら 同	〇八〇	一〇〇
甲いか 同	三〇〇	〇六〇
水だこ 同	三〇〇	二〇〇
ぐち 同	二五〇	二〇〇
たち 同	一〇〇	二〇〇
かながしら 同	一〇〇	〇八〇
えび 同	二五〇	〇七〇
ひらめ 同	一二〇	一七〇
すゞき 同	一五〇	〇八〇
めばる 同	二〇〇	〇八〇
あぶらめ 同	一五〇	〇八〇
ぼら 同	三五〇	二〇〇
かれい 同	一二〇	一〇〇
さば 同	一五〇	〇八〇
いわし 同	一五〇	一〇〇
うなぎ 同	八〇〇	四〇〇
あなご 同	三〇〇	二〇〇

新年懸賞 寫眞募集
締切來る廿五日に延期

左記規定により新年の本紙に掲載する寫眞印畫を募集いたします

課題　勅題若くは羊に因めるもの
大さ　八切以上のこと(印畫は臺紙に貼附せず、裏面に課題、住所、姓名、撮影場所を明記のこと)
締切　十二月二十五日限り
宛名　滿洲日報社編輯局懸賞寫眞係
賞金　一等(三十圓)二等(十圓)三等(五圓)
注意　應募印畫は一切返濟お斷り

滿洲日報社

俠艶一代男 (139)

米田華舡作　伊藤幾久造畫

廓の血の雨(十一)

「まアお兼さん、何ですれえ。お役割が困った顔をしてるぢやないか?」

夜鷹遣手の老婆が、見兼ねたか口を挾んだ。

「お前なんか餘計なことをお言ひでないよ。私ア鐵さんを今夜たんと困らしてやるんだからね」

「三藏さん」と、鐵太郎は改まった口調で「鳥渡耳を貸して貰ひてえ」

すつと立上る袖を、狼狽て、掴んだおさしみお兼。醉眼を險しくして、

「鐵さん。お前さん、また私を振つて逃げる積りかえ」

「放せッ！七くどい眞似をするもんぢやれえ」

掴つた袖と一緒に身を抜いた鐵下ロ。

「へえ、どうも相濟みません。あ、つしが連れて來たわけぢやござんせんが、何してもあの通りぐでんぐでん來てますもので、手に負へれえんでござりますよ」

三藏が申し譯無い顔付で、もみ手をしながら頭を下げて居つた

「お前さんには先達てからいろいろと世話になつてゐるんで、丁度今夜逢つたのを幸ひ、一口差しあげやうかと思つたのに、あんな邪魔が這入つて臺無しにされた。失禮だがこいつを收めて置いて貰ひてえ」

「いえ、そ、そんな御心配をされちや、反つてあつしが痛み入りやす」

「まアさ、取つて置いて貰ひてえ」

御辭退なさる程のものぢやれえ」

加賀鳶の鐵太郎が無理に、遊び人三藏の懷中へ懷紙に包んだ金をねぢ込んだ。

「お役割にこんな御心配を願ひちや、本當に相濟みませんよ」

一座の御合を見計らひ、茶屋の迷惑にならねえやうに、あの連中は歸して貰ひてえな」

「へえ、承知致しやした」

雜人の話聲が耳に入つたか、ぐだぐだに醉ひ崩れたおさしみお兼が身を起しかけ

「鐵太郎さん、一寸鐵さん！私ア

歸れと云つたつて、歸るもんか？三ちやん……」

返辭を待つか？間を置いて

「三藏！チヨイト三藏！鐵さんを無理にも引摺つてお出でッ！」

呂律も怪しい捲き舌で喚鳴つてゐる。

さん、さん、さんさ、階段を身輕く、鐵太郎が下りて行くのを見濟まして、三藏がまたのつそりと元の座敷へ戻つて苦笑ひ。

「お兼さん、お役割にあんなことをぽんぽんと云はれちや困るぢやれえか？」

「ちえッ！」と、強く舌打ちをして「膝にないことをお云ひでないよ。鐵さんはどうおしだえ？まさか歸しやしまいれ」

ぐつたりと前にのめつた身を、鐵首でも擡げるやうにニヨロくと起した。

「まア兼ちやん！」と、お兼の眼さきへ、老婆が打つやうに手を振つて「大きな聲で何だれえ。少し靜かにおしなれ」

「姐御は醉ふと、これだから遣り切れねえ」

三藏も、聊か持て餘し氣味だ。

丁度、階下の往來は夜五つ過ぎ人の出盛る最中で、廓の隅から隅まで、人でごつた返して居つたが急にどこともなく、うわッといふ鬨の聲が揚がつて、雪崩るやうに人の波が崩れ、逃げ、走り、散つて、

「喧嘩だッ！喧嘩だッ！」と、云ふ叫びに混ぢり、悲鳴と叫喚が捲き起つた。

「相手はリヤンコだ。抜いたぞッ！」

うわッ——と云ふ渦捲く喚聲が四方へ擴がつて、恐怖にわれ勝ちひしめき立ち、逃げ惑つてゐた。

キネマと演藝

兒童映畫振興懇談會
東京に設立さる

東京市社會教育課主唱になる兒童映畫デーは日を追ふて好成績をあげてゐるが、このほど上野自治會館で映畫業者童話作家連が集つて兒童映畫に就いて懇談會を開いた顔ぶれは市から池園課長を始め關係係員、映畫業者は松竹の堤常務日活の本間營業部長等で、作家側は沖野岩三郎、小川未明、濱田廣介、前田晁、中村星湖、藤澤衛彦澁澤青花、水谷まさるの諸氏であつた、今迄の兒童映畫はやゝともすると無味なものが多いのでこれが發展を圖るために毎月一回づゝ懇談會を開催する豫定でこの會合を「兒童映畫振興作家懇談會」として有意義ならしむると、なほ作家等も進んでよき兒童映畫向きのものを書きこれを直接撮影關係の人々に見せその意見なども參考として今後ますますよき映畫を製作することになつた

市社會課主催 慈善映畫會
けふから協和會館で

大連市社會課主催、滿鐵、大連、

滿日紙後援の歳末窮民救濟慈善映畫會はいよいよ今、明兩日午後六時から協和會館で開催されるが上映々畫は舞鶴沖神戸沖において撮影された「大觀艦式實寫」及びメトロ社の傑作ラモン、ナヴアロ、ノーマンアラー主演「アルト・ハイデルベルヒ」後者は日本でも古く和譯して上場せられた「思ひ出」を名監督エンルスト・ルビッチ氏が達者なメガフオンで製作したもの、爾景氣顏る態で歳末の映畫人間に好評を博してゐる、會員券は五十錢、當日會場入口で發賣する

大衆映畫が全盛
初春の映畫陣

本邦映畫各社は初春映畫の仕度に昨今多忙を極めたやうである、各社の陣立を見ると傾向映畫の影は更になく大衆向映畫が全盛を極めてゐる、日活は「オン・パレード」を始め菊池寛原作「心の日月」は田阪監督が映畫化することになつて居り、清瀬監督は澤田清主演で「新説江戸美少年錄」その他近日發表する豫ごが大衆ものである、松竹蒲田はと見るとニコニコ大衆映畫が多い、松竹京都でも春の第一彈を發表したが、林長二郎主演太郎監督、月形龍之助主演「南國太平記」廣瀬監督、高田浩吉主演「源九郎義經」など大向ふものである、東亞、帝キネ、マキノを見渡してもニコニコ映畫や大衆向き映畫陣におさおさ怠りがない、初春は先づ理窟なしに面白い映畫が續出するだらう

寫眞
裏切者——エミールヤニングスの主演、アルプスの大自然を背景に愛慾葛藤を描いた傑作(銀座セレーナーデと共に今週大日館で上映)

本年度の映畫檢閲手數料
約十五萬圓也

不景氣で何處でも青息吐息の狀態にあるが內務省映畫檢閲は不景氣どころか本年も手數料がざつと十五萬圓位はあると言ふ景氣のいゝ話である。卽ちその內譯は一月が六千八百四十圓十四錢、二月は七千九百三十七圓四十七錢、三月は九千三百六十三圓七十錢、四月は八千九百八十八圓四十七錢、五月は一萬六千六百七十錢、六月は八千三百四十四圓五十一錢、七月は八千八百九十六圓十五錢、八月は七千三百六十九圓六十四錢、九月は九千三百六十一圓八十一錢で十月は統計が出來てゐないが昨年度は一萬圓程であるから本年も變りのない模樣で十一月と十二月に一萬圓突破は確實で十二月には例年春の映畫の申請が澤山あるからどうしても一萬五千圓はあるものと觀測される

滿日勝繼碁戰
第廿六回
【秋元氏三回勝四回目】
先 秋元豐二郎氏　北條力松氏

●一二一チ三　●一二五ハ八　●一二九タ十三　●一三三タ十九　●一三七カ十六
○一二二ル四　○一二六ハ九　○一三〇カ十八　○一三四カ十九　○一三八ト八
●一二三ロ九　●一二七イ八　●一三一ヨ十八　●一三五レ十八　●一三九ト十二
○一二四ロ十　○一二八タ十一　○一三二ヨ十九　○一三六リ十三　○一四〇ト七

—【7】—

これを合計すればざつと十五萬圓にはなる豫定で昭和三年は十二萬六千圓強あり四年度には十一萬五千八百圓強あつたが、本年はこの兩年に比して遙かによい譯である

大連觀世會納會

大連觀世會にては本年度納會を左記番組に依り來る十四日正午より薩摩町八三渡邊師宅に於て開催する
▲番組素謠、三輪、鉢木、井筒、百萬、紅葉狩、千手、俊寛、舟辨慶▲獨吟舟辨慶、天鼓、鐵輪、羽衣、玉葛、楠露、勸進帳、烏追船▲仕舞小袖曾我、敦盛、蘆刈、蟬丸、高砂、花筐、祝言

劇話

フランスへ行く鑑能會の川口氏、出發を目前にひかへて準備に忙殺されてゐるが、あちらでの主な研究はダンスとレヴユーとの事▲氣の早いのが其の川口氏にフランスみやげを尋ねると川口氏答へて曰く、セラチン▲セラチンなるものがなかなか馬鹿にならぬもので、川口氏歸連のあかつきは、佛國パリー製セラチンで素晴らしい照明を見せると力んでゐる▲先程歸連して其の後奉天に行つてゐると噂されてゐた生流瀧美今は安東にうらぶれの身を托せてゐるとの事であるが▲先日巡業に出てゐた瀧の業山をつかまへた生流がサメザメと泣き乍ら大連を語つたとのこと、何んとなく淋しくなる▲それにしても生流を此のやうにした原因のそのものこそ今沿線映畫界で斷然流行の惡い流行ものだ▲寛壽郎を迎へろ瀧連館では年末の寛壽郎映畫コマ子の「目數一平」を皮切りに寛壽郎が來る迄つまり正月一二週を寛壽郎物でぶつ通し寛壽郎の人氣取策を講ずべく二郎さん此の處大いに策をめぐらしてゐる

大連 JQAK

十二月十四日午後一時
協和會館より連絡放送
▲ブラスバンド(一)行進曲觀艦式佐藤作(二)序樂輕騎兵ズッペ作(三)接續曲勇敢なる日本兵瀨戸口作(四)歌劇椿姫ヴエルデイー作(五)描寫曲炭礦へ降るランゲー作(六)混成曲南方植民地の歌コンテルノ作(七)組曲ヤンキアーナー、サリバン作(八)國歌君が代練習艦隊乘組軍樂隊指揮海軍々樂長夏目藤一郎
以下內地中繼(六時二十三分)
▲ラヂオ風景　忠臣藏十二景(一)兜改め(二)松切り(三)刄傷(四)道行(五)判官腹切り(六)城明ケ渡し(七)二つ玉(八)勘平腹切り(九)一力茶屋(十)討入り、(十一)引揚(十二)渡し
出演者(淸元みつゐ利喜社中、出演者)常磐津文字太夫、島崎ます、野澤久米造、竹本宮古太夫、淸元梅島、野澤久米造、竹本宮古太夫、島崎ます、杵屋榮二、柳亭市松、柳亭春樂、杵屋新太郎、松島庄三久、東家樂之助、加藤卿野村彰久、淸元和三次、谷口鶯香

外商扱ひの穀油豆粕の取引さ禁止を決議
自己の地位擁護を圖るために　上海の華商が策動

近年上海方面における滿洲特產物の取引に對し邦商をはじめとする外商の進出著るしきものがあり、之がため同地に於ける雜穀油、豆粕等の華商同業者が多大の脅威を受けつゝあるので上海の華商雜糧油豆粕公會は是等同業者を救濟する必要上過般來愼重協議の結果、今後外商の取扱ひに中國產雜穀油、豆粕は全然取引をなさぬことを決議し此の旨社會局へ提案するさ共に、若し同業者間に本決議を破るものがあれば直に裏切者さみて一切の取引を斷り、更に社會局に報告して處罰し又既契約者は速かに公會に通告することゝなり、各同業者へも通告したため同地に於ける外商就中前記の品を取扱つてゐる、三井等は相當の打擊を蒙る結果さなるこ傳へられて居る、而して此の問題は相當潛行的に進行して居るもの、如くであるが現在大連より同地へ輸出される大豆は昭和三年度において十三萬七千六十噸、昭和四年度に於いて十萬四千百餘噸に上り、例年金額にして八百萬圓以上に達し、豆粕も又百七十萬圓を示してゐる、然るに近年外商が

近代的　の進步したる取引方法を以て華商間に進入し、それ等の取扱ひも最近では華商七分外商三分さなつて居り、從つて比較的資本に乏しく且つ又古い取引方法を墨守し居るた賣行の不振さ共に非常に脅威を受ける所から外商驅逐の策を執つてゐるものさ信ぜられ、之が徹底的に實行される場合は外商營業者にとつては非常な痛手を蒙るわけである、右に關し當地三井物產支店では左の如く語る

何だかそんなゴタ〜が起つてゐることは事實である、勿論その

問題は　二三ケ月以前から起つてゐるもので、目新しきものではない、只彼地に於ける華商同業者は極めて古い而も幼稚な方法を以て取引し相場の騰落にも非常に鈍感な所へ最近外商が近代的の取引方法を以て極めて廉價に供給する所から自然脅威を感ずることゝなつたものであらう、果して彼地の同業者が策する外商の驅逐等が實行出來るかどうかは甚だ疑問とする所であり、且つ又そんなことが實行さるゝとすれば、結局要者自身の損失を招くものであつてそんな陋策が實行されるものとは思はれない、從つて吾々の方としては大して重大視してゐない

横濱行豆粕殆ど北滿物　哀れ大連油房

十一月中に横濱港に輸入せられたる豆粕は十六萬八千三百七十四枚であるが之を積出地別に見れば左の如く全く浦鹽積のものであつて牛莊積大連積を合して僅か五千枚に過ぎず大連油房が北滿油房に壓倒せられてゐる事を物語つてゐる（單位枚）

積出地	枚數
浦鹽積	一六三、三七四
牛莊積	二、〇〇〇
大連積	三、〇〇〇

州內水產漁業の振興を協議
金融改善論も出づ　各民政署主任會議

關東廳では十二日午前十時から州內水產漁業の振興に關する各民政主任會議を開催、田中大連地方課長、惠崎金州總務課長、城崎旅順商工係主任他各署技手出席本廳よりは三浦內務局長、日下殖產課長、姉崎技師、濱野屬等出席內務局長より水產事務の敏捷及び公明なる行政に關し一場の訓示ありたる後諮問案

一、本州水產業の現狀に鑑み急施を要する事項

二、本州漁業規則改正に關する件

につき協議第一問に就ては漁業金融及豆油水等必需品供給方法の改善、船員素質の向上等に關する意見多く、第二問に就ては現在の屆出漁業の一部を許可漁業とすること其他有意義なる意見も多く出て引續き水產振興上に關する諸般の協議を遂げて午後五時閉會した

水產會でも協議　けふ事務協議會

關東州水產會では前日開催された關東廳の漁業振興に關する各署主任會議に關連し十三日左記各項に關し附議のため事務協議會を開會する由

水產會事務協議事項

一、本會關係法規中改正を要すべき事項（本會關係法規中改正を要すべきものあらば其の事項に付き協議せんとす）

二、支部の業及事務に付改善を要すべき事項（各支部の事業及事務に付改善を要すべき事項あらば其具體的方法に付協議を遂げんとす）

三、支部に於ける來年度事業計畫及經費豫算に關する事項（各支部に於ける來年度事業計畫の具體的說明を求め且收入減に當り極力經費の節約を講ずるの要あるに付此際節約し得べき經費に付研究し以て來年度に於ける本會の事業計畫及收支豫算編成の參考に資せんとす）

四、會員の整理に關する事項（會員の整理に就ては從來各支部の取扱區々に亘れるが如し仍て之を統一し法規上遺漏なきを期せんが爲其方法を協議せんとす）

五、其の他水產會の事業及事務に關する希望事項（會員の福祉を增進し水產業の改良發達に資せんが爲水產會の事業及事務に就き施行又は改善すべき希望事項あらば其の事項に就き協議せんとす）

蒙古銀行　設立の打合せ

蒙古郭爾羅斯前旗在住の蘇寶麟氏は農安を經由し十一日午後五時來長した、氏は擧て計畫中である長春に蒙古銀行設立に關し支那側と協議のために蒙古王代表として來長したもので、滯在中に長春縣知事馬仲援氏等とその具體案を進捗させる模樣である（長春着）

滿洲の柞蠶事業
製糸工場の現狀　取引は安東さ蓋平　絹紬は滿では生產されぬ　（五）

柞蠶糸（續）

●●●製糸工場　農家が副業として大枠絲を小規模に製糸してゐるのも少くないが以下述ぶるところは相當多數の男工を使役して大規模に製糸工場工業の域に入つてゐるものについてである、設備　原料繭置場、選繭場、煮繭場、押繭場、素繰場、繰糸場、乾絲室、結束室、檢査室、事務所などに分れ製絲行程は選繭、殺蛹乾繭（これを行はねば繭質を害し解舒困難に陷る）煮繭、押繭（水分を除く）素繰（正緒を求む）採絲、乾絲、檢査、結束梱造の順序に行はれ、小枠絲は二十括を以て一梱となし一括は約八百匁、一梱は百斤（十六貫）である、大枠絲は二十五括を一包とし三十一、二綛（一綛は約六百五十匁）を以て一括とする職工は全部男工にして大部分は山東方面の出稼人である、安東の職工は約八千五六百人に上るといふ勞働時間は大よそ十二時間、賃銀は安東にて一日一塊十二三錢どころである、總產額は不明であるが近年々額三萬數擔に達すると推定される

●●●取引さ商慣習　原產地蠶さところに製絲されるので各地で小取引行はれたが交通と金融の關係から現在では安東　蓋平の二市場に限られてゐる、安東市場の建値單位は柞蠶絲百斤建、屑絲二百斤建にして取引は一梱、單位とし鎭平銀を用ふる、賣手買手負擔し、問屋口錢は契約金額の二分　問屋倉庫料は一俵五十斤入につき鎭平銀五錢である、現物さ先物さ問はず契約と同時又は三日以內、代金を支拂ひ、荷造は普通廿括百斤を木函入とする

●●●副產品　繭の輸送に用ふる柳條籠は使用後綿さし安東にて約金一圓內外にて取引される、屑絲は元支那への衣服や夜具の填物とし、白質のものは綢や紡績用に用ひたが、現在では上海より更に歐米に輸出して絹絲となり、また天鵞絨其他類似の織物となる、蛹は天日に曝されてそのまゝ支那人の食料となり、その油は石鹼製造用や減磨油、搾り粕は幾分肥料として用ひられる、柞蠶紡織の專門工場は世界に稀でその一はイタリーにあり、他の一は安東の富士瓦斯紡績である

支那絹紬

支那絹紬生產の約八割は山東省で占め、あと一割が四川、湖北その他中部支那から、五分が廣東方面から產出され、滿洲の產額は僅に五六分に過ぎない、つまり滿洲は柞蠶の主產地でありながら絲の過程において輸移出してしまつて、その製品工業を日本及び支那の他地方に讓つてゐるのである

●●●原料さ品種　小枠絲を使用することは極めて稀（日本では大抵小枠絲）で殆ど滿洲產及び芝罘產の大枠絲又は出殼絲を用ふる、品質の鑑定は絲繰の巧拙、原料絲の優劣、重量、光澤などによつて決定する

●●●用途　絹紬は古くから作られ品質劣惡の缺點はあつたが比較的耐久力に富む點から中流人士間に使用されてゐた、然しながら近來は特に日本において製織の改良、原料絲の改良選擇、精練などの進步によつて品質の向上を計つたのさ一般に染料の騰貴、毛織物の昂騰などに伴つて絹紬は獨特の性質があり耐久力に富むので、一般歐米人の嗜好に投じ大いに需要を增加した、用途の主なるものは男女夏服地、闢衣地、窓掛、卓子掛、洋服裏地などであるが近來は飛行機の翼材料に適することが認められて以來、更に販路を擴大した

●●●工場さ產額　滿洲における絹紬機業も近來需要の增加につれて安東を中心に稍發展し、安東に十七、蓋平に四、五、海城に二、三、奉天に一工場を算すのみが奉天の純益繰織司を除いては何れも規模小で設備も整はず、從つて製品も良好でない、產額は安東三萬一千疋、奉天三萬疋、これに海城、蓋平を加へて約六七萬疋と推定されてゐる（終）

十三日限り　鈔票受渡減少

大連取引所錢鈔市場に於ける鈔票十二月十三日限は十二日前場を以て納會した受渡高百二十二圓、標準値段五十二圓三十三錢此の總代金六十三萬八千四百二十六圓で、これを十一月二十八日限に比較すれば、受渡高は三十一萬圓總代金で二十三萬六百十四圓と夫々減少を示し標準値段では四圓四十七錢の安値を示した、受渡につき主なる手口を示せば左の如し（單位千圓）

▲賣方　儲蓄五五〇、裕昌祥五〇、山田一二〇、廣義成信一一〇、廣盛泰七〇、東裕一三〇、福順義六〇

▲買方　泰信七〇、永衡通運五〇、益發合五〇、三井二七〇、三菱三四〇、東順盛四〇、東昌祥五〇、裕記九〇、東永茂八〇、双聚福一三〇

倫敦銀塊新安値
十五片十六分の一へ墜落　標金また新高値へ躍進す　地場鈔票は氣迷ひ

銀塊は上海に於ける支那大手筋の投賣りによつて氣配は依然軟弱と見られてゐる折柄銀塊の再落氣配に動かされ、標金買物の煎れ殺到し昨場標金は六百四十八兩三と新高値に躍進したが、これがため上海銀塊は一段と一落の氣配にあり倫敦銀塊又之に追從するの事情にあるが、今朝倫銀は十五十六分の一を報じ、去る六月二十五日の新安値十五片十六分の七を下廻ること八分の三と、有史以來の新安値を示現した、一方上海標金は銀塊の安見越しに今朝更に奔騰して六百五十二兩二と之又有史以來の新高値を現はした、紐育孟買も共に崩れ地場鈔票は是等の軟弱材料に刺戟され、再び五十二圓臺割れとなり五十一圓七十錢と寄り、非常な安値を辿るものとされ、非常な興味を峻られたが標金漸次戻し來り結局四十五兩五と止めるに至つた結果鈔票は割合に峻り再び五十二圓臺乘せとなり、結局五十二圓二十錢と止めて强調を呈したが、前日の事情よりみるときは今一段の安値を示すべきに拘らず比較的に峻りしてゐることは一般に氣迷ひにあるものと觀られて居る

本年度改良大豆檢查成績は良好
九割六分の合格率　助成金は今年から十圓に減額

北滿における改良大豆は本年に入りてよりその栽培け益々增加し、品質また豫想外の成績をあげてゐるが、本年九月より十一月末日までの改良大豆檢查成績左の如し

	本年	昨年同期
檢查數	六六五車	六七一車
合格數	六三七車	五四四車
不合格數	二七車	一二三車
合格率	九割六分	八割一分

また出廻り數の大半は長春管內にて總檢查數六百六十五車の內六百九車を占め公主嶺、四平街の順序となつてゐる、なほ本年の檢查取扱管區は以上長春、公主嶺、四平街の三區で、開原は改良大豆の成績思はしからず、しかも同地は日本人取引商も少く、官銀號の買占等にて常に大豆價の釣上を策してをり取引成績も思はしくない關係上本年からは檢查廢止と決定しまた檢査合格品に奬勵金として交附してゐた一車十五圓の助成金は本年よりは十圓に減額した、而して本年よりは十圓に減額した、而して日本方面は相當著るしい增加を示してゐる、本年における改良大豆の收穫が相當增收を示したに拘らず昨年の檢查數とほゞ同數である理由は特產出廻り未曾有の不況にもよるが本年度長春方面における混保大豆の中に改良大豆の入つたものが多くなつたことにも原因し卽ち昨年の改良大豆出廻り數量の內三割までが混保品となつたとされてゐるが、本年は約五割が混保品に含まれたと想像されてゐる程で、從つて本年における長春管區の混保品は品質を一變してゐる、また改良大豆の値段は混保大豆の下落に連れて續落の途を辿つてゐるが、長春における百斤當り平均相場の比較を示せば

時期	相場
四年九月	四圓九〇二
同十一月	四圓三一二
五年三月	三圓九〇一
同　九月	二圓八三〇

で、これを混保一等品に比すると平均大體廿錢高の割合である、兎に角滿鐵農務課ではこの特產界不況の際に改良大豆が昨年同樣の成績をあげつゝあることに大いに氣を強くしてゐる、然し現在改良大豆の用途は醬油、豆腐等の食料品に限られてゐるが、これは油房原料を目的とする改良大豆本來の目的にも反することであり、將來、販路增大の點から見ても當然油房原料への進出の必要を感じ目下實地に就いての試驗を進めてゐる

十二月限り　豆粕豆油受渡

大連取引所特產市場に於ける十二月限豆粕豆油は十二日前場を以て夫々納會した　豆粕は賣買總出來高三十三萬、受渡高十三萬八千枚受渡步合四割一分八厘强、受渡標準値段一圓八十五錢でこれを十一月に比すると賣買總出來高では五萬八千枚、受渡高では八萬一千枚と夫々增加を示し受渡標準値段は九錢の高値を示してゐる、尙最高値段は二圓二十錢五厘、最低値段は一圓七十五であつた、受渡につき手口を示せば左の如し

▲渡方　同泰二、和生祥二、萬義長四、福順厚九、福聚恒四、福和成一六、益發合一一、義順生八、玉昌合五、昇源一九、東記七、西記一、東永茂一、日清二九、松田一、三泰一、三菱一八

▲受方　福聚昌三、廣永茂一一、興茂東三、鼎新昌九五、三井二六

次に豆油は賣買總出來二十五萬八千五百箱、受渡高四萬四千五百箱受渡標準値段十八圓九十錢、總出來高に對する殘玉步合一割七分二厘强で、これを十一月に比すると賣買總出來高で六萬七千五百箱、受渡高で一萬　千箱の增加、標準値段は七十錢の高値を示して居るなほ最高値段は二十二圓十錢、最低値段は十八圓であつた、受渡高につき手口を示せば（單位百箱）

▲渡方　和生祥五、萬義長四五、福順厚五、福和成六五、恒昇七〇、義順生二五、玉昌合三〇、裕成東一〇、西記五、日清三五、三泰七五、三菱三五

▲受方　廣源泰二五、天和成一〇、裕泰五、三井四〇五

倫敦銀塊週報

十日のロンドン銀塊相場は昨日よりも更に十六分の一ペンス方下押し、現物は遂に十五ペンス十六分の七と過去の最安値たる六月廿四日の相場に額合せするに至つた。此の一週間の形勢に關しサミュルモンタギュー商會は左の如く報じてゐる、支那は盛んに賣り物を出した、之に對し買ひ向つて來るものの極めて少く、從つて相場はもろくも暴落した。斯くて先頃の相場小康により盛り返してゐた市況の不振は二週間の間に頗る動搖を來し買ひ氣は全く頓挫して、たゞ空賣りの買ひ埋め若干あるのみである、アメリカ筋は相場續落步調なるに拘らず一段と賣り氣を示し、ごんご連日午後になると活潑に賣り物をしてゐる、シャープス、ウイルキンス商會、支那筋が賣り進んでゐる理由は支那が外國より多量に原料品を輸入してゐる爲めであ、此の狀態が續く限り銀塊相場の著しき恢復は望み難い、モンタギユー商會の週報によれば今週主として活躍したのは支那筋で、連日同筋から賣物が出た又アメリカも盛んに賣り物を出した、尤も支那は若干買ひ物も出した、空賣り筋は時々空賣りの買ひ埋めを出したが、新しく買ひ向つて來るものは殆んごない、尙本國へ積出すための銀塊需要も皆無でロンドンの在荷は漸增しつゝある、從つて目下現物についてゐるプレミアムもやがてなくなるであらう

▲備考　今週のロンドン銀塊相場は左の通り（△印は先物無印は現物）

五日一五片八分七△一五片四分三、六日一五片八分五△一五片一六分九、八日一五片一六分一一△一五片一六分五、九日一五片半△一五片一六分七、十日一五片一六分七△一五片八分三、十一日一五片一六分九△一五片半

倫敦外國爲替

英米爲替は一直したが、主要爲替は依然ポンドに不利な動きを見せてゐる、特に獨英爲替の足取りは不安人氣を釀してゐる、支那爲替は不安定、日本爲替は閑散である

黄塵

◇…銀はますく惡くけさ倫敦銀塊は半ペンス安の十五片十六分の一とさきの安値を下廻るの記錄的慘落だ

◇…大戰直後には八十九片半といふ高値にあつたのが今日では六分の一の値段だ、銀はたしかに貴金屬としての王座を退つた。

◇…銀貨國の嘆きは適切であるがわが國としても惱みは深い、支那市場の購買力減退と、外國市場における支那商品と競爭の不利で對外貿易は更に一段の壓迫を受けることを覺悟せねばならぬ。

◇…やゝ安定とみへたわが財界も再びこの一角から崩れはせぬか既に綿糸も安ければ株式も暴落だ、最後まで惱みの多い年ではある。

特產

市場は依然として何等の變り映えもなく無味平凡なる場面を繰り返してゐるに過ぎない▲とにかく銀の先安を見越されることは從つて特產物はまだ下るものと見越されるわけで買氣の起らないのは理の當然と見られる▲大豆の出廻りも今月に入つて頗る順調で毎日二百車を下つてゐない一日より十日迄の合計で二千五百二十三車に達してゐる▲錢鈔市場も近來非常に活氣を呈してゐるのだしそれに少しでも買氣があれば當然特產市場も賑はふべき筈のものだと思はれる▲横濱輸入の十一月中の豆粕は十六萬八千枚大連積は僅に三千枚に過ぎない▲今日の豆粕生產高は四萬五千枚操業工場二十一軒明日四萬四千枚に十九軒

錢鈔

倫敦銀塊は今朝二分の一安を入れて新安値と言はれた去る六月二十五日の十五片十六分の七を下廻ること八分の三で又復茲に有史以來の新安値を示した▲紐育も一仙八分の三安孟買八分の五安と全く總崩れの有樣だ▲上海標金も買物の煎れで急騰のあとを昨場六百四十八兩三と寄つたため今朝更に五十二兩二と寄つたため地場鈔票は再び五十二圓臺割れの一圓七十錢と安寄り更に安値を危ぶまれたが標金は結局四十五兩五と戾し之がため氣迷ひの姿にあつた鈔票は二圓臺乘せとなり二十錢高の五十二圓二十錢と强調を呈した▲最近の相場から言ふと大體上海の支那人の仕手によつて動かされてゐる嫌きがある彼等の賣物をどう始末するかにあらう

株式

東京短期の東新は昨後場引續き安く七十錢安に寄り暴落を演じたがけさも北濱は諸株共一二圓擦みの低落を示し▲當市も五品新豆錢鈔共に四五十錢安と一齊安を示し殊に新豆は前日の爲替値から一圓五十錢方低落して十圓五十錢で卸賣となつた▲銀價の落潮止まずけさ倫敦銀塊は二分の一安と慘落し米棉も又新値から新安値と續落を示し海外からはしきりに悲風慘風を送つてゐる▲年末金融は無事だとか株式は大底入れとか喜んでみたところで海外の事情が斯くの通りでは如何に强氣でも氣が持てなくなるのは當然だ▲株高の支援を受けて强張つてゐた綿糸の如きも落潮止まる處を知らずと言ふ有樣であるから株式の前途も尙樂觀は許さぬ

綿糸

米棉情報はリヴァプールが高を入れて締め騰貴したが其後南部筋の繫ぎ賣りと手仕舞物で反落し現物は十ポイント安先物は十三五ポイント安を示した▲大阪三品は米棉安印棉安銀塊半片安と慘落を受けて各限共二三圓擦みの續落を示し大先物の如きは軟派の理想値百十五圓臺をみせた▲尤も引け際は各限五六十錢高と小戾しをみせたが當市は利喰戾しとみて先行尙安見越しの向多く一般に見送り乍らもマバラの値ばれ買も弗々ありて小商內であつた▲三品も支那糸の輸入で品薄の威力もようやく衰へかけたところ米棉も銀も新安値に慘落と來ては相場の位置も全然訂正せねばなるまい氣味からみても未だ惡そうな氣配だ

市況（十三日）

特產　人氣引立ず一般平調

今朝の定期は依然として各品共無味平調を繰り返した卽ち大豆は弱含み豆粕は保合豆油は强弱區々を傳へた

錢鈔　標金の軟弱で鈔票强調

商品　綿糸續落

株式　當市も低落

上海爲替情報

【十三日發電】各地銀安に寄付見當の商內出來たるも銀利喰人氣大手福台、志豐の賣り爲替一部支那銀行少し買ふほか正金、麥加利、日本買氣あり標金急落す三八〇四分三大連筋賣り茂永元亭の買ひに戻す

爲替相場（十三日正午）

奧地市況（十三日前場）

滿洲日報

少年少女 自習画帖

全六册 一册二十錢

父兄母姉の皆樣!

愛するお子樣方の教育のために

日本に初めての

素晴しい繪手本が出來ました

目が覺めるほど美しい、トテモ良い繪が一册に百五六十もあり、どれもこれも子供がスグ描きたくなるものばかりで、之を與へると

圖畫がメキメキ上手になります

徹頭徹尾教育的に出來てゐるので、知識を增し、性情を美しくし、正しい觀察力がつき、手先が器用になり、新工夫をする能力が養はれ、知らずしらず兒童の天性をグングン伸ばしてゆきます。

本書の大特長

■編輯者は斯道の最高權威者、執筆者は日本畫壇の大家ばかり
■描き方の指導は極めて親切、繪手本として最も進步したもの
■全六册に約九百の繪があり、子供が好きなものを思ひのまゝに自習することが出來る
■圖畫に手工が加味してあり、童話の繪卷も取入れ、他の教科との連絡が十分とれてゐる
■美しくて面白くて、見るだけでも色々のことが覺えられる
■中學生にも女學生にも手本とするによく、東西の名畫も配し、大人が見ても非常に趣味が深い
■單に繪本として與へるにも此上なく、四五歲から上の子供への贈物としては比類なき最良品

執筆畫伯の一部

横山大觀先生　石川寅治先生　中川紀元先生
竹内栖鳳先生　木村莊八先生　西澤笛畝先生
川端龍子先生　南　薰造先生　杉浦非水先生
木村武山先生　石井柏亭先生　岡　落葉先生

▲此外名家重鎭數十氏が苦心御執筆!

編輯者 (本書の編纂に二ケ年を費し、渾身の精根を打込まれた三先生)

東京高等師範學校教授 板倉賛治先生
農民藝術研究所長 山本鼎先生
(學校美術)編輯長 後藤福次郎先生

安いく 眞に奉仕的大出版!

立派も立派! 誰が見ても五六十錢の値打! それが僅かに二十錢!

教育家擧つて大賞讃!

■自習用として絕好の畫帖……文部省督學官 稻葉彥六先生

本書は見て樂しむによくお手本として立派なもので、學校教育の參考となり又家庭教育にも役立つことが多いと思ふ。第一お母さん方が大助りでせう。かうした教育的な畫帖が、一般家庭に普及され利用されることを心から望んで居ります。

右の外熱烈なる推奬の辭を寄せられたる諸家の御芳名

西山哲治先生	安倍季雄先生
三輪田元道先生	赤司鷹一郎先生
市川源三先生	川上四郎先生
和田英作先生	松下専吉先生
跡見李子先生	相島龜三郎先生
寺内萬治郎先生	岡本歸一先生
太田三郎先生	佐々木秀一先生
田中比左良先生	渡邊千代吉先生
岸邊福雄先生	堀七藏先生
森岡常藏先生	山形寛先生

小學生も中學生も女學生も大歡迎!

各地學校で大好評—註文早くも殺到!

可愛いお子樣方のために、早くく御近所の書店でお求め下さい ——全國書店にあり——

定價二十錢(送料四錢)・發行所 東京 本郷 大日本雄辯會講談社 (振替東京三九三〇)

普及版 世界童話大系

全二十卷 豫約募集

純と美と愛の交響樂

本大系は曩に高級版(二册四圓八十錢)として發行されたものであるが今回これを大廉價普及版として再刊する事とした。裝幀、挿繪、體裁、用紙等、總て更始一新して、豪華壯麗を誇り然も大量生產に依り空前、恐らくは絕後の大廉價を以て提供することゝした。よき童話はよき人間を造る。情操教育の資として愛兒へ贈る唯一の全集であり、童話文學の定本として我等の書齋になくてならぬ書である。

見よ! 本大系全卷の偉容

この豪華裝幀 驚くべき大廉價提供

世界最高の童話藝術を蒐めて全廿卷

卷	書名	著譯者
1	日本童話集 上卷	松村武雄著
2	日本童話集 下卷	松村武雄著
3	イギリス童話集	松村武雄譯
4	アイルランド童話集	山宮允譯
5	フランス童話集	佐々木孝丸譯
6	イタリー童話集	馬場睦夫譯
7	ロシヤ童話集 上卷	中村白葉譯
8	ロシヤ童話集 下卷	米川正雄譯
9	支那童話集	及川恒忠譯
10	インド童話集	松村武雄譯
11	オランダ童話集	松村武雄譯
12	スペイン童話集	山崎光子譯
13	トルコ童話集	山崎光子譯
14	グリム童話集 上卷	金田鬼一譯
15	グリム童話集 下卷	金田鬼一譯
16	アンデルセン童話集	竹友藻風譯
17	ハウフ童話集	藤井昭譯
18	イソツプ寓話集	山崎光子譯
19	アラビヤンナイト 上卷	中島孤島譯
20	アラビヤンナイト 下卷	中島孤島譯

各册六百頁内外・總クロース三色版貼付・豪華裝幀・一流童畫家揮毫・三色版及び四色オフセット挿繪豐富挿入

申込略規

◇體裁—新四六判大形天金總クロース三色版貼付表紙金文字入り
◇會費—一册につき毎回一圓五十錢送料各册十八錢 二册宛配本に付毎月二圓
◇申込—申込金不要、全國書店及百貨店にて取扱ひます
◇締切—申込〆切期日は十二月廿五日限り

破天荒の大特典

全會員に洩れなく進呈する大景品がこれ

コドモエホンブンコ

□全二十册箱入無代進呈す□

著者	書名
武井武雄畫	イソツプ物語
岡本歸一畫	おともだち
初山滋畫	一寸法師
深澤省三畫	アフリカ旅行
武井武雄畫	ピノツチオ(上下)
北澤樂天畫	世界一周
川上四郎畫	浦島太郎
耳野三郎畫	猿蟹合戰
深澤紅子畫	ヨイ子チヤンの日記
深澤省三畫	ナラン山の梨の木
武井武雄畫	舌切雀
岡本歸一畫	ユメノリヨカウ
川上四郎畫	三太郎の郊外散步
本田庄太郎畫	僕達ノ夢
深澤省三畫	僕等の乘物
初山滋畫	桃太郎
岡本歸一畫	金太郎
寺内萬次郎畫	花咲爺
村山知義畫	動物の國

美麗なる内容見本申込次第進呈

オフセツト四度刷の美麗を極めた内容見本で全國書店にあり申込次第進呈致します。

東京市神田區錦町一丁目
振替東京一七四二二・電話神田三一二六・三一九四・二九二一・二九二六番

誠文堂

第一回配本 二册同時出來
□全國各地の書店にあり
申込と同時に速時配本す

グリム童話集 上卷

堂々七百餘頁

イギリス童話集

堂々七百餘頁

社説
改正された入學者銓衡

中等學校新入生募集期を前にして州内各中小學校長は一堂に會合し選拔方法について懇談を重ねた結果、本年度の銓衡方法に更に改善を加へた具體案を決定した

◇

本年實施した選拔の方法は小學校長の内申成績に基き其の成績順位により應募人員の約八割を無試驗入學として一週間前に發表し殘餘の志望者に對しては豫め試驗の前日に試驗科目を通報して二、三の學科につき最も簡單な筆答試問を施したのであつたが無試驗組を一週間前に發表したことは計らずも選に洩れた不幸な兒童を極度の悲嘆に陷れ、それと同時に一週間の準備期間を與へて、さらでだに劣弱な頭腦の兒童をいやが上にも苦しめる結果となつたので、學校當局並びに一般保護者の憂慮するところとなつたが、今度の案によると無試驗組の第一次銓衡を試驗當日まで發表せず、試驗科目も豫告しないことに改正され、また募集人員の八割まで許した無試驗入學を更らに範圍を擴大して、筆答試驗は止むを得ざる極少數の兒童に對してのみ最も平易な問題を課することに改正された

◇

また内申成績は昨年までは六年における各學期成績の合計點で現はすことになつてゐたが、本年は之を合理的ならしめるべく小學校側の希望によつて六學年在學中の最後の成績である第二學期の成績を以て現すことに改正された、その他試驗當日は兒童を徒らに興奮せしめることを避けるために保護者、附添教師等が試驗場に詰め切つてゐるやうなことを遠慮するやう申合せがされたらしいが、以上の改正要點を通觀すると、可憐なる兒童を忌はしい試驗地獄の惱みから救濟することに細心の努力と注意とが拂はれてゐることを察知することが出來る。

◇

内地では試驗地獄が情實地獄に代り、更らにまた試驗地獄に逆戻りしてゐる時、獨り滿洲における中等學校入學者銓衡が年を重ねる毎に改善が加へられ、忌はしい情實地獄の弊もなく、兒童の身心に及ぼす入學試驗の脅威が殆んど完全に近いまでに一掃されんとしてゐることは、土地の事情にもよることであるが、中等學校と小學校との理解ある連繫と教育當事者、特に中等學校當局の眞摯なる努力研究によるものであつて、準備教育によつて根本的に破壞されてゐた小學校教育を正しき歩みに立ち返らしめる上から見ても、精神的、身體的の惱みから兒童を救濟し得る點から見ても最も喜ばしいことであると言はねばならぬ勿論、吾人は之を以て最善の理想案だと思はぬが、從來のやうな試驗制度に優ることは識者の均しく首肯するところであらう。

◇

たゞ最後に殘された問題は、内申成績についての各校の比率を絶對正確ならしめることゝ、内申成績に情實を反映せしめないことであるが前者は如何なる方法を講ずるも之を絶對的ならしめることは不可能であり、後者は事實、小學校教育當事者の教育者的反省によつて避けられねばならない筈である。勿論、一部の保護者及び教育者の間には小學校教師の教育的節操に對して一種、疑惑の眼を向けて居る者がないではないが、若し内申成績を疑ふことになれば、今度のやうな銓衡案は根本的に成立しないわけで、それと同時に兒童は再び忌はしい試驗地獄に陷られなければならないことになり、この際、世人は徒らに不信の言辭を弄することを避け、先づ内申成績を絶對に信頼すべきである。若し不幸にして内申成績に關連して不正事實を發見するやうなことがあれば世人は教育界の神聖を確保するために、矛を揃へてかゝる不正の徒を教育の圏外に放逐すべきである。

◇

幸にして、今日までの内申成績は入學後の成績と殆んど平行して居り、不正行爲が全く認められない。いといふことは小學校教育當事者の自重と物質に迷はされない確乎たる良心とを物語るものであつて滿洲教育界のため慶賀せざるを得ない。

汪、閻兩氏等頻りに天津にて秘密會合
亡命は宣傳に了るか

【天津特電十二日發】亡命を宣傳されてゐた汪精衛氏は依然當地に隱れてゐることが確實に判明した閻錫山氏入津後屢々會見し何事かを協議してゐる、閻氏は日本へ

渡日する といつてゐるが一向にその機が見えない恐らく外遊を宣傳しつゝ當地に落つくのではないかといはれてゐる、張學良氏と蔣介石氏の關係が圓滿でないと傳へられてゐる際、閻錫山氏と張學良氏の秘密裡に會談し舊交を温めたこと、張學良氏と閻震、徐永昌氏が連日會見したこと、閻錫山氏と汪精衛氏及びその一派との會合が頻りに行はれてゐることなどは特に注目され、天津の日佛英租界内において政局の

一大變化 が醞釀されつゝあるものゝやうである、現に民國の和平統一を力強く說く大公報さへ社説で日本の一部では蔣張の交誼を重大視してゐるがその離合の如きは問題でなく外交と何等の關係がないと說いたことは殊に注目を惹いてゐる

支那の三箇所にわが領事館新設
南京政府承認の結果

【上海十三日發電通】我國が洮南、鄭州、帽兒山の三ケ所に領事館設置の計畫をなし支那側と交涉中で既に支那側の承認を得た、なほ支那は塞北と塞南の二ケ所に領事館新設の提議をなし我國もこれを承認したるもの〻如くである

東北黨部設立影響
自由なる活動は事實上不可能
排外機關として警戒

張學良氏の赴寧により東北の財政外交の中央移管が成立し今後形勢が極めて重大化するが如く傳ふる者が多いが確實な筋の消息によると財政、外交の統一といふも殆ど

形式的な もので實質上從來と異ることは無い、卽ち財政は國税は勿論地方税も全部一應中央に納入して地方の經費は改めて中央から支給するといはれてゐるが實際は單に東北各省の收支は中央財部の出納簿に報告記載し現金は東北だけで收支する所謂典檏式を採用するものであつて實質上從來の獨立財政と異る所は無い、外交も重要問題は外交部の交涉に委れるが地方的問題は地方で辨理することは依然從來通りである、但し東北當局が幾分でも面倒な對日交涉問題を外交統一を理由として日本との

直接交涉 を回避する態度に出づるかも知れないことは有り得ることであるからこの點は十分警戒を要することと觀られてゐるが要するに財政、外交の統一といふも主義上、形式上の事であつて事務的方面まで統一の實を擧ぐることは前途遼遠といはざるを得ないより已むを得ず試驗的に設置することになつたのであつて本部各省における如き黨部の活動は東北では有り得ないことであつて東北の政情がこれによつて何等の變化を來すものでないと

樂觀され てゐるたゞ日本としては黨部の出現は兎も角も有力な一排外宣傳機關を加ふる意味に於いて影響無しとはいはれない【奉天電話】

莫全權歸國使命
顧氏の後任說は疑問

露支會議全權莫德惠氏に對する歸國命令は九日夜外交部より發せられたので莫氏は既報の如く十六日モスクワ發廿六日着奉數日滯在の上南京に赴くことになつてゐるがその歸國原因として表面傳へられるところによれば、莫氏が

入露の際 國民政府外交部は東支鐵道問題のみの交涉權を附與したのであるが本月四日會議再開と共に通商を擴めて通商、國交回復の二問題をも討議することになつたのでこれに對する交涉方針を外交部と熟議するため四五日間の賜暇を得て歸國することになつたのだといはれてゐるが、外交部は屢次の對露交涉方針を闡明の手前もあり、依然として東鐵問題以外の通商、國交回復二項を附議することを喜ばず既に任命した通商、國交に專門委員の派遣も差控へてゐる狀態であるから莫德惠氏は將來責任問題の起るを恐れ、通商、國交回復二項の交涉權

確認を求 め外交部がこれに同意すれば、これに關する具體的交涉方針の打合せをするため歸國するのであつて問題の焦點は依然として外交部が〝パバロフス〟協定の有效を認めるか否かにかゝつてゐるものゝやうである、なほ莫氏の代りに顧維鈞氏を全權に供すべしとの說は顧氏と國民政府の關係就中外交部長王正廷氏との個人的關係から見て恐らく實現性なしと觀られてゐる【奉天電話】

東鐵の對滿鐵策
極東鐵道會議で協議

【ハルビン十二日發電通】空前の財政難に陷つた東鐵ロシヤ側幹部はこれが對策に鋭意しつゝあるが極東鐵管理局長ルーデイ氏は同地の極東鐵道會議に參加東鐵の現狀を具陳して對滿鐵道政策を攻究中であると傳へらる

東鐵局長哈府行を否認

【ハルビン特電十三日發】東支鐵道ルーデイ局長が浦鹽から哈府へ向つたといふので滿洲の鐵道問題について協議するためだといはれてゐるが東支では哈府には行かぬと否認してゐる

政友政調會

【東京十三日發電通】政友會政務調査會は十三日午後から芝三緑亭に開會山本會長以下三十餘名出席し新經濟國策につき審議を行つた結果來る十八日まで連續して各部會を開き成案を練り上げ來る二十日後卽ち議會開會直前の議員總會前日に最高幹部會を開き最後の決定をなす事を申し合せ三時半散會した

與黨少壯派の不平
誤解が一掃さるれば自ら沈靜
長老は成行を樂觀

【東京特電十三日發】濱口首相の容態が果して休會明けの議會に出席し得るや否やの問題は、遂に安達派の策動を中心として民政黨内に少からざる動搖を生ぜしむるに至り、勢ひの赴くところ收拾すべからざる

混亂に導 くにあらずやとさへ見るむきもある、卽ち安達内相の連絡係に決定したのは江木鐵相の發案によるが、この問題の決定するまでには與黨幹部間には黨内の勢力關係を考慮してそれ〴〵策動あり、そこに幹部間の行違ひを生じ、これが端緒となつて、富田兩氏の反感となり、徒らに黨内に疑心暗鬼を生むに至つてゐるが、その結果として十二日の長老會議に對しては幹部中不平を唱へるものあり、黨の態度方針を決するに敢て長老の意見に拘束される必要なしとて何等か不當に干涉を受けるものと解し非難する狀態を呈し、一方安達派と目せられる

少壯組は 後任總裁問題について奔走し、遂に十二日の有志代議士會となり、宣言決議を作つて恰も黨中黨を立るが如き問題を惹起するに至つてゐる、しかし斯くの如き狀態に對し三長老若くは有力閣僚は頗る樂觀的態度で、これを觀測し

一、濱口首相の恢復明らかなる以上後任總裁問題等の發生する筈なきこと

二、臨時首相代理濱口首相の意思によつて決定することゝ

三、幣原氏は後任總裁となる意思なく從つて議會全部を通じてもこの點で黨内に問題を起すことなきこと

四、長老の會見は幹部を拘束するものでなく單に首相の友人として且つ顧問としての意見交換に過ぎぬこと

これ等のことが黨員全部に明らかとなりすべての誤解が一掃されゝば自然黨内は沈靜するものと見てゐる

善後措置を協議
十六日の總務會で

【東京十三日發電通】民政黨少壯派の行動に對し幹部は十三日協議の結果正午原、富田、櫻内、頼母木四氏打連れて官邸に安達内相を訪問し少壯派の策動を鎭靜して貰ひたいと懇談したが安達内相は自分としては何等關知する處ではないが黨中黨を樹てるやうな行動は宜しくないから出來るだけ黨内の統制を保つやう努力する旨答へたので一同もこれを諒として辭去した更に原、富田、櫻内三氏は若槻禮次郎氏を自邸に訪ひ前夜の長老會議の顚末を聽取しかゝる會合は時節柄種々誤解を招く因を爲すから今後中止されたしと述べ時局對策につき懇談午後二時辭去したが幹部は來る十六日の總務會において善後措置を協議する

少壯實行委員
決議文を手交

【東京十三日發電通】民政黨少壯組の實行委員高橋、渡邊兩代議士は十三日午後一時半首相官邸に幣原首相代理を訪問し十二日夜少壯派會合において決定した決議文を手交し考慮を促す處あつた

仙石總裁
濱口首相見舞

【東京十三日發電通】仙石滿鐵總裁は十三日午前十一時半帝大病院に濱口首相を見舞つたが首相とは會見せず首相夫人並に中島秘書官から容態を聽取して正午辭去した

安達若槻兩氏に覺書手交

【東京十三日發電通】民政黨の原、櫻内兩總務、富田幹事長は左の覺書を作成し既報安達内相及び若槻顧問を訪問の際これを手交した

重要黨務は總て總裁の意思により決定する事を政府側及び與黨側は相協力して黨の一致結束を圖り一切の策動を排除する事

更に與黨としては總務において手分けして黨内の鎭靜に努めた上十六日の總務會 覺書を正式に附議決定の上黨の結束に努むる事となつた

內相藏相訪問

【東京十三日發電通】安達内相は十三日午後四時官邸に井上藏相を訪ひ要談辭去した

中野次官藏相訪問

【東京十三日發電通】中野遞信次官は十三日午後六時半官邸に井上藏相を訪問要談した

西原借款並びに滿蒙鐵道の借款
支那側は未だ觸れてゐない
外債整理會議の經過（下）

整理會議に際して支那側の提示した基礎案なるものは、なほ明かにされてゐないが日支兩國關係方面からの消息によると全部で十一ケ條より成り大體

一、國民政府は一切の不確實擔保及び無擔保の内外債を整理するため米式シンキング・ファンド・システムにより初年は五百萬元以後は毎年二百萬元づゝを增し三千萬元にいたれば毎年三千萬元づゝを一定して中央銀行に積み立ててこれを基金として、二十億元の公債を發行する

二、不確實無擔保内外債の債權者に對してはこの公債を分配する公債は期限三十年とし一九三一年より一九四〇年までの十年間はこれが支拂を爲さず後半の二十年間において支拂を完了する

三、今次の整理には正當なる手續を經て成立せる内外不確實擔保無擔保債權、材料賣掛金、全國一切の鐵道收入を擔保とする借款をもつてその範圍とする

四、各債權の種目は以上の原則が承認された後更に提示する

といふに在るの如く 過般來わが國各方面で宣傳されてゐるのは以上第三項における「正當なる手續を經て成立せる」云々と「鐵道收入を擔保とする全國一切の借款」云々とに在るやうであるが、これが解釋は如何やうにもつけられる譯でわが國側で宣傳されるところは餘りに事實よりも先走つた嫌ひがないとはいひ難い、たゞ支那側一部委員の間において西原借款を否認せんとする意見が述べられてゐることも想像され更にイギリス方面においては整理の順序を決定すべきことを主張する結果として自然西原借款が後廻しにされんとする嫌ひがないではないが支那側の基礎案においては西原借款についても滿蒙鐵道問題についても何等明確なる意思表示をしてゐないことは事實である

◇

わが國當局としては目下これ等の西原借款、滿蒙鐵道問題よりも今次の整理會議が果して成立し得るや否やにつき多大の危惧の念を抱いてゐる模樣である、卽ちイギリス側では過般の北京關税會議において強硬に主張した如く、整理には先づ整理する借款の順位を定むべきこととし、これが方法として西原借款の如き政治借款と鐵道材料賣掛け金の如き經濟借款とを同列に置くことは不合理であるとの意見を強硬に主張すべき氣運が濃厚であり、更に各國は各國の分け前にのみ執着すべきことが窺はれかくて各國の意見は容易に纏まるべくもなく會議の前途は誠に暗澹たるものがあるといふに在る、しかしてその整理の方法としても支那側の基礎案によれば差當り二十億元の公債を發行して債權者にこれを分配することを擧げてゐるが支那の外債は今日既に四十億元を超ゆる額に上つてをり、また今後關税增收にその以外の財源を求めるとしても、來る一月一日から實施されんとする新關税率によつても年額六千萬元を增收し得る位に止まるので整理財源の不足が根本的な重大問題だとしてゐる模樣である

◇

整理會議は第一回の會議後、各國別に支那と折衝することになりわが重光代理公使も過般來支那側と内交涉を開始してゐるが、わが當局としては會議の成立に大なる危惧の念を抱きながら西原借款は大部分正式な手續きを經たものであるから將來たとへその一部が問題化するが如きことがあつても支那側がその全部を否認するが如きことは決してあり得ないものとの建前の下に愼重に折衝を續ける意嚮の如くである（完）

次の赤十字大會日本で開く
德川貴族院議長歸朝

【東京十三日發電通】萬國議員會議及び萬國赤十字大會に出席した德川家達貴族院議長一行を乘せた郵船龍田丸は十三日午前十一時橫濱港外に入港半年振りに歸朝した德川公は瀟洒な脊廣姿で元氣な顏をサロンに現はし出迎への人々と握手を交した後語る

去る六月中旬日本を出發し七月十六日からロンドンの萬國議員會議に出席した滯英中は兩陛下アーサー親王、コンノート殿下等皇族の鄭重な御歡迎を蒙つたが最も愉快だつたのは五十年前余が一學生として留學中のクラスメート二十餘名をハイドパークホテルに招待して一席の宴を張つた時でこの時は白髮の老人連が年を忘れて學生氣分に歸つて大いにはしやいだ事でした、續いてアメリカに渡りシカゴのロータリーアン大會にも出席したがこの時もホテルまで黑馬に乘つた護衞兵八十騎の護衞が送つて呉れる等非常な歡待振りであつた、八月また歐洲に渡り獨佛西諸國を廻り白國ブラッセルの赤十字大會に臨んだが今回の大會の申合せにより來る一九三四年の大會は日本で開かれる事に決定したことは大いに喜んで貰ひたい

政治教育に補助金
明年豫算に計上

【東京十三日發電通】文部省では十三日の省議において大體左の如き決定をなした

一、小學教員俸給、拂及は支拂延期等については既に二回通牒を發したがまだ徹底してゐないから更に通牒を發する事

二、政治教育に關しては

（イ）政治教育調査會を本省に設置する事（經費二萬五千圓）

（ロ）社會教育について既成團體に補助金を交附し政治教育講堂同移動文庫同指導者講習會同映畫製作等に六十萬圓を支出する事

三、學校教育に關する政治教育

（イ）文理大學高等師範等に政治教育に關する講堂新設、文部省に公民教育に關する督學官と事務官の設置經費二十萬圓

（ロ）民間の政治教育諸團體に經費百五十萬圓を支出一般民衆の政治教育をなす事

而してこれを閣議にかけた上六年度豫算に計上する事となつた

鐵道省豫算
鐵道會議に諮問

【東京十三日發電通】鐵道省では十三日豫算省議を開き明年度豫算を左の如く決定、來る十七日の鐵道會議に諮問する事となつた（單位千圓）

項目	金額
收益勘定	
歳入	四六一、四八八
雜收入	八、五〇〇
合計	四六九、九八八
歳出	三八八、三七二
差引益金	八一、六一六
資本勘定	
歳入	
益金繰入れ	八一、六一六
公債	五四、〇〇〇
雜收入	二、〇〇〇
合計	一三七、六一六
歳出	
建設費	四二、〇〇〇
改良費	七七、〇六八
國債償還金繰入れ	一八、五四八
合計	一三七、六一六

支那新輸入税率
明年二月より實施か

【上海十三日發電通】支那の新輸入税則は近く國民政府より公布され來年一月一日より實施さるべしと傳へられてゐるが新税率實施と同時に撤廢さるべき釐金廢止に伴ふ財源難その他四圍の情勢より一月一日實施は困難の實情にあり一月一日頃公布 二月一日より實施さるゝものと信ぜらる

遼寧外交協會の明年の活躍方針
各方面に具體案提示

遼寧國民外交協會は昭和六年度における活躍を期し次の具體案を計畫してゐる

一、省内各縣に協會分會の設置無き地は該地の工會、農會、教育會等に分會設立を推進すること

二、本部幹事會員の大募集

三、各新聞社に對し協會の宣言、官傳、標語等の掲載方を交涉すること

四、交涉署長王鏡寰氏に對し滿洲における日支外交諸件の未解決の分の内容提示を求め協會活動上の參考に資すること

五、臨江日本領事館設置反對外交後援會より現在の協會に改組せる以後の協會の活動情況を詳細列記せる印刷物を配付して民衆に知らしむること【奉天電話】

米價基準決定方針
調査會答申案

【東京十三日發電通】第七回米穀調査會總會は十三日午前十時半より首相官邸に開會委員會案を可決し政府に答申するに決し最後に町田農相より右答申に對しては政府において深く考慮を拂その趣旨に副ふべく努め度いと挨拶し三時半散會した

答申案

米穀法に依り米價の市價を調節する爲め米穀の買入れ又は賣渡しをなす場合の基準となるべき最高及び最低の價格米穀生産費家計費及び米價を基礎として別記基準價格要綱（要綱は省略）に依り之れを決すべし依て政府は直ちに米穀生産費及家計費の調査に着手し適當なる資料を得る事に努むべく其の整備するまでは暫定方法として率勢米價を基礎とし基準價格要綱に準じ基準價格を決定すべしこの場合率勢米價の上値二割及び下値二割に相當する價格を以つて最高及び最低の基準價格とす

米穀證券發行

【東京十三日發電通】政府は今回新たに買上ぐべき米穀買入れ資金に充當するため今後二ケ月間に「む號」米穀證券約四千萬圓を發行するその日銀割引歩合は一錢五厘 公布す

關税五割の增減可能
與黨委員會申合

【東京十三日發電通】十三日午後開かれた民政黨の產業振興委員會は左の申し合せをなした

申合せ

產業振興の目的を以つて勅令により關税定率法の別表に定むる處の税率の五割を限度としてこれを增減する事を得る事、但し勅令の定むる處により關税審査委員會の審査を經るを要す

東北政務會議

東北政務委員會は明春より軍民分治を實行することゝなつたので軍政、民政權限の區分を始め諸般事務を打合するため本月二十日政務會議を召集する筈で各省の民政廳長に列席を命令した【奉天電話】

遼寧流通公債發行請願

遼寧省各縣、就中今夏水害を受けた遼西地方各縣の農、商界は極端なる經濟上の疲弊を切拔けるため省政府に巨額の流通公債の發行を請願し各縣代表數十名は先日來決死の覺悟で奉天に集まり至急發行を督促してゐるが省政府側は張學良氏の不在を楯に明答を避けてゐるので各代表は天津の張學良氏に對し至急歸奉して何分の決定を [illegible]

普蘭店民政署長は中田氏

近く發令の筈である普蘭店民政署の新任署長は豫て内務局において物色中の由傳へられてゐたが現地方局警務課兼復興事務局長の中田政美氏に決定した模樣である

球磨十五日青島へ

旅順東港へ碇泊中なる第二遣外艦隊旅艦球磨は十五日青島に向け出港、一月十日頃再び旅順へ入港の上約一ケ月間碇泊の豫定 [illegible]

人事

▲清水徹氏（新任鎭子窩警察署長）十四日午前九時三十分旅順驛發列車にて赴任する由

安樂椅子

[illegible]

市況（十三日）

株式
内地株保合 當市區々

大阪定期後場引は大株大新同事、鐘紡二十錢安、鐘新四十錢安、同短期東新二十錢安 [illegible]

◇現物　◇後場引 [illegible]

特產
買氣添はず一般軟調

何等の新材料なく且つ買氣全く添はざるため一般軟調を極めた [illegible]

◇定期後場 [illegible]

商品
麻袋變らず 綿糸反騰

大阪三品後場引は前場引より各限とも二圓内外反騰したので當市も多少賣物あり、麻袋は變らず

◇現物後場 [illegible]

錢鈔
一般氣迷ひで鈔票弱含

新材料なく一般氣迷ひで十錢安の五十二圓十錢と止めて鈔票は弱含みと迎つた

◇定期後場　◇現物後場 [illegible]

市場電報

東京株式　神戸特產物　東京期米　大阪株式　神戸期米　大阪期米　大阪綿糸 [illegible]

コドモ

兒童の理科

鐵で擦ると火花の出る合金 これは不思議

太郎さんの質問

太郎さんのお父さんは、ある日浪速町からシガーライターを買つて歸りました、ちよつと見ると仁丹の入つた小さなニッケルの罐のやうで、その罐の端のところをちよいと押すと、蓋がパッとあいて、それといつしよに火がともるのです

「どうだい、面白いものだらう」

太郎さんのお父さんは、ライターをポケットから取り出して、火をともして見せました

「お父さん、これ何にするの」

「卷煙草に火をつける道具さ」

さう言ひながら、お父さんは火をつけたり消したりして見せました

「面白いなあ、僕にちよつと借して……」

「こわしちやいけないよ」

太郎さんは、お父さんからライターを借りて、お父さんのした通りに小さなボタンを一寸押すと蓋がパットあいて、太郎さんの鼻の先で揮發油臭い火がパットともりました、そして、蓋をすると火が自然に消え、又ボタンを押すと前の通りに火がともりました

「不思議だなあ、これどうして火がともるの?」

太郎さんには、ひとりでに火のともるライターが、ふしぎでたまらなかつたのです

「それは、こうだ」

お父さんは、一度ライターに火をつけ、蓋をあけたまゝ火を吹き消して説明をしました、

「こゝのところを見てごらん、こゝに綿シンが出てゐるだらう、この綿に揮發油がしみこんでゐるのだ、そこで、この蓋を一度しめて、ボタンを押すと、バネ仕掛でパッと蓋があき、その拍子に、こゝにある齒車がこの黑い石のやうなものをこすると火花が出て、それが揮發油を含んだ此の綿に燃えうつるのだ」

お父さんは、一々ライターの部分を示して説明してきかせました

「この黑い小さなものは火藥ですか」

太郎さんには、何度でも火のつく黑い石のやうなものが不思議でたまらなかつたのです

「火藥ではない、これはハイロホリツクアロイといふもので、セリウムといふ金屬と鐵とを交ぜてこしらへたものだ」

「誰がこんなものを發明したのですか」

「發明者はガスマントルの發明者として有名なアウエルといふ學者だ、此のアウエル先生が、ある日のこと硝酸セリウムといふ藥を水にとかして、其の中に小さな鐵の棒を入れ電氣を通じて見たところがセリウムのメッキが出來た、そこでアウエル先生は鐵の上についてゐるセリウムをはぎ取らうとして小刀でゴリ／＼けづつたところが、火花がパッと出た、こりや不思議だといふので、又けづつて見たところが同じやうに火花が出た

そして、けづる度毎にパッ／＼と火が散つたので、アウエル先生意外な發見にすつかり喜んでしまつて、其の後色々研究をつゞけたが、とうとうセリウム七、鐵三の割合に混ぜてこしらへた合金が一番よく火の出ることがわかつた、そこでこの金に發火金といふ意味でハイロホリックアロイといふ名をつけて專賣特許を取つたがドイツの會社から其の權利を買ひに來たので三十萬圓で賣つてしまつたのださうだ」

「便利なものを發明したものですね」

太郎さんは、お父さんの話をきいてつく／＼感心をして居ます

「此の發火金はいろ／＼のものに使はれてゐる、新聞社の寫眞を寫す人が學校に學藝會などを寫しに來るとマグネシユウムを焚くだらう、あの器械は閃光器と言つてゐるがあれには、やはり此の發火金が使つてある、それからガス點火器といふものもあるが、やはり此の發火金を利用したものだ」

太郎さんのお父さんは一通り説明が終るとポケットから卷煙草を取り出し ライターで火をつけて紫色の煙をぷーッと吐きました

オシヤウグワツガ モウチカイ

シラゴヨミ モ ダンダン スクナクナツテ、アト 一シユウカン アマリモ タテバ ガクカウ ハ オヤスミニ・ナリマス、ソシテ、ミナサン ノ タノシミニ シテヰル オシヤウグワツモ スグ メノマヘニ チカヅイテ キマシタ

ホンヤサンノ ミセサキ ニハ、シンネンゴウノ ウツクシイ ザツシ ヤ エハガキ ナド ガ タクサン ナラベラレ、オモチヤヤ ノ ミセサキ ニハ クリスマスノ プレゼント ヤ ハゴイタ ナド ガ ナラベラレテヰマス

セウワ 五ネン モ モウ アト ワヅカニ ナツテ シマヒマシタ

オシヤウグワツガ チカヅクノト イツシヨニ ツヨイ サムサガ ヤツテ キマス カゼ ヲ ヒカナイヤウ ニ ゴヨウジンナサイ ベウキ ヲ スルト クリスマス モ オシヤウグワツモ ミンナ ニゲテイツテ シマヒマス

オハナシ モノクサタラウ

マサモトイサム

モノクサタラウ ハ、オベンキヤウ ガ、ダイキラヒデシタ。ウンドウバ ノ スミノ クサ ノ ウヘ ニ、イイキモチ デ、ヨコニ ナツテ、リン ガ ナツテモ、シラヌカホシテ、ネテヰマシタ。オヒサマ ガ、ニコニコ ワラツテヰマス。

「ピーコ、ピーコ」

「オヤ」ト オモツテ アタマ ヲ アゲテミタラ キレイナ アヲイ コトリ ガ ナイテヰマシタ。

「ナニシテヰルノ」ト コトリ ガ イヒマシタ。ダマツテヰマスト マタ

「ナニシテヰルノ。オベンキヤウ ガ キライナノ」

「ウ」ト モノクサタラウ ハ、クチ ノ ウチデ、ヘンジ ヲ シマシタ。

「ヤマ へ、アソビニ イカウカ」ト、コトリ ガ、イヒマシタ。モノクサタラウ ハ、オキアガツテ、ツイテイキマシタ。

モリ ヲ コエテ、ヤマ ヲ コエテ、タニ ヲ コエテ、イキマスト、キレイナ オウチ ガ アリマシタ。カベ モ、ヤネ モ、マド モ、ミンナ オカシデス。オナカ ガ スイテヰタ モノクサタラウ ハ、ムチユウデ カリカリ タベマシタ。

「ダレカ」ト、フイニ コワイ コエ ガ キコエマシタ。ウシロ カラ、オホキナ カミ ノ マツシロナ オバアサンデシタ。

「コラ、ナマケモノ」ト、イツテ、モノクサタラウ ノ テ ヲ ツカミマシタ。

「タスケテクダサイ」ト、モノクサタラウ ハ、ビツクリシテ、ナキマシタ。

「コノババ ノ イフ コト ヲ キクカ」

「ハイ、ナンデモ キキマス」

「イマカラ スグ タニ カラ ミヅ ヲ クンデクルンダヨ」

モノクサタラウ ハ、オホキナ ヲケ ニ、ミヅ ヲ 一パイ クンデキマシタ。

「ムカフ ノ ヤマ ヘ イツテ キ ヲ キツテキナサイ」

モノクサタラウ ハ、キ ヲ キツテキマシタ。オバアサン ガ コワイノデ、イツシヨケンメイ ニ ハタラキマシタ。十日モタチマシタ。モノクサタラウ ハ、オウチ ガ コヒシクナリマシタ。イママデ ナマケテヰタノ ガ、ワルカツタト ハジメテ ワカリマシタ。アヲイトリ ガ トンデキテ、モノクサタラウ ヲ ツレテ、マタ ヤマ ヲ コエテ、オウチ へ カヘリマシタ。

童謠 たばこ

長春 清武はじめ

うちの父さん
タバコがすきだ
うちを出るときや
母さんに
いつもタバコを
もらつて出ます

いつでもごはんを
食べてはあとで
タバコすいすい
新聞を見る

おりこで坊やが
ねむつてゐると
けむりにむせて
目をさます
うちの父さん
タバコがすきだ

かみなり

松林小學校二年 島田春雄

かみなり、ごろ／＼
なつて來た。
向ふの山の上からだ。
東の空が
はい色だ。

かみなり、ごろ／＼
なつて來た。
かみなり樣は
へそ取りだ。
家屋のでつちが
ふるへてた。

綴方 初雪

常盤小學校四年 奥山正三

十一月十一日、初雪がふつてゐました。人力車がちりりんちりりんとならして走つて行きます。電柱は雪が所々についてゐます。道には自動車の車のあともあります。道の所々に足のあと、靴のあと、じてんしやのあと、ちやうどもやうをかいたやうです。草はうづまつてゐます。行くとかたちがつきます。木も雪がついてゐます。風がふいて雪がとばされます。又こん／＼雪がふつて來ました。僕たちがゆき合戰をしてあそびました。屋根の上には雪がつもつてゐます。どこの家のえんとつからも黑い煙が出てゐる。鳥は空をないてゐる。

きはひよ、走つてゐる。雪の景色はたいへんきれいです。どこをむいても白いゆきばかりです。かんばんの上にも雪がたまつてゐます。自動車の屋根の上にも雪がつもつてゐます。あるいてゐるとすべります。自動車はどこかすもので雪をはれのけて走つて行きます。人はかさをさして歩いてゐました。

新年懸賞童話

—明十五日締切り—

懸賞童話 選外佳作 太陽とこほろぎ

花崎紅村

太陽の小父さんは毎日々々同じ道を歩いて行くのです。

太陽の小父さんの通る道の傍らに草の茂つた叢が有ります、そこは恐らくこの邊で歌を歌つては誰一人として勝つ者のない程歌の上手なこうろぎの住家です。

それは草原を通つて來る風がひんやりと身に沁みる樣な秋の日でした、こうろぎは、眠たい目をこすりながら眞珠の樣にキラ／＼光つた露を吸ひながら、昨夜の音樂會のことなど思ひ浮べてゐました

「へへ僕はやつぱりこの邊では一番だ、隣の三吉だつて向側のころちやんだつてまるで、木をひくやうな歌だ、あはゝゝゝ」

こうろぎは、長い髭をぴん／＼くさせながら聲こへよがしに美しいそして太い聲でころ／＼と歌ひ始めました。

「ほゝう！大分景氣がいゝね」

それは太陽の小父さんでした。

「小父さん、僕は昨夜も音樂會で一等だつたんだよ、他の者の歌さきたらまるでなつてないんだ、あんな歌を聞くと身震ひが出さうで仕方がない、どうだい小父さん、僕の歌をゆつくり聞いて行かないかい！」

こうろぎは一番見晴らしのよい草の枝に登つて行きました。太陽の小父さんはにこ／＼しながら

「そうだな、お前の歌も聞き度いが俺は大へん忙しい、それはなあこうろぎ君、俺はもうすぐ北の國に行かなければならないのだ、君も今の中に働いて俺の留守中何不自由のない樣にして置かなければなるまい、俺が北國へ行つたら意地の惡い北風がやつて來て君達の住家でも何でも吹飛ばして仕舞ふのだ、そうなつたら俺の力ではどうすることも出來ないからなあ、あゝつい長話しをして遲くなつた忘れては駄目だよ、さようなら」

小父さんは赤い着物をひらつかせながらお乳のように白い朝霧をふんで立去りました。太陽の小父さんが去つた後で

「ふゝん、どんな意地惡の北風だつて僕のこの美しい聲で歌つて聞かしたら屹度僕を王樣にして呉れるに決つてゐるさ」

こうろぎはそう言ふと、あはゝゝと大きく笑ひました。

次の朝不思議にも早起きをしたこうろぎは、女郎花に溜つた甘い露を腹一ぱい吸ふと昨日太陽の小父さんが親切に敎へてくれたことなどすつかり忘れて太陽の小父さんがそこを通るころは歌ひつかれて深い眠りについてゐました。太陽の小父さんがそこを通りかゝつた時はさかんにこつくり／＼やつてゐる最中だつたのです。

「はゝあ、まだ怠けてゐるな、一つ怖してやらう」

太陽の小父さんは何時も大切に持つてゐる銀の棒を取り出してこうろぎの背中へそうと當てましたするとこうろぎは驚いて飛び上りもう少しのことに水溜の中へ轉げ込むところでした。

「誰だい！折角面白い夢を見てゐたのに！」

こうろぎは丸い目玉をむき出して怒りました。

「はつはつゝ、惡かつたのかい、怠けた罰だよ」

太陽の小父さんはにこ／＼笑ひながらまたさつさと歩き出しました。

「この意地惡親爺奴！いらぬお世話だ、僕は、今に王樣になるんだい！」

こうろぎは長い足で背中を撫でながら太陽の小父さんの後姿をじつと睨みつけました。

その時です一隊の騎馬兵が丘を下つてやつて來ました、馬の蹄の音に驚いたこうろぎは早く逃げようとしましたがもう歩くことが出來ませんでした。それ、長い間太陽を睨んでたゝめに目が眩んだのです、目の見えなくなつたこうろぎが彼方此方とうろついてゐる内に蹄の音は段々近つき、そして何も知らない軍馬はこうろぎをふみ殺して勇ましく進んで行きました

滿日各地版

撫順

增加する學齡兒童
—明年の就學兒童四百五十二名— 永安臺などは到底收容出來ず
新校舍建築を協議

年々漸增の傾きにある撫順各小學校の現在籍兒童數は實に二千四百六十名加ふるに明年の學齡兒童數四百五十二名にして現在の狀態では目下一校に一千三百二十五名の兒童を擁し來年二百九十名の就學兒童を入れねばならぬ永安小學校の如きは到底收容しきれず假に六年度だけはまがりなりにも

糊塗 するとするもすぐ亦如何ともし難き狀態に立至る事瞭かなのでその對策に就き平尾地方係主任、大佐圖書館主事、瀧川千金、瀧野永安、米澤新屯の各學校長始め初等教育關係者寄々協議中であつたが最近に於て大體次の如き意見の一致を見た、卽ち六年度は無理をしてこのまゝで押通し七年度には新市街公會堂東側現在のスケート場にしてゐる空地に第四尋常高等小學校をいやが應でも建てゝ貰ふ事にする、その理由は現在教室の餘裕あるさ否さを基礎さして通學區域を變更しても兩三年の內には亦復行き詰まる事は眼に見えてゐる、例へば現在教室の餘裕ある新屯校に永安校所屬の東郷楊柏堡等の

生徒 を移すさするも二年の後には新屯校も亦行詰る、從つて亦通學區域の變更の必要生じ兒童をおもしやの如く徒らに通學々校乃至受持教師を變へる事は訓育上乃至初等教育の本旨上面白からざる結果を招來する、一方千金寨高校は必然來る露天掘擴張の爲現二階建さしては校舍さして危險がある、現在既に二階教室は露天掘の爆破作業等の震動で動搖甚だしく硝子などは幾ら入れ替てゝ何十枚破損しゝか知れぬ、且つ炭礦社宅は益々永安臺に集注される傾向にあり是が非でも永安臺社宅街に近き前記公會堂わきに尋常高等併置の第四小學校 建て然る後通學區域の永久不變の根本鐵則を

確立 する外ない、且つ永安小學校の如きは近く三十二學級さなるが斯くの如きは學校管理上歡迎すべき現象 はない年毎に教室を建增する經費があれば建築費の安い現在新校は充分建てられる他の事さは譯が違ひ國民教育の完璧を期する爲には何の躊躇こり考察するも撫順の現狀を以てすれば尋高併置の新校を建てるより外ない處で六年度差當りの問題はどうするか、これ永安小學校の圖書室を片付け同職員室をあけ廊下乃至右教室の片隅で執務前記二教室を作り兒童を收容するさの事である

五人の生活費が僅か三十錢
歲末に泣く氣の毒な人々

目出度かるべき正月を眼前に世を擧げて餅搗き、ボーナス、晴衣、料亭へさ浮つ調子の昨今齊しく陛下の赤子にして働くに仕事なく食ふにパンなく或は老の身を病床にこの春を呪ひつゝある極貧者が撫順署保安の調査に依るさ到底捨てゝ置けない狀態にある者が七世帶二十五名ある事が判明した、その氏名は惠まれざる是等人々へのせめてもの心やりに特に控へるがなかでは僅三十錢で老幼五人暮しさ言ふ氣の毒な人々や業病の爲動けず而も扶養する人なく來ん春も待ち得で死を希ふてゐる者もある、この赤貧者に對して各方面の篤志家から警察宛白米八俵、金五圓、衣類二十六點の寄贈あつたが尙心ある人々の美擧に依り是等同胞に正月の事だ餅の一きれもせめて喰べさしたいものださ當局は語つてゐた

不正酒檢査

「白鶴」その他堂々たるレッテルの淸酒中にも不景氣の昨今奸商連のからくりに依る飲料水さして不適當の淸酒があるので撫順署衞生係では現在撫順で販賣しつゝある松鶴、富久娘、白鶴、千金正宗、永安、不四正宗、櫻正宗、玉の波忠勇等々二十八種に就き專門家の手を煩はし嚴密なる分析試驗中である、不良品は飲料水取締規定に依りて斷乎たる處置を執るさの事である

從業員の努力で炭礦事故數激減
前年に比し半數以下

撫順炭礦各從業員の近來の異常な緊張未曾有の受難期に眞劍味を以て當る結果は既報の如く記錄的能率增進さなり炭礦將來作業の劃期的標準を作つてゐる反面事故が昨年さ比較にならぬ位激減した、茲に言ふ事故さは全礦內に時々所々に突發する爆發、落盤、噴礦、傷害、强窃盜、貨客車衝突、禁制品所持、坑內賭博等々總てを纏めたもので炭礦勞務係の統計によると四、五兩年度七月以降の比較は次の如 平均して五十%以上の激減振りを示してゐる

	四年度	五年度
七月	三四〇件	一六五件
八月	三五〇件	一八八件
九月	三六三件	一八〇件
十月	三五二件	一七〇件
十一月	三六〇件	一三六件

十一月の如きは前記の如く六十三%强の減少を示してゐるが如きは實に全從業員の眞劍味を如實に語るもので昨年度の事故に依る炭礦部の損害金額さ本年度のそれさの比較は前記以上の驚くべき減少を示してゐる

各料亭の揚高

撫順各料亭（日本側）十一月中の揚高は二萬八千二百十二日四十六錢その內譯次の如し ▲山陽樓（藝妓十八名）五千四百三十四圓十八錢（登樓客六百四十三名）▲蓬萊館（同十六名）三千二百八十七圓五十錢（客二百七十五名）▲日出館（九名）二千百九十一圓四十五錢（客三百四十一名）▲旭館（九名）二千三百二十四圓八十錢（客數二百七十六名）▲みどり（十名）二千七百三十圓七十五錢（客三百六十二名）▲近江亭（十四名）三千八百十四圓八十四錢（客三百五十名）▲一二三（七名）八百五十一圓九十六錢（客百四十名）▲右左滿（十一名）一千二百七十二圓八十三錢（百三十一名）▲新喜樂（五名）六百五十圓五十三錢（客百四十一名）▲松月（八名）六百十四圓三十五錢（客百〇七名）▲金龍亭（八名）千四百六十一名八十五錢（客百七十三名）▲濱善家（七名）千三百二圓八十五錢（客四百九十三名）▲一進樓（八名）千四十二圓十六錢（客百二十八名）▲青柳（九名）九百七圓六十六錢（客二百二十五名）▲新高亭（六名）三百四圓七十五錢（客七十五名）

奉天

內地商工業者は不況切拔に必死
東拓金利問題は陳情した 藤田會頭の歸來談

日本商工會議所總會に出席し十二日朝朝鮮經由歸奉せる藤田商議會頭は語る

奉天の提案は既に發表された如く滿場一致で可決した、東拓の金利引下げについては東京で宮尾總裁さ面談したが出來る限り努力するやうに同答があつた、然る處大阪に歸つて來るさ折角頼んだ宮尾總裁が菅原總裁さなつたため菅原總裁は既に上京の途に就いたので次席の色部氏さ朝鮮において面會し詳細に說明し諒解を求めて置いた內地における商工業者が不況切拔けに必死的努力してゐるには驚かされたそして多數商品の販賣に努めてゐるが原價が安いのでその割合に金額も少く從つて利益も薄いやうであるしかし商品の賣行の多くなつたことは事實である

聯合大賣出しの成績

當地年末聯合大賣出しは既報の如く去る七日から開始されたが十一日まで五日間の成績は五圓每福引券の引換へが千三百餘枚で一日平均二百五十枚さなつてゐる、年末の切迫さ共に漸次增加しつゝあるがホントの歲末氣分を味るやうになるのは廿日過ぎにならうさ尙福引券の當選者は十二日まで二等が一名でその他は五、六等であつた

豪農宅に匪賊

西公太堡王崗子の豪農崔連芳方に去る九日夜一時頃九十五名より成る匪賊團が襲來し男二名、女一名を射殺一名に負傷せしめ一名を人質さして拉去多額の金品を强奪逃走したこの賊團は更に同夜李家甕を襲ひ人質二名を拉去したので支那側公安局では討伐隊を組織し之を追擊中であるさ

五人組の罪狀暴露

奉天驛前支那旅館天聚棧において十日夜大格鬪の上逮捕された五人組の賊は奉天署に於て嚴重取調中であるが彼等は北寧沿線の各所において人質を拉去し强盜を働いてゐた外口を緘して頑强に泥を吐かず係官を手古摺らしてゐるが取調べの進むに從ひ意外な犯行が暴露されるに至るであらうさ

潘海線で警察犬使用

潘海鐵路局では滿鐵の警犬使用の好成績に鑑み同鐵道の各驛に警犬を配置することゝし目下瀋原驛に於て飼養中であるさ

町のニュース

大連醫院長に內定してゐる當地醫大醫院內科醫長醫學博士守中淸氏のため同大學職員有志は十六日午後六時からヤマトホテルにて盛大な送別會を催す由

◇奉天高女一年い組生徒一同は十二日豆相地方の震災義捐金さして金五圓七十五錢を奉天署に屆け出た

◇小倉地方事務所長は同所出入の新聞通信記者を十二日夜六時金龍亭に招待し忘年會を催した

人事

▲今井第廿旅團長 十一日來奉 ▲守中淸氏（醫博） 十二日朝大連より歸奉 ▲森醫大幹事 同上 ▲柴山少佐 十一日內地より歸奉 ▲山口十助氏 十一日長春へ ▲青柳滿鐵々道部人事主任 十二日過奉安東へ ▲伊藤同貨物課長 十二日來奉

本溪湖

安奉線麻雀大會
安奉沿線全部に及ぶ 本社本溪湖支局の迎春奉仕

當支局は迎春讀者奉仕の催し物として左の計畫を發表致します

安奉線新年麻雀大會

- 期日 一月中旬
- 區域 安奉線一圓
- 會場 未定

會費賞品其他詳細は追而發表す

主催 滿洲日報本溪湖支局

震災義金醵出

昨年十二月十二日機關區に於て殉職したる鮮人昌元氏未亡人は亡夫の一週忌に際し近親者を招待して法要を營むべく準備してゐたが豆震災の悲慘なるを聞き招待を廢して心ばかりの法要を營み招待費さして金十五圓を震災義捐金に寄附したさ

鐵嶺

强盜主犯捕はる
北村吳服店に押入り 現金三十六圓を强奪

去る九月三十日夜折柄の雨を冒して當地松島町三丁目北村吳服店に客を裝つて入り突然拳銃を以て脅かし現金三十六圓を强奪逃走した事件は本署に於ても鋭意搜査を續けてゐたが杳さして手懸りなく未檢擧の儘さなつてゐたが偶々去る十八日內布刑事及趙巡捕が市內某鮮人宅で擧動不審の支那人を認め本署に連行取調たところ意外にも右北村吳服店襲擊の犯人さ判明共犯者二名の行動も略判明したので極秘に附し嚴探したが共犯者は巧に行方を晦まし未だ逮捕の機を得ないので右一名のみ分離取調べる事さした、犯人は縣下大咀子居住無職王發（二七）と稱し一定の職なく不良の徒輩さ交はり惡友二名さ共に北村方の襲擊を相談し王は外部を見張り他の二名が屋內に侵入し現金を强奪した上一彈を放つて威嚇し南門外にて逃走金を分配し郷里に潛伏してゐたが最近鐵嶺に舞戻つたもので他に强盜二三件を働いてゐるが共犯者二名は王の逮捕を知つてか何れにか逃走未だ逮捕されず王のみ十二日支那側に引渡された

辻强盜を銃殺

去る六日眞書問熊官屯に待伏せて通行人を脅迫して現金を强奪し三道街の料理屋で巫山の夢を追ふてゐるところを逮捕された元鐵嶺公安大隊砲兵中隊分隊長趙松年（三七）は取調べの結果罪狀明白さなり一般の見せしめさいふので十二日南門外の刑場に引出し銃殺された

鳳凰城

興味ある本社の福引會

日每に元旦も迫り既報の通り元旦當日は在留邦人の祝賀會の席場において本社主催の福引を催すことになつてゐるが、當日の福引景品の總數は七十五本、中には淨瑠璃や義太夫、歌等の文句に引合せて各々景品を渡すことになつてゐる面白きこさ實に抱腹絕倒を極め、笑ふ門には福來たるさか、極めて興味多きことゝ期待されてゐる

熊岳城

讀者福引會開催
新春を迎ふるに際し 本社熊岳城支局の催物

昭和六年の新春を迎ふるに際し本社支局に於ては永年讀者諸賢の御贔屓に報ゆる爲め一月三日正午より當地滿鐵クラブに於て讀者福引會を催す事さなつたが右福引券は本月末新聞代領收證さ引換に各讀者の御手元に御屆けし景品は同五日中に同券さ引換へを願ふことになつた

景品——一等復興債券（一月六日抽籤の分）以下多數御委細は逐次本欄に發表す

遼陽

工場撤廢に伴ひ市中の空家增加
近く百六七十戶に達せん

遼陽の空家は工場撤廢後著るしく增加し昨今九十餘戶の多きに達して居るが滿鐵の代用社宅契約が三月末限り解約され北晴の社宅八十四戶に移轉せしめらるゝこさになれば市中の空家は實に百六七十戶の多きに達する譯で市中に家屋を有する家主の蒙る影響は極めて甚大である、のみならず滿鐵社員の移轉はひいては日用品の市中購買力にも亦相當影響し疲弊し切つた市中は一層窮狀に陷る譯で滿鐵の二重負擔を合理化せんさする事が市中家主のみならず一般商人を死地に陷らしむる結果さなる譯で家主側では工場撤廢問題以上の大問題なりさして之が善後措置には研究さるゝに到つて居る

表彰さる
深尾準滋氏

遼陽にありては產業貿易の功勞者さして昨年特產物の林禮吉氏が昨年高木儀三郞、西村茂の兩氏が日本產業貿易協會から表彰されたが今回又多年特產物貿易に從事しつゝある深尾準滋氏が表彰さるゝことゝなつたさ外務省から領事館を經て表彰式當日參列方の案內狀が送り越された

深尾氏は岐阜縣の出身日露戰役に補充兵さして召集され衞生隊に屬し各地に轉 平和克復後の卅九年渡滿來遼初めは電燈の設備がなかつたので電燈舍を開設して街燈軒燈の請負硝子商に從事し後城內に轉住して硝子商の傍ら綿糸布及び中國人向雜貨の輸入貿易をなすこさ多年更に特產物貿易を開始し今日に及んで居るが氏は滿洲粟の品質改良に努力すること多年遼陽粟の聲價を高むるに至つた事は特筆すべき事柄で氏が青年時代既に同業者並に先輩から商才に長じ將來を囑望され年一年其の取引も盛大さなり今日此の榮譽ある表彰を受くるに至つたのである氏はまた業務繁忙であるに拘らず居留民會行政委員その他の公職にも盡瘁してゐる

憲兵隊長招宴

遼陽憲兵分隊長は十五日午後五時半から遼塔ホテルに官公衙の首腦者招待忘年會を催すさ

楊知事の招宴

楊遼陽縣長は十三日午後四時から縣公署に席を設け山本師團長、山崎副領事、長山署長、貝坊地方所長其の他を招待披露宴を催した

金州

青年團の見學

本日金州青年團に於ては本年度豫定行事兎狩を變更し甘井子埠頭及沙河口工場見學を實施、團員及一般參加者多數ある見込、詳細次の如し

一、期日 十二月十四日
二、集合場所 金州驛
三、集合時刻 午前七時
四、行程豫定 午前七時卅分（汽車）金州驛發、同八時十三分周水着、同九時三十分甘井子着、同十一時（乘合自動車）甘井子發同十一時二十分沙河口工場着、午後零時三十分自由解散
五、經費 團員の金州より沙河口迄の汽車賃自動車賃は團にて負擔す、團員外一般參加者は同上汽車賃自動車賃賃金五拾八錢負擔申込の際送附但し十二歲以下は金三十錢さす
六、晝食其の他雜費は各自負擔のこさ

公主嶺

人事

▲中原才吉氏（巡查部長）は滿鐵部長の東道で十二日各所巡訪着任挨拶 ▲藤原奉天驛貨物主任 十四日午前九時五十七分發列車で赴任

公取狀況

公主嶺取引所の十二月一日より十日に到る特產物取引狀況は大豆、高粱は月初出廻り順調の氣配を入れ大豆七錢高粱三錢擧みさ一氣不振に現はれ、銀價低落に無關心に賣め乾燥蔴賊を避りしが大連大豆の暴騰から幾分反撥上伸したるも出廻り殺到に相場は伸び惱みの商狀に推移したる斯界の仕手ゝ刑喫一巡の後を承け產地場筋の掛繋ぎ商內のみに人氣は稍緩れ氣味に商狀に見え氣配は蔴氣保合ひ高粱は依然買氣未だ發せず不氣乘に薄商內の不振に推移せり旬末に到り兩特產共又復軟調に陷り前途氣迷ひ裡に越旬したる本期中の取引高を示せば大洋建大豆七百七十七車さ高粱百八十九車の計九百六十六車である

馬賊馬を盜む

梨樹縣大城子居住農王成方に九日午後五時七十餘名の馬賊の一團が入し馬四を强奪逃走したので王成の三男は馬の返還を迫り賊團に追從當地を距る百支里の梨樹縣千家臺より七家子に到りたる際該地附近に橫行の馬賊討伐のため出動中の保安隊五百名に遭遇した賊團はこれさ交戰し王の三男は流彈に卽死し賊は九名の死體を遺棄し西方に向け敗走した討伐隊には死傷なく追擊を續行してゐる

齋藤署長歸省

公主嶺警察署長齋藤直友氏は母堂病氣のため十二日十七時四十五分當驛發の北行列車にて出發した不在中の代理さして關東廳警務課より谷本警部同日十一時四十四分着の列車にて來公した

開原

全校の二割餘がトラホーム患者
小學校で檢査の結果 驚くべき數字を發見

開原小學校にては去る八日全校生徒のトラホーム檢查の結果は全校兒童三百五十三名中トラホーム七十三名結膜炎十三名ロホー性結膜炎一名あり夫々手當せしむることゝなつた

バザーの純益 震災地へ寄附

開原小學校にては自治會の決議により去る三十日催せる開校記念日バザーの純益金を伊豆牛島震災地へ義捐金さして送る事さなつたが同バザーの收支計算は賣上總數五百四十八點金額一百八十六圓にて內材料費金百三十七圓九十錢諸雜費金十三圓差引純益金三十五圓十錢である

歲暮景品付大賣出し

開原各商店にては恒例により歲暮景品付聯合大賣出しを爲し暮の街頭に景氣を添へる事さなつた

▲賣出期間 十五日より廿九日迄十五日間
▲景品 現金買上げ金一圓每に引替券一枚を呈し一等二本滿圓一組宛以下七千本全部空籤なし
▲景品陳列引換所 田口代書所
▲加盟店 羽原吳服店、西村履物店、西內支店、北海堂書店、東華洋行、吉田商店、高松商行、上田洋行、能地洋行、楠田支店、安坂商店、甲原成美堂、新考社、森田洋行、以上十四店

炭疽豫防接種

開原守備隊並に開原憲兵分遣隊の軍馬八頭に炭疽豫防接種を十一日午前九時より佐山一等獸醫來開施行した

義士會を擧行

開原在鄉軍人分會にては例年の通り來る十四日午後六時三十分より公會堂に於て義士追悼會を執行し義士に賜りたる勅語捧讀並に各宗住職の讀經終つて義士に關する講演（加藤局長及び學校長）あり餘興さして義士に因める琵琶の演奏等を催すことゝなつたさ

菱刈軍司令官

菱刈關東軍司令官閣下は十一日第十三列車にて公主嶺向け當驛通過北行した

震災義金募集

豆地方震災義捐金募集に關し十二日午後三時より地方事務所に於て地方委員區長並に各官公衙主腦者集合協議をなした

藤井氏母堂逝く

開原市場會社專務藤井武夫氏は夫人の母堂病危篤の報に接し急遽去る五日歸國した

旅順

バス、十五日から乃木町通り運轉
値下げは全然不可能

滿鐵旅順市內バス乃木町本通運行は十二日旅順警察署さ打合せの結果同意を得たので年內は十三日から本通りを運轉する事に決定したが之れに就て同町內居住者は萬一事故發生せる場合に於ては被害者より不當なる損害賠償の要求をなさゞるやう斡旋すさの一札を入れた、尙大連運輸店舖より旅大バス運賃値下を申出でゐるが全然實現不可能さ觀られてゐる

練習艦隊歡迎

十六日旅順へ入港する帝國練習艦隊八雲（旗艦）出雲の二隻乘組員歡迎に關し旅順市に於ては左の如く決定した

一、官民合同の歡迎宴は艦隊碇泊日數の關係上之れを取止め關東軍司令部合同にて十六日夜ヤマトホテルに於て適宜催さる
一、大和湯及船渠工場の浴場を開放す
一、湯茶の接待を水師營公學堂內に設く
一、候補生幹部に對しては旅順要覽及び旅順案內を贈る
一、乘組員一同に對し淸酒一樽を贈る
一、候補生見學のために必要なる乘合自動車を滿電にて實費提供せらる
一、博物館及び戰利品陳列館は關東廳に於て無料見學の事に取計ふ

海事映畫公開

在鄉軍人分會海軍班では目下旅順在泊中の第二遣外艦隊司令部の厚意に依り主催者さなつて十四日午後五時第一小學校講堂において海事思想普及のため映畫會を開催することゝなつた映畫種類は ▲外交團長門へ招待二卷▲輝く濱航一卷▲艦隊區司令官軍艦見學一卷▲國務大臣古實視察一卷▲第二回明治神宮競技三卷にて說明その他には球磨乘組映畫係が當るさ

鄉軍役員會

在鄉軍人會旅順分會では來る廿日（土）午後六時より偕行社に於て役員會を開催するが五時からは這次歐米漫遊より歸旅した大津療病院長の「歐米事情に就て」一場の講演が催される

普蘭店

年賀郵便取扱

普蘭店郵便局にては年末に差迫つたので局員大車輪の體である尙年賀郵便は來る二十日より二十九日迄特別取扱ひを開始するが局より用紙をかけ賀狀の上部に乘せ堅く括り付けて局に提出されたいさ

滿洲里

贈答絕體廢止

當地民會では緊縮方針に基き且虛禮廢止の爲め年末年始の贈答を絕體に廢止する事に決議して一般に通知する事になつた

名刺交換會

時間さ金錢を濫費する廻禮を廢止する爲め元旦領事館遙拜式直後小學校で名刺交換會を行ふことに民會で決議された

送金料金値下

從來民會取扱ひの送金料が非常に高くその値下げが要望されてゐたが今回實費程度に値下げされることになつたので一般送金者に非常に喜ばれてゐる

哈爾濱

濱江第三監獄の四人撲殺事件
政務委員會で調査

南京政府が法權回收に一生懸命である時模範監獄とまでいはれる濱江第三監獄の四人毆打致死事件は各方面に內容の現實暴露となり各方面にショックを與へ、當局は故意にこれを否定せんとするので益々疑惑をもつて迎へられてゐる、聞くところによれば近く東北政務委員會から調査員が來哈するといふ

支人技師拘禁 事件未解決

滿洲里國境南方の炭礦調査に向つた北平地質研究所技正王恒升、北票炭礦技正董某は八十六師步兵の赤衛監視兵のため軍事探偵の嫌疑にて逮捕されチタに押送されたことは既電の如くであるが、中國側から交涉あるも未だ釋放せず、正式露支交涉により解決せねばならぬであらうと

東鐵從業員の治療代規程

東鐵理事會決議の結果、本月一日から全從業員(汽車、工務、營業等の現業員)に對する中央病院における病氣治療代支給規定を大要左の如く改正した

一、現業員の家族は一ヶ年六百金留の俸給を得てゐるものは無料にて入院し、施藥を受けることを得

二、一ヶ年六百金留から一千金留のものは藥價其他診察料一切は五割支拂ふこと

三、一千二百金留以上のものは一日の入院料として二金留五〇哥藥代は全額を支拂ふこと

を決定したが、これまでの規程によると殆ど五割方の削減に當つてゐると

哈大洋の僞造發覺

ハルビン大洋の僞造紙幣が極秘裡に取引されてゐるが去月廿二日頃賣買街李玉善(二〇)方へ金草某、金大元と外二名の支那人が來り李が不在のため妻が代つて出て應接したところ彼等は其場はそのまゝ立ち去つた、其後金大元は三百元の僞造哈洋を賣買したことが發覺し支那巡警の取調を受けた際、金は其の巡警を鮮人料理店につれ行き散財して巡警を買收し事件はそのまゝ闇から闇に消えたが支拂つた哈洋

鮮妓を繞る 粹な裁き

場所はトルゴワヤ街日本警察 時間 十一日午前八時 登場人物 東洋館抱妓韓淳日(二一)洋服職工孫基鳳(三一)金夏永

孫が「この女は私が昨年から通ひつめた女です、末は夫婦のかたい約束のあるのに俄に變心して」と眼に角を立てゝわめく

韓は「そりや、商賣だもの、ほれるのは勝手だよ、妾が他の男にほれてもよい譯だ」と鼻息が荒い

金「別に私はこの女と夫婦にならなくともよいが、前借金六十圓さへ返して貰へばそんな女と一緒になるのは恐ろしい」と身受金六十圓の返還を迫つてゐる

女「妾はこの男と夫婦になるのは厭です、あの人(金)と妾は夫婦になります」

係官「ウム、金夏永は女と別れた方がよからう、戀敵でドテッ腹を割られては生命がないから、だが孫、貴樣は商賣をしてゐる女に戀をしてはならぬとはいへない、それならばぢや、金子六十圓を揃へて身受けすりやよい、女の蒲團と毛布の商賣道具を揃つて行くなんて――窃盜だゾ、何！蒲團は貴樣が造つたのだて、例へおまへが造つても女に與へた以上は女のものだ、今更兎や角はいへない、ア、直返すか、質において三十圓借つてゐる、不屆きの奴ぢや」

孫「どうも濟みません、今晩必ず返します」

係官「それならばよし還れ」

韓「妾この男はどうあつても厭です、金と一緒になります」

とワッと泣く、金は六十圓を受取つてサッサと一人退場、殘つた二人、顏見合してニタリ、係官の前で握手して外に出た、係官「ウ、ゝ」と一聲「馬鹿ナ」「やはり孫よりは金の方が女を滿足さしたのだらう」と顏から汗で第一幕終り

反革命事件と露字紙批判

反ソウエート陰謀團事件に對してイズウエスチヤ紙は第二インターの使嗾と海外にては商工團、國內にては工業團が握手して陰謀を計畫したものであるから第三インターの我々プロレタリアートは結束し武裝して起たねばならぬ、智識階級の彼等は飽くまで一掃せねばならぬと論斷してゐると八府で放送してゐる

濱江雜俎

東部線營業科長にゲ・イ・ライモフ氏が任命された ◇ 十日東鐵の取扱特產は四九九車 ◇ 滿洲里稅關分關長英人ラウス氏は濱江海關に轉任し後任に英人ギブス氏任命された ◇ 東鐵浦鹽商業部代表にアンドリヤノウイチ氏が任命された ◇ 十二日の東鐵金留對哈洋換算率は二三三二元

コバルニー

雜譜の口繪式エロ百の婦人連▲迷安店長の一室にすつかり悅にいりとあこれからだ女店長が許したものと紅燈の大氣虹▲正雲話を再び街頭にさらさうと寄々協議中▲出入鑑札の時間表制限の正金もこれでは益々華美に流れるといふ▲吊棚の聯卷このところ見頃とある、あやめでなくかきつばたが癖▲書かれることがいやならば謹愼することであると市井の風聞その儘依而如件、ぶらりとさがつて臍の卷損れ、敗れみはいはぬがよい、惡いことはバルコニー子の罪ではない、世間の噂はもみ消されぬ▲濱江第三監獄の畢作義が四人毆打致死を陰蔽しやうと事件をもみ消し運動▲對照表にのせられた本橋電通子曰く「恐ろしくヒゲの男がパラスを訪れて來てネ」ロシヤ語で說明するとスポシーボを連發して歸つたが▲判らなかつたのだらう、國際子を買收で毒づいてるからネ▲八木萩川子「一つ拳銃でもヒネくつて脅迫すれば電通子は慄え上つたのにネ」――、聞いた本橋電通子「退去命令よりはましだネ」

四平街

小偷兒市場跡の公設市場竣成す
十五日より花々しく開く

大四平街の中心地點、照平橋畔に一角の陣地を占領してゐた華人小偷兒市場、凡有勞働者の慰安場各種犯罪者の巢窟各種傳染病菌の傳播場として久しく一般市民、警察から忌避せられてゐた彼の露大市場は本年八月鐵道東の片隅に追やられ同所の陋窟を取壞して當地方事務所の監督下に公設市場建築中の處此程漸く內外の竣成を了したので當地方事務所は市場營業希望者を募集したが申込者豫定數を超ゆるの盛況を見、結局左記の諸店に選定し愈々來る十五日より華々しく開市一般市民に新鮮なる魚菜類を鬻ぐこととなつた是れに依つて從來區々であつた賣價も統一され多大の至便を與ふるであらうと一般市民より歡迎されてゐる營業者の氏名左の如し

△邦人側 雜貨商山本甚六、果物類浦田與一、鮮魚商坂本勇、牛肉商寺田慶治郎、食料品山口成淳、醬油商池田修二、牛肉類古賀虎藏、履物商石原三次郎、關東煮西澤萬吉、牛肉商下村六郎兵衞

△華人側 魚菜類雙盛福、同吉福、同福順盛、肉類雞卵大和商店

田園地帶を旅して
滿鐵沿線に働く人々
—(十七)—

難波生

斯く種々の方面から見て、熊岳城の產業的價値は高められたが、それだけ一層今後の發展策に就て研究事項がある、第一は水產業だ、熊岳城の黃花魚漁業、それは今の果樹園農業がまだ知られぬ以前の同地に於て、殆んど唯一無二の特產物であつた、外に鹽もあるが、復州沿岸は一帶に天日鹽の本場で、特に熊岳城に限られた譯でない、併し黃花魚だけは別だ五月に、鰣の花の咲くころ、灘に寄せ來る幾十萬の鱗族を、一尾も取り逃さじと群がる數千の漁船、その一つ一つから起こる喊聲、獲物の水揚を待ち受けて夫々に處理する陸上の作業、監視の役員、仲買、見物の老若男女、僅十日內外の短い漁期間に、望海寨の海邊に描き出されるスクリーンは、恐らく渤海沿岸の何處にも見ることは出來ない一大活劇であらう、この外にも四季を通じて相當の漁獲物はあるが、南滿洲各地に最も廣く知られた海の幸は、熊岳城の黃花魚に及ぶもの盡し稀だ

○―○

斯うした漁場を有する熊岳城である、此地の利源を思ふものゝ、漁業に注目するのは自然だ、熊岳城殖產株式會社が、創立當時の營業種目に漁業を加へたのもとが爲だが「ドウも支那側の故障が甚だしいので商賣にならぬ、折角造つた冷藏倉庫も、樣替して生魚の貯藏に利用して居る」と古川理事は語る、斯うした支那官憲側の無理解は遺憾千萬だが茲に至つた原因中には、考へねばならぬ史的經緯もある、日露戰爭のゴタゴタに紛れて、黃花魚の漁季には海賊が少くなかつた、地方官憲の取締も中々行屆かぬ、其處で我が守備隊が出張して漁船保護の任に就いたが、出征軍の撤退後、熊岳城漁業總局が監督の全權を握ることになつた、が、その爲に關東州からの出漁者は非常に不便を感じ、端なくも該總局の所總辦と、旅順に籍を有する高某との間に繩張爭ひが起り、前者の詭計に陷つて後者は誘殺され、高と事を共にした本間鋠吉君が捕縛されて、奉天に監送留置されたなど、戰勝後の日本官憲と支那政府との間に、喧しい國際問題を發生させた

○―○

この事件は種々折衝を重ねたのち、双方互讓で安協が成立したが、漁撈を中心としての日支人の共同事業は思ふやうに行かぬ、古川君の所謂故障にブッ附かつた譯だが、地方民の一大財源たる漁業であるだけ、その利益を殺ぐ嫌ひある事業は、勿論避けねばならない併し漁獲物の販路開拓や、之が製品化すべき事業の餘地ありとせばその具體案を研究して見るのは必要だ、水產物の加工は關東州內でも漸次問題となつた、數年前迄は漁撈共者が不振狀態にあつて、之が爲に營業者は水產行政の缺陷を難じてゐたが、昨今は漁獲高の餘り多いのに閉口してゐる、こうなると結局加工業に依るほかはない加工業の發達は販路の擴張に俟たねばならぬ、遼東半島の沿岸には相當漁族が多い、山東以北の各地漁民は夙に此方面に進出し、その市場は北支那は勿論、遠く南支諸港にまで及んで居る

○―○

海の國日本の感化はこの間に擴がつて來た、旅大兩地の漁獲物だけでも、その量に於て、その質に於て、彼の如く多額複雜になつた理由は、一に日本漁法の刺戟にあると稱すべきだが、若しそれを此儘に放任するならば、魚價を低下させて利益を削減するのみだ、支那人側からいつても一向有難くない、賺い原料を精巧利化し、狹い販路を擴大するのが、進步した國民の技巧と配給組織とだ、この意味に於て關東州內の水產行政が改善されねばならぬやうに、熊岳城にも在住者の研究すべき課題がある、それが地方の繁榮策だ何時までも果樹の里でヤニ下つて居るべきでない

安東

鴨綠江銀盤上に帆掛橇の新計畫
スキー場選定も協議
冬に惠まれるスポーツ界

滿鮮各地の降雪量は茲數年來稀とされてゐるがこの積雪を利用してスキー場を設置すべく安東に於ける同好者は鳳凰山附近又は五龍背裏山一帶或は手近の鎭江山裏山を選定し寄々協議をなして居る模樣である、又社會係の鈴木、三原等諸氏は鴨綠江氷上に帆掛橇を走らせる計畫を樹て研究中であるが右に關し兩氏は交々語る

鴨綠江のやうな大銀盤を有してゐる安東として氷上帆掛橇のないのは不思議である營口では遼河の氷上を利用して外國人などが盛んに帆かけ橇を走らせ樂んでゐる經費といつてもあまり掛かる譯でないから安東でも是非實現させたいものである氷上の强風を利用し滑らかな氷鏡面を自由に走らせる愉快は實驗者でなければ到底想像もつかぬものであるウインタースポーツとしてスケート又はスキー競技も愉快なものであるが此の氷上帆掛橇は實際的方面に活用しても利便至大であると思ふ

ラヂオ不法聽取者取締

關東廳遞信局管內のラヂオ聽取者は最近非常な熱で增加しつゝあり當地郵便局經由出願者のみでも每日四五件宛あるがラヂオ聽取者中には遞信局の許可を得ず勝手に機械を裝置してゐる向きもある模樣で遞信局では今般取締の徹底を期するため沿線各地において郵便局にラヂオ原簿を備へ付け絕えず不法施設者の監視を行はしむることゝなり當地郵便局でも遞信局の命令に依り數名の檢査員が手分けして常に巡回檢査を行ふ事となり無許可で聽取する等の不心得は絕對に出來なくなつた

木材柞蠶擔保貸付範圍擴張

安東支那側東邊實業銀行中國銀行支店は從來木材、柞蠶を限つての擔保貸付方針を變更し商況不況の折柄之れが振興策として擔保貸付範圍を擴張し今後大豆、豆粕其他の穀物及其の商品を擔保として商業金融を開いた旨商務總會で告示する處あつた、時節柄商況振興の有力なる方策として一般に重視されて居る

大賣出の景品

安東輸入組合が主催となり輸組加盟店三十六店は來る十五日から一齊に歲末大賣出しを開始する事は既報の通りであるが景品抽籤期間は賣出初日より最終日の三十一日迄となつて居り景品の種類は左の通りである

一等	金一百圓	三本
二等	金三十圓	七本
三等	金二十圓	十本
四等	金十圓	十五本
五等	金五圓	二十本

景品は參加店共通の商品券で六等以下八等までと等外を併せ全部で六千本總金額は約三千圓となつてゐる抽籤場所は四番通安東輸組事務所であるまた景品券の通用期間は十二月十五日から翌昭和六年一月卅一日迄それ以後は絕對無效である

永井助役榮轉

安東驛に電信主任として永年努力して居た事務助役永井千丈氏は今回奉天驛事務助役に榮轉する事となつたが家族の都合で十六日頃單身赴任すると

沙河稅捐局長

在安東、王德溥沙河稅捐局長は營口海關內煙草稅徵收係に轉任し後任として海城稅捐局長李新增氏來安する旨九日夜遼寧省財政廳から入電があつた

長春

震災義金募集音樂會

今十四日午後六時から渦般の瀨南地方震災の義捐金募集大音樂會が長春高等女學校講堂で開催される主催は長春洋樂會である、同會員はもちろん商業學校、女學校、室町小學校の生徒等も出演する筈で入場料は大人三十錢、學生十五錢小人十錢 收入全部を震災義捐金に充てると、番組はハーモニカ合奏、マンドリンバンド、ヴアイオリンバンド、獨唱、合唱等の外に兒童劇最後に混成絃樂合奏がある

菱刈軍司令官

菱刈關東軍司令官は十一日十三時着列車で來長、獨立守備隊新入營兵の檢閱を行つたが、森獨立守備隊司令官も同日十七時十五分着列車で來長、その檢閱に臨み兩司令官は一泊のうへ十二日十六時三十分發列車で南行した

瓦房店

聯合大賣出し

瓦房店商業會にては先般協議の結果本年も景品付大賣出を實行することゝなつたが各商店は何れも仕入品を充實し漸く年末氣分を呈することとなつた

村上鐵道部長

滿鐵理事村上鐵道部長は鐵道運輸狀況視察のため來る十六日午後一時半來瓦の上各關係所屬を巡視即日北行する筈であるが、右に付き當地鐵道關係所屬長は十二日午後二時より驛長室に會合し協議を遂げた

榮旅館の値下斷行

瓦房店驛前榮旅館は開業後早くも三年となり其間顧客本位にて勉强の結果旅館も食堂も大繁昌今回更に料金の値下を斷行し新來の女中も手揃ふたので益々營業に努力すると

不老不死 仙遊記 (七十一)

竹內克己
淺枝次朗畫

天狐の賴み

「實は上天八景宮の寶書のうちで最も大切な天罡總書といふ鐵裝玉匣した書物がございます。私はそれをそーつと修文院にもつて來て拜見しようとする間に、その本が奇光を發しますので、發覺の恐れがあり、發覺すれば罰せられるし、しかたなしにこれを江西の蘆山の凌雲峰に送り、外から哭符で以て封鎖しておきました。所が本年の六月に鄱陽湖に住んで居る年經た妖魚が、夜な夜なその本が光る所から目をつけ、それを欲しがり、そ奴は神通力を以て、封鎖を解き、呑み込んでしまひました。今は九江地方で濼山の妖魚を部下にして居ります。こうなつては私の罪はどうなつてもいゝのですがそれをとり返して上天の寶庫に修めなければ勿體ないと思ひます。私が征伐に出かけた所で四日や五日では駄目ですし、それに私にその暇もございません。この事が氣になつて、氣になつて……で……あなたを見込んでお願ひするのですが、一つお引きうけ下さいませんでせうか。そ奴を退治するに必要な飛目針二つと、その寶書を開く符籙一道とをさし上げませう。その本は前に申し上げました樣に寶籙天章とは比較にもならぬ程で鬼神妖魔の類はみなそれを見たがつて居るのです。あなたはそれをお取り返しになつたら、一年間それについてご研究なさい。一年たつたら私に代つて火龍眞人にお渡し下さい。眞人から東華帝にお願ひし、老君にお詫をしていたゞき八景宮にお返し致さうと思ひます。さうすれば幾分でも私の罪をつぐのうことにもなります」

これをきくと冷は

「それこそ私の方からお願することで、その御恩返しに先生の御希望はもうございませんか」

「私の一生の願ひは、あの瀨內に居る二女のことですが、どうか貴他のお力で邪念を除たし、且道術を授けてやつて頂きたいもので……」

「それも承知致した。御安心なさい、お二人の面倒はきつと私が見て差し上げませう」

かくて老仙師の天狐、雪山道人は安心して、それぞれの品を冷に與へ、上天へといつたのであつた。

それから連城璧を待たしておいた處に、冷は歸つて來た。

連は瀨內で二妖女に結婚を迫られたことから、捕へられてつるされたこと、道人が來て二女を痛罵して自分を助けてくれたことなぞを話すと、冷は

「お前が美人を見て、心を亂さなかつたことは感心だ。不換はどうして都へまでいつたか知らぬが、今は報國寺といふのに病氣で寢てゐるそうだ。これから助けにいつてやらう」

「どうしてあなたはそれを御存じで」

「桃仙客が使で、祖師からのおしらせがあつたのだ。有難いことだ」

城璧は祖師の御心配のことをきくと、跪づいて祖師の居ます方を拜し、叩頭して御禮を申し上げた。

「お前も可成り苦行したのだから血肉も減り、もうわしと一緒に雲にのれるだらう」

と、左の腕の下に連をかゝへ、呪文をとなへると、煙霧自然に湧き、二人を包んで靑空へと上り、鄱陽の方に向つて飛ぶのであつた。

連は何分、始めての大空行のことゝて雷鳴や風鳴りがして上空からの景色を味はふ餘裕もなかつたそれでもおそるおそる下を見ると、山河、町、村が模糊として一瞬の間に過ぎて行くのがかすかに見えた。一時間餘で、湖北から都への幾千里を飛び、彰儀門外の人の居らない所で二人は雲からおりた。

「どうだ、恐ろしかつたか」

「いゝえ、恐ろしいとは思ひませんでしたが、何分寒くて寒くて」

「お前は泰山で何年か修行したからいゝが、そうでないと凍え死んでしまふだらう。寒さなぞちつとも感じない程度にまで、もう少し修行せなければ……」

二人は報國寺につき、金不換の病床に案內された。

金は一枚の破れ莫蓙の上に昏々として橫たはつて居り、名を呼び體をゆするとうんうんと唸る許りで生體もない。

冷は寺の和尚に一碗の水を貰ひ一道の呪符をえがき、金を抱き起し、口を割つてその水を飲ますと急に腹の中がゴロゴロと鳴り出した。

しばらくすると金は眼を開き、冷と連とが枕もとに居るのを見てびつくりして飛び起き、嬉し泣きになきながら

「どうしてお二人はこゝに來られましたので」

「それよりはさうしてお前がこゝへ來たのかを話なさい」

寺の坊さん達は、今まで死にかけて居たものが、一杯の水で元氣に話して居るのを見て、不思議さうにわいわい寄つて來る。

こゝでは話も出來ぬので三人は寺の和尚に厚く禮を述べ、近くの土地廟にいつて金不換の話を

美顔（びがん）

優秀なる科學的製品

▼婦人方の言葉▲ 肌色美顔水を語る
—使用した經驗と感想—

その四

日本婦人の肌にぴつたり
松田ユキ子（兵庫）

『化粧品は外國製でなければ斷然駄目』などと言つて、黄色い砥粉のやうな舶來の白粉を買つて見たりしましたのは、強ち私の輕薄な新しがりやの故でもなかつたのです。私があの白壁のやうな、人形のやうな態とらしい冷いお化粧が嫌ひだつたためです。西洋婦人は大てい肌色の化粧料を好むさうだから、從つて舶來の白粉はきつと肌色といふ事には充分研究されてゐるに違ひない——かうした考へから私は舶來品を買つたのでした。しかし、あこがれの舶來品も、體質のちがふ日本人の私にはどうしてもぴつたりとゆきません。

ところがこの間偶然にも知人の方から肌色美顔水を頂戴しましたので、試みに使用してみたのです。ほんのりとした美しい肌色で、しかも素顔のキヂとは較べものにならない程の美しさ、そしてなつかしい芳香と、用ひた後のサーッと乾いた快さ、これこそ私の日頃から望んでゐましたお化粧です。

足元にかういふ優秀な國産品があるものを……と、私は愚であつた自分が限りなくはづかしくなりました。

時間の經濟 地肌の爲にも—
唐木久子（東京）

私は常に肌色美顔水を愛用して居りますが、その愛用する理由は、

一、私共の様に職業婦人にとつて、痛感致しますことは時間の經濟といふ事です。この意味で私は肌色美顔水を熱愛せずに居られません。

二、私は少しも誇大でない廣告が氣に入りました。實驗上この肌色美顔水は肌觸り好く、且つ肌理を細く目に見ゑて地肌を整へ、色澤を増します。

三、日焦や雪やけが完全に防がれて、お化粧崩れの心配をした事がないのは何よりの歡びです。

早くも近所の評判に
石崎菊枝（香川）

私は生れつき脂肪性の肌ですから普通の白粉では、白粉と肌の色とが離れ\/になつて、いかにも態とらしいお化粧になり勝で、いつも小さい胸を痛めてゐましたが、何時ぞや新聞廣告で桃谷順天館發賣の肌色美顔水のある事を知つたので早速一瓶を手に入れて使つて見ますと、私の様な脂肪性の赤黒い肌にも美しく生れつき色の白い様な淑やかなお化粧が出來ました。私は生れついた肌の爲に、何時も乍らお化粧には困つてゐましたが、圖らずも、こんなに私達の肌に、ぴつたり合つた肌色美顔水のお蔭で何時の間にか鏡に映つた自分の素顔までが美しくなつてゐて、自分ながらに、肌色美顔水の作用に驚かされました。かうした事實は早くも近所のお孃様や奥様方の大評判となつて、殆んど皆様が肌色黨になつて了ひました。

一瓶で一ケ月
吉本文子（千葉）

私は小學校に勤めて居ります關係上、あまり眞白な不自然な化粧は避けねばなりません。さうかといつて、素顔のまゝでは、何となく物足りなく、どうしたら自然に見ゑる化粧が出來るかと苦心して色々な白粉を使用して見ましたが、なか\/滿足が出來ませんでした。或日新聞紙上で肌色美顔水の廣告を見て、試してみようと、早速求めて湯上りに附けた時の嬉しさ。さつぱりとした、今迄のどの白粉にも得られなかつた自然な化粧が出來ました。それ以來ずつと今迄使つてゐますが、脂肪の惡光りもいつしか苦にならなくなり、一日を愉快に過してゐます。肌色美顔水は値段も非常に安く、私などは一瓶で一ケ月は充分あります。その上、お化粧水を兼ねてゐますから、時間に追はれる職業婦人には本當に適當してゐると思ひます。

ひどい脂肪性ですが
みさを（靜岡）

私はずつと前から、白粉は肌色美顔水にきめてをります。いつもお友達から『あなたはお化粧がとてもお上手ね』と言つてほめられますが、私がお化粧上手なのではなく、私の愛用してをります肌色美顔水が本當に良い白粉だからだと思つてゐます。と申しますのは、私はひどい脂肪性なのです。それで他の白粉では、どんなに苦心しましても、どうしてもお化粧が不自然になつて綺麗に出來ないのです。ところが肌色美顔水ですと、不思議に肌にぴつたりと落附いて、ほんとうにらくに、美しいお化粧が出來るのです。それればかりか、肌色美顔水を續けて使つてをります故でせうか、以前には大へん困つたニキビやソバカス等も出來ません。

肌色美顔水さへありますれば、家に居ります時でも、外出の場合でも、少しも困るやうな事がありません。毎朝毎夕の身じまひに、心から微笑む美しいお化粧が出來ますので、いつも肌色美顔水に感謝いたしてをります。

初めてのお化粧に使つて
香代子（兵庫）

それは私が女學校を出たばかりの春でございました。お友達の會へ出席するために、初めて帶をお太鼓に結んで、さて改まつて鏡に向つた時、私はすつかり悲觀してしまひました。炎天で夢中になつてラケットを振り廻してゐた四ケ年の學校生活のうらめしさ

ですがその時でした、母がいつの間にか鏡臺の上に置いてゐて下さつた水白粉を、はじめて私の顔に附けてみましたのは——

鏡に映つた顔はほんのりと白くなつたやうでしたが、不思議なことには少しも白粉を附けたといふやうな感じがしません。果して——私が白粉を附けてゐることはどなたもお氣が付かず、「あなたはこの頃大變綺麗におなりになつたのね」と言つて皆さんがほめて下さいました。

生れてはじめてお化粧して そして成功した私の喜び！そしてその白粉が肌色美顔水であつたのでございました。

我れながらうつとりと…
細田松子（仙臺）

これを使つても長續きのした事のない私も、肌色美顔水だけはずつと愛用してをります。何故なら水白粉一品を使つたゞけで、こんなに著しい効果の現れるのはこの白粉がはじめてだからです。今では皆様が「色の白い綺麗な方」とほめて下さいますが、以前は外出した時など、鏡に映つた自分の顔を見て、思はず下を向いて歩いたものでした。鼻や眼の周りにすぐ白粉と脂肪が一緒にかたまつて、まるで泣いたやうな顔になつてしまつたものでございました。

それが肌色美顔水を使ふやうになりましてからは、人込みの中に何時間居りましても一度も以前のやうな醜い顔になつた事がございません。それに旅行先でお化粧に苦心する私も、肌色美顔水だけはよく肌にのり、夏でも冬でも思ふ儘に生地に溶け込んで綺麗に附きます。殊に夜分の會など、肌も顔の輪廓も自分ながら惚々する程綺麗に見ゑる事も不思議なくらゐでございます。

荒い仕事に肌も荒れず—
牧みどり（山梨）

かなく\/蟬のなく聲に夕闇がほのかにこめて來る頃、暑い一日の劇しい勞働に身も心も疲れきつて野良から戻る私です。そして留守居の母の好意の外風呂に汗を洗ひおとして湯上りの肌に肌色美顔水をほんのりつけた時ほど一日のうちで解放された安けさの思ひに浸る幸福な時はございません。あの田草取の際、うなじや頬の稻の葉ずれのむづゆさ、そんな折の手當法として私は美顔洗粉でしづかに洗つたあとへ肌色美顔水をよくすり込みますと、自然な淑やかな地肌からのやうなお化粧美が現れ、すがすがしい凉風が身体全体を吹きめぐり、荒れた肌がめきめき整ふ様な氣がいたします。太陽の光りと汗と、埃と、土に生きる田園の乙女の化粧料—肌色美顔水を有難いと思ひます。

學校時代に荒らした顔も
岡野綾子（滿洲）

學校を出て半年餘りといふものは、まるでお化粧などといふ事に就て考へた事もなしに過しました。女學校時代にさんざ\/荒らした私の顔に白粉を附けて、到底他の方のやうな綺麗なお化粧が出來るはずがない、と一人ぎめにきめてしまつて…。

ところが、或る日お友達をお訪ね致しましたところ、恰度お出かけのお支度で、薄化粧をしてゐらつしやいましたが、それは\/綺麗なお顔に見ゑました。私と同じやうに校庭ではねまはつたお友達がなぜあのやうに綺麗になれたのかしら？私は不思議でたまりませんでしたのでお尋ねしますと、肌色美顔水でお化粧してゐられるとの事。私も早速肌色美顔水を求めて試してみました。はじめてお化粧する私にも、まるでうそのやうに美しいお化粧の出來るうれしさ、そして少しも態とらしく見ゑません。續けて使つてをりますうちには、お顔の生地までが段々美化されて、吹出物やニキビも夢のやうになくなり、まるで以前の私とは別人のやうな艶々とした美しい顔になりました。

初めて夫にほめられて
H子（廣島）

それは今年の夏、廣島商業が全國野球大會に優勝した實況の活動寫眞を夫と一緒に練兵場へ見に行つた夜の事でございます。

私はうまれつきあまり色の白い方ではありませんので、以前からお化粧に就ては人知れぬ苦勞をしてをり、その上今年は海水浴に行つて顔のキヂをすつかり荒してお化粧がどうしても思ふやうに美しく出來ませんので、その夜も夫から誘はれましたが、あまり進んで行く氣にはなれなかつたのでした。ところが、鏡臺の前に坐るとつい二三日前、國産愛用の意味で買ひ求めた肌色美顔水がありましたので試みにつけてみましたところ不思議に氣持ちよく肌にあひますので、これならばと思つて夫と一緒に出掛けました。そして家に歸つてから「お前は今夜どうしていつもよりかそんなに美しいのか」との夫の言葉です。

その夜ほど嬉しく思つた事はありません。それ以來私は一日も肌色美顔水を缺かした事がございません。

頸へも重ねてつける
深野梗子（福岡）

『おや、もう六時半だ。三十分も寢過しちやつた』急いで起きて、さうした朝はもう下地も何も附けずに、いきなり肌色美顔水を顔へ塗るのです頸へも二三度大急ぎで重ねてつけるだけです。それだけでもう立派なお化粧が出來ます。口紅をつけて鏡を覗けば爽やかな顔が微笑んでゐます。それから私は勤めに出なくてはなりません。忙しい仕事ですが晝迄はお化粧直しの必要がありません。かすかな芳香が疲れようとする神經をいつも慰めてくれます。お晝に一寸直せば夕方迄お化粧が崩れる事がありません。少し位のお化粧崩れも肌色のために少しも目立ちません。肌色の白粉も色々ありますが、私の様な色の黒く、きめの荒い者には、肌色美顔水でなくてはあひません。顔の白粉を始終氣にしてゐなくてはならないのはつらい事ですが、私は肌色美顔水のお蔭でそんな心配なく愉快に働いてゐます。

洋服との程よい調和美
若水敦子（東京）

最近日本服をやめて洋服主義に致しましてから、急に日燒けの事が氣になり出しました。殊に手など露出してゐた部分だけが目立つて焦けてゐます。その儘で洋服を着ませうものなら、誠に不體裁でお話になりません。そこで考へついたのが肌色美顔水でございました。使つてみましたら案の定大成功で、頸から顔に附けたのを手にも塗りますと全体として誠に洋服によく調和致します。それに白粉とはいふものの、白粉を附けたやうな感じが少しもせず、保ちも大へんよろしい上に、化粧水の作用をも兼ねてをりますので、この上なく便利でございます。

要は化粧品の選び方
荒江新子（福岡）

『あなたは本當に色が白くて肌理が細くゐらつしやいますね』

『あなたは何もお附けにならないのに、本當にお上品な白さですこと』

などと言つて皆様から羨まれます度に、私はいつも肌色美顔水に感謝したいきもちでいつぱいでございます。

以前の私といひましたら、脂肪性でその上色黒で、お化粧をしないわけにもゆかず、と言つてお化粧しようものなら、どんなに骨を折りましても不自然でワザとらしく、幾度泣いたかしれませんでした。私は肌色美顔水を見つけたといふ事についてはどんなに喜んでも喜び足りません。『お化粧に上手下手はない、要は化粧品の選び方にあるのだ』と私はかたく信じてをります。

この頃は肌色美顔水を附けた上へ、仕上げとして肌色の美顔粉白粉を淡く刷くやうに致してをりますが、斯うしますとお化粧が更に活々として美しさがずつと增すやうでございます。

歳晩情景
お母様とお買物

全世界の失業者數
過去一年間に倍加
千百八十萬人に上る

【東京特電十三日發】本年の世界各國失業者數に關する國際勞働局の調査に依れば [illegible]

[illegible]	[illegible]	[illegible]
ロシヤ	六三三	一、三一〇
濠州	八〇	四〇
カナダ	一八	七
日本	三六一	ナシ

卽ち一九二九年に比し多くの國が失業者二倍となつてゐるに拘らず特殊經濟組織下に在るロシヤのみが激減せるは注目すべき點である、又支那、印度は明かでないが、米國の失業者推定は四百萬といはれまた一千萬乃至一千二百萬といふ說もあり假りに四百萬としても支那、印度を除く世界失業者總數は一千一百八十一萬五千人に達してゐる

判決宣告猶豫や
不定期刑を作る
嚴罰をやめ教化主義

【東京十三日發電通】目下司法省で續會中の改正刑法委員會は本年末を以て總則百三十八條の全部を立案し得る筈であるが改正刑法の最新の特色とするは

一、不定期刑採用
二、中間刑務を設けて保安處分をなす

事等で右は何れも行刑の一部に屬してゐるがこゝに裁判所構成上一大革命が行はれ犯罪者嚴罰主義が轉じて溫和教化主義を採用せんとする傾向が現はれて來た事である

それは從來の執行猶豫の制度を一步進めて「判決宣言猶豫」といふのを改正刑法第九條第八十九條に設ける事となつた事でこれは不起訴や免訴處分よりも數等意義深いものとして朝野法曹界に非常な期待をかけられてゐる判決宣言猶豫は罪のあるのを知つて刑を言渡さず釋放するといふので裁判長は判決宣言を向ふ幾年間猶豫す」と宣告するであらう

滿蒙視察者
一萬三千餘名
昨年に比し一千餘の減少
不景氣の影響はない

滿鐵鮮滿案內所の手を經て本年內に滿蒙を視察した團體及びその人員數は二百八十二團體、一萬三千六百九十四名で、昨年の三百四十八團體、一萬四千九百三十名に比し六十六團體に一千二百三十六名の減少なるも昨年は九月から十一月まで京城に於て朝鮮博覽會が開催された關係上各實業團體が非常に流れ込んだため直にこれと比較することは幾分不自然なところがあるが、一昨年の二百四十二團體、一萬百六十四名に比すれば四十團體三千五百三十名の增加を示してゐる、いま月別に見れば

	團體數	人員數
三月	九	四六七
四月	二〇	八九四
五月	八七	五、八二二
六月	三〇	一、三六八
七月	四三	九三五
八月	二二	五一五
九月	二二	五三五
十月	一七	七三五
十一月	六〇	二、六六八
十二月	四	二七二
合計	二八二	一三、六九四

本年內に於ける視察者は以上の如くであるがこの好成績から見て不景氣による影響の減少は餘り現はれてゐないと當事者は觀測してゐる

滿鮮視察の
旅行團體に福音

過般滿鐵東京支社に於て鐵道省、朝鮮鐵道局、大阪商船、國際觀光局、滿鐵各案內所その他關係課所の代表者出席のうへ開催された第六回案內事務取扱ひ會議に於て決議された議事中、今後觀察團誘致對策として最も重要視されてゐる問題は

一、地方廳に於ける鮮滿視察旅行に對する干涉緩和に關する件（大阪商船提案）
二、大阪商船々客待遇改善の件（大阪案內所提案）
三、香港丸値下げの件（同上）
四、宿泊料金値下の件（滿鐵旅客課）
五、協定宿泊料嚴守と違反者制裁に關する件（朝鮮鐵道）
六、旅館食事獻立の單純化に關する件（同上）

等で香港丸の値下げははるびん丸の前例もあるので商船側では考慮し更にまた待遇問題には充分注意することゝなり、宿料値下問題も一部方面の値下の斡旋する等來年度の滿鮮視察旅行團體には少からざる便宜が見られるだらうと

米國小說家シンクレア・リユイス氏
猛烈に自國を攻擊
世界で最大の矛盾國であり沈衰の途上にある

▽…【東京特電十三日發】ストツクホルム十二日發電によれば去る水曜日、一九三〇年度ノーベル文學賞を受けた世界的名聲を有する米國小說家シンクレア、リユイスは本日、當地において演說し猛烈に自國を攻擊した、卽ち先づ懷々に米國文明を攻擊し殊に美術と文學に至つてはコムマーシヤリズムの眞只中にあつて他國のそれに比し著しく劣等である

▽…今や米國は全く商業の王樣達に支配され世界に最大の矛盾國でありまた驚くべき沈衰の途中にある、八十階の高樓や一千萬臺の自動車を作り、また數億ブツシエルの小麥を生產することの土地では藝術家などは全くモノの數ではない、大學や美術、文學の協會なども全く觀る影もなく小說の如き總てが全く同じ型から打ち出したやうな千遍一律の作のみである、と述べ

▽…たゞ最後の結論において、「併し米國も漸次この沈滯から拔け出でつゝある」と樂觀したが、演說は甚だ熱烈な調子で冷靜な歐洲の學者連の聽衆を驚かした

哈市囚人毆打
致死事件

【ハルビン特電十三日發】濱江第三監獄典獄畢作善の囚人毆打致死事件につき本橋電通々信員を退去せしめることはわが總領事館が承認したと支那國際協報が論評してゐるが、八木總領事は右について該記事は虛報であり捏造的のものであるから支那當局に嚴重交涉すると記者團に言明した、本橋電通々信員が單典獄と會見の際單典獄の說明を新聞記事とすることを拒絕しながら國際協報に本橋氏の說明せざる陳謝の記事を揭げ論評には電通の報道不正確だと反宣傳し、ロシア新聞記者には本橋氏の退去命令をまことしやかに傳へてゐる

軍隊や警官隊
よく働いた
霧社事件報告のため上京の臺灣軍司令官門司で語る

【門司特電十三日發】渡邊臺灣軍司令官は霧社事件騷擾並びに出動軍隊の狀況報告のため大和丸で今朝門司着、下關に上陸し山陽ホテルに休憩し後八時半發特急列車で上京したが、霧社事件につき聲明書を出したことから語り出す

僕の先輩であり且つ臺灣軍司令官だつた菱刈大將が霧社出動軍隊の

活動が 不充分であるかの

如き口吻でほんとに話されたとは信じないし多分聞き誤りであらうとは思つたが臺灣島內に於て今度の事件の原因を恰もナマコ、バロンの二分駐所を撤廢した爲めであるかの如く非難するものが相當指揮者間にもあるのでその誤解を解くのが主であの聲明書を出したのである、今度出動した兵種は飛行班をはじめ步兵、砲兵、機關銃隊等九種にわたり用兵及び兵器の點につきよい經驗を得た、空軍の活動は

殊動に 値し軍隊は皆よく

働いてくれた、警察隊もよく活動したよ、涙ぐましい活動振りは澤山ある、屛頭飛行隊の擴張それはよいことだが僕のあづかる所ではない、撤廢した二分駐所は復活する必要は認めないし又分駐所をふやすことについては總督府から何等の話も受けてをらぬ

女學校長が
四人心中
家庭の不和と生活難から

【水戶十三日發電通】茨城縣結城郡水海道町私立裁縫女學校長飯塚平五郎（五七）は十三日午前二時頃熟睡中の妻ひさ（四二）長男貞雄（一三）長女歌子（[illegible]）の三名を出刃庖丁で何れも咽喉部を突いて慘殺し自分も其場で咽喉を突いて自殺を遂げた係官出張して取調中であるが原因は家庭の不和と生活難からである

婦人會生まる
近江町滿鐵社員倶樂部に

大連近江町滿鐵社員倶樂部はさきに兒童倶樂部を創設して兒童の修養機關をつくり頃日一周年記念祝賀會を盛大に擧行したが、今回この兒童團體と密接の關係を有し離るゝ事の出來ない婦人會を創設し十四日午後六時三十分より同倶樂部ホールにて發會式を擧げることゝなつた、當日は社員倶樂部幹事の開會の辭、同幹事長河野惠氏の式辭、二村滿鐵勞務課長の祝辭等あつて閉式、餘興として活動寫眞「國歌」「我等の日本」「母を尋ねて三百里」を映寫しなほ福引等の催しがあると

牧野大審院長輕快

【東京十三日發電通】牧野大審院長の經過は至極良好で來る二十三日頃帝大病院を退院しその上で夫人の葬儀を營む筈

北滿の移民
十萬人
明年度の計畫

興安屯墾督辦公署では昭和六年度に墾民十萬人を移住せしむる計畫の下に六百萬元の豫算を計上した（奉天電話）

練習艦隊對大連
柔劍道試合
きのふ滿鐵道場で

入港中の練習艦隊出雲、八雲の士官候補生對大連學生及び同艦隊下士官對大連道場の歡迎柔劍道の兩試合は十三日午後四時半より滿鐵大連道場にて擧行、開會に先立ち永井市助役主催者側を代表して挨拶を述べ出雲艦長星野大佐は艦隊側を代表して答辭を述べ終つて劍道は候補生、學生兩五段、柔道は小谷五段それ〴〵審判の下に火蓋は切られたが候補生對學生の劍道は學生側勝ち、下士官對大連道場の劍道は引分けとなり候補生對學生の柔道は學生側勝ち、下士官對大連道場の柔道は大連側懷敗し午後六時十分盛會裡に終了した、兩試合の戰績左の如くである（〇印は勝印は負）

劍道

候補生　學生
××增永（一小手、胴）中島〇〇

艦隊　大連
××〇佐竹（面―胴小手）篠原×〇
〇〇中井（小手一一）荒川××
××吉川（一　胴面）濱口〇〇
〇×〇南部（胴　胴―面）光富×〇×
××佐藤（―小手小手）三瀨〇〇
××片（一面小手）溝口〇〇
〇〇×石井（面面―面）日野〇××
××滿尾（一面　胴）安達〇〇
××〇福元（胴―小手胴）山本×〇〇
×門倉（一小手）大森〇
〇×〇中園（胴面―小手）所崎×〇×
〇〇×南條（胴面―　手）安藤〇××
××兒玉（一面　面）山本〇〇
〇×坂本（面　面―）加藤××
〇〇×吉井（面　胴―面）增原〇××
〇×〇杉浦（小手胴―胴）板場×〇×
〇×〇佐藤（面面―小手）[illegible]
〇〇×有馬（小手―小手）小坂〇×
〇〇黑川（小手胴―　）田中××

柔道

候補生　學生
小林（內股）中橋〇
龜（跳卷）松岡〇
奧田（引分け）橫田
鎌田（引分け）中橋
末次（引分け）日野
近藤（引分け）山野
〇手島（小內刈）山本
〇岩岡（體落し）飯田
福元（引分け）今井
山崎（引分け）金井
鎌田（拂腰）井上
〇千葉（小外刈）桑名
〇松田（引分け）中川
竹內（引分け）奧川
勝目（引分け）石津
鈴木（跳腰）藤井
〇村岡（引分け）成松
葛谷（引分け）田中
山田（引分け）田中
〇桶（跳腰）山下

けふ 午後一時から
帝國練習艦隊乘組
軍樂隊演奏會
滿鐵協和會館にて

主催　海軍協會支部　海務協會　滿鐵勞務課　滿洲日報社

軍樂隊放送

大連放送局では練習艦隊入港を機とし十四日午後一時より臨時放送時間を增加し海軍々樂隊長夏目藤一郎氏指揮の下に同艦隊乘組軍樂隊のブラスバンドを放送することに決定した

滿鐵獎學資金補助者の口頭試問

滿鐵では明年度獎學資金の補助を受くべき希望者を募集中であつたが資格者が決定したので奉天十四五兩日、大連十八、九、二十日の日割で口頭試問をすると

カフエーで暴行

市內京町三三貸家業古賀友一（三五）は十二日午後十一時ごろ泥醉の上沙河口京町二二カフエー夜明において家人に對し暴行を働いて居るのを沙河口署員が發見檢束した

歐亞連絡列車から
解剖學界の傾向
東大池田博士歸朝談

【ハルビン特電十三日發】十二日の歐亞連絡列車で、南米、歐洲の醫學界を視察した中村隆治氏、東京聖路加國際病院池田泰男氏、ウイン、ベルリンに三ケ年間解剖學を研究した東大の池田吉人氏の各博士に世界の醬油需要狀況を視察した千葉縣野田のヤマサ醬油株式會社技師長山崎鐵次郎氏が通過した、池田博士は語る

解剖學の研究は昔の形態學から脫し動物學の領域に入り最近は實驗發生學の體系をなしカイゼルウイルヘルムでは順天堂佐々木氏が研究中で歸國の上は各方面の注意をひくものと思ふ、私はマンゴルド教授から指導を受けてきたが分類研究のため忙しく初めて醫學方面から手をつけたのでその他組織培養に關する癌の研究も解剖學の一つとして研究されて來た

醬油の使用は
研究時代
山崎技師長談

歐米には日本の醬油を使用する量が多くなつたが稅金は高く使用方法も徹底しないので現在は研究時代といへる

間島邦人保護に
萬全の策を講ず
現在の在留民は四十萬人
森岡朝鮮警務局長談

【京城特電十三日發】間島問題懇談會豫算および國境衛生出入對策等の重要務を帶び約三週間東上中であつた總督府森岡警務局長は十二日午後記者團に會見左の如く語る

今回の東上は主として間島問題のためであるがその目的は略達せられたものと思つてゐるが間島問題も內地に行つて見ると案外

響が薄い のには驚いた、

今日までの自分の報告してゐた事が大袈裟に吹聽してゐるやうに感ぜられたと思つてゐるのか頗る意外に思つたが、實狀を詳かに話し懇談の結果幸に外務、拓務兩當局が諒解して腰を据えて對策を考究してくれることになつたので今度の東上はこれを最大の收穫としてゐる、總督府の關係としては同地方に在留する四十萬の同胞（全住民の八割）の生活安定を圖り教育產業等の保護に萬全を期したいといふにあり、外務省でもこれから色々と對策を講ずるだらう

警備 [illegible]

充實方法についても相當考究されることゝ思ふ、要するに在住民の治安が目的で對抗的警備充實ではないのである、兎も角間島の住民は五十萬でその八割卽ち四十萬はわが帝國の臣民が占めてゐる、世界中何處をさがしても斯樣な處がないのである、かゝる點において在留同胞の生活を安定せしむるためには全國民と共にもつと力瘤を入れなければならぬ

岸田氏遺作展

岸田劉生氏遺作展覽會は十四日午前十時より午後三時まで、日本橋圖書館で開催

大連神社

十五日の月次祭には氏子代參、當番町吉野町の氏子役員參列のうへ午前十時より執行

暴風警戒解除

十二日の暴風警報は十三日午前八時解除す

けふの滿日講堂

◇…遼陽商業實習所毛皮廉賣實習會（午前九時より午後四時半まで）第二講堂

駿豆地方震災
義捐金寄附者

▲二百圓相生由太郎▲八十五圓七十九錢大聖寺遍照講有志▲六十二圓五十錢國際運輸會社重役一同▲五十圓宛田中喜介、大連驛員一同▲二十圓宛滿鐵鐵道部大連輸送係一同、遠藤裕太、ダブリユー・エツチ・ウイニング夫妻、國際運輸株式會社▲十五圓マンチリユリアデリー・ニウス社日本人一同▲十圓宛寺田虎次郎、フリードリツセン、濱崎商會、沙河口大正通町內會▲十圓木川政一、木川松枝、木谷房代、和田豐助、和田キク、福好辰子、岡本小糸、津山カメ、谷ミヤノ▲十九圓六十錢市場殿沙河口市場組合一同▲五圓中村謙介▲三圓阿久井ユウ▲二圓大久保逸人▲一圓五十錢ほてい仲居一同▲一圓宛いし、一八、千鶴、萬作、トミ、高木、▲五十錢宛久代、豐慶まさ、千代打出二福、大形要吉、杉山安太郎▲三十錢宛曾谷うめ、谷口順子▲七十圓大石橋機關區員一同▲三十二圓五十錢嶺前南區鳴鶴臺在住者▲三十圓滿鐵理學研究所員一同▲十五圓宛大連獸島肉商組合、奉天保安區員一同▲十圓橫山サキ、▲六圓新臺子驛友會員十二名▲五圓宛菊田鉢之助、長澤千代▲二圓衛藤利夫▲一圓宛矢吹義道、柳田市、櫻井政一、植野武雄、松原淺右衛門▲五十錢宛桐井八郎、大濱武、今明議、松本倉松、土屋鉱夫、田宮勇、無名氏、前田鐘三郎、宮地淸助、井上强、田中喜代、小野たつ、小野スエ子、深尾光子▲七十七圓昌光硝子大連工場有志一同▲五十圓宛磐城町區、大連二中生徒一同▲四十圓霧島町區▲三十一圓九十三錢滿鐵總務部檢查課▲四十七圓五十錢長春驛友會▲三十圓宛大連產婆會、長春列車區▲二十五圓大石橋日本人一同▲二十圓宛李經方、王占元、寰乃寬、田中玉、孫傳芳、王承斌、張國仁、陳韻泉、周善培、長春商業學校勤務者一同▲十七圓大連海務協會職員有志▲十五圓大連取引所錢鈔信託會社▲十二圓郭家店驛員一同▲十圓宛日小學校職員一同四平街列車區、鐵嶺列車區、▲一圓宛林伊太郎、松山弘幸、▲五十錢石田小五郎、有村進、島田茂信

小計　千四百九十五圓九十二錢
累計　三千三百七十五圓七十一錢

華語冬期講習會

中日文化協會では滿工專講師幸勉氏を聘して十二月十八日から明年一月二十八日まで（毎日午後四時十五分から一時間）中國時文の高等華語冬期講習會を同會にて開くが講習料二圓、申込みは來る十八日まで

本社見學

滿鐵社員會婦人部員四十八名は齋藤留男氏に引率され十三日午後本社を見學した

助手の運轉失敗
郵便ポストに衝突して
新調自動車を大破

歲末の繁忙期を控へて交通事故の取締に狂奔してゐる大連署の嚴重な眼の前へ師走街の口の人出で賑はふ吉野町十字街に起つて奇怪な自動車事故―東鄕町ライオンタクシー運轉手吳鐵巨（二一）は十三日午後八時ごろ市內大山通り永記洋行前へ自己が運轉するシボレー新型自動車を停めて浪速町に買物へ赴いた留守中、何者かゞ前記自動車を操縱して吉野町小林印刷所に運轉したがハンドルを誤つて小林印刷所前の郵便ポストに衝突しポストを根こそぎにした餘勢を驅つて同印刷所前の德海屋洋服店前アカシヤの樹幹に自動車を突つかけヤツと停車したのを幸ひに狼狽する人の波をわけて官廳の街を何處へか逃走した、急報に接した浪速町派出所から警官出張し運轉手吳を始め目擊者について取調中であるがこの物騷な運轉手はライオンタクシー助手某鮮人らしくほんの惡戲心でこの大事を惹き起こしたらしい、損害は目下調査中であるが新調間もない自動車は機關部を大破し相當損害に上ると

海の唄

仲木貞一作　林錞畫

『一四二』

雪間吹く風（五）

月枝が京子を引摺り込んでくると、直に和雄が幸吉を引き摺つて這入つてきた。

「許してくれ〳〵」

和雄は其室へ這入ると、つゞけざまに誰人にともなく、かう云つて、幸吉の身體をまた其處の寢臺の上にかき上げやうとした。

その手は血潮にまみれてゐる。白い寢卷の上にも鮮かな血の迸りが飛んでゐる。さうして髮が亂れて、顏は眞蒼に身體がわな〳〵と顫えてゐる。

昨夜から何が何やらたゞ夢に夢みてゐたやうな田部は、此の時初めて和雄の方へ手を貸して、幸吉の身體を寢臺の上に載せてやつた。

「まあ！貴方」

と、京子は其處の床の上に押潰されたやうになつてゐたが、ふと振り絞つたやうな聲を立てゝ叫んだ。

「おゝ……お前は此處に居たのか……僕は……僕は何んなだ？」

と、和雄はふりかへつて、顫えながら訊く。

京子は苦さうに、左の肩先を片手で抑へながら、和雄の方を視やつて、

「私よりも　あなたは〳〵お怪我は有ませんか？」

と、これも振り絞るやうな聲でいつたが、血潮はその細い白い指の間から、氣味惡く溢れ出して來る。

田部はやう〳〵氣付いたやうに四邊を見廻して、

「秋月君！大變なことをやつて了つたねえ。一體どうしたのだ？」

と、和雄の顫へる手を、ぢつと握りしめながら云つた。田部の溫かい心が、初めて和雄の上に向けられたのであつた。

此の夢のやうな出來事の突發されたことは、もうお互に憎みも憾みも、すべての感情を忘れさせずにはおかなかつたのだつた。

「兎に角、船醫を招ばうではないか？」

と、田部の云ふのに和雄はうなづいてから

「船醫を招んで、幸吉君をみて貰つてくれたまへ。併し他のことは此の暴風雨を幸ひに默つてゐてくれたまへ。私は事務長にだけ、總てを告白するつもりだ。私はもう罪人だが、たゞ此の船の中だけでは、どうか餘り騷がずに置いて貰ひたい。それは私一個にでなくて此船に乘つてゐる大勢の人々に對して、こんな騷ぎを知らせることは、洵に申譯ないと思つてゐるから……」

和雄は、其の床の上に腰を下したまゝで、握られた手をぢつと握り返しながら、かう哀願するやうに田部に云つた。

田部は默つて、たゞ頷いてゐたが、やがて靜かに手を離すと、起つて其室を出ていつた。

「貴方！」

此の時、京子は夢中に和雄に縋りついた。肩に當てゐた手を離したので、血潮がまた烈しく流れ出す。

「おゝ京子！京子！」

和雄はかう叫んで、ふと其の肩尖に口を當がつた。

「貴方！」

と、京子は殆ど氣も狂ふばかりに縋りつく。

「おゝ……」

と、和雄は其の血潮の附いた顏を、すれすれに京子の方に倚せながら、しつかりと其の肩尖を抱くやうに抑へて、

「京さん！許しておくれよ。許して……」

「何をまあ、仰有るのです。それよりも其方は罪人……いゝえ、私が救はうとして、貴方は罪人におなりなすつたのですもの……私一人が此の罪を負つて了へば……貴方は無事にすむのです」

と、京子はふるへながら、かう云つたが、わッと堪らなさうに泣き伏して了ふ。

「何を云ふのだッ。私一人が罪人ぢやない。たゞ、京さんは私のやうな人殺し……」

と、云ひかけた和雄は、ふさ子の掌で口が塞がれて了つた。二人の頰には堰止めなく熱い涙が傳はつてゐた。

新年俳句募集

▲課題「社頭雪」▲句數一人五句以內のこと▲締切は十二月十五日▲封筒に滿日俳句と明記▲原稿は東京市牛込區若松町八二島田青峰宛▲賞品　天五圓、地三圓　人二圓

新年川柳募集

▲課題「羊」一人五句以內▲〆切は十二月十五日▲大連市能登町十高橋月南宛▲賞金天（五圓）地（三圓）人（二圓）

新刊紹介

▲短唱（十二月號）卷頭一首「明治節を飛行機など飛ばしてる獸々と麥まいてるに」（西村龍月）（卅錢、東京芝區君塚町一九其社）

▲大乘（十二月號）妙法蓮華經（三上和志）良寛坊の什事（大谷光瑞）國產の愛用（大谷光瑞）（四十五錢、京都府紀伊郡堀內村其社）

▲東亞（十二月號）國際的信（卷頭言）對支政策の再建（細野繁勝）租借地の領土權と統權（蠟山政道）支那ソウエートの現勢と其施設（田中忠夫）滿洲における日本人の社會事業（山田武吉）東亞の動き（長野朗）蒙古文學の起源の沿革（石田幹之助）東亞時報（調査部）（五拾錢、東京東亞經濟調査局）

▲農業世界（十二月號）農村青年に讀ませたき記事、農產加工の研究、花卉蔬菜の培の研究、果樹栽培の研究（東京日本橋博文館）

▲無盡通信（十二月號）金融難の庶民階級、約定利率と辨濟意思昭和五年上期各事業成績、財界立直には借入金の整理、その他（東京神田一ツ橋、全國無盡集會所）

▲新青年（新年特大ニッポン診察號）假面舞踊會、百奇夜行座談會、死の鎖その他、別冊附錄「新青年ピエロ」（東京小石川久堅町博文館）

▲失業都市東京（德永直）「太陽のない街」を送つて一躍、文壇の花形となつた德永直氏の第二彈、失業都市東京は△△印刷大爭議に慘敗の憂目を見た男女工組合員の再結成より濱松樂器の大爭議を迎へるまでの血を以て彩つた鬪爭記錄であり一面日本勞働運動史に燦然たる光輝を放つ舊評議會の鬪爭裏面史とも云ひ得る。その記述の迫眞性は人の心に強く喰ひ入つて離さない程強い魅力を持ち最後迄一氣に讀了させられる快著である。中央公論社が勞働大衆版第二編として選んだ本書は確に本年掉尾の好出版として天下百萬の無產大衆に甚大のセンセーションを與へることであらう（中央公論社發行定價一圓二十錢）

▲キング（正月號）現代名士結婚當時の打明け話、大事を托するに足る人物（宇垣一成）餅をつかぬ譯（清水幸吉）小說、天晴れ姫將軍（白井喬二）白夜は明くる（久米正雄）德川家康（菊池寬）牢獄の花嫁（吉川英治）黃金假面（江戸川亂歩）夫の肖像畫（ペ訪三郎）婚　時代（佐々木邦）燃ゆる花（菊池幽芳）闘多と春輔（眞山青果）心の日月（菊池寬）その他別冊附錄として「明治大正昭和大繪卷」「出世の礎」を添へてゐる、新年娛樂雜誌界の一偉觀である（定價七十錢東京大日本雄辯會講談社）

▲經濟情報（十二月）東京麴町丸の內經濟　報社

▲東亞（十二月號）對支政策の再建（細野繁勝）租借地の領土權と統治權（蠟山政道）滿洲に於ける日本人の社會事業（山田武吉）蒙古文學の起源と沿革（石田幹之助）その他（東京市麴町區丸の內東亞經濟調査局）

▲日支（十二月）米國の支部に於ける經濟的地位（稻原勝治）支部の女性相（皆川美彥）東京市麴町區飯田町、日支問題研究會

滿洲日報
夕刊 十三日

仙石總裁が訪問して首相の意見を徴する

その上で首相代理問題を決定
昨夜長老協議の結果

[illegible]

結局は圓滿に解決
幣原君の首相代理を切に希望
會議後仙石滿鐵總裁談

[illegible]

幣原君に やつて居て貰ひたいといふわけだが、幣原君にしても簡單に引受けるといふわけ

濱口君の 經過の一層よくなるをまつてそのうへでわれわれのうち誰かが濱口君に會ひ、幣[illegible]の際總裁代理並に首相代理問題についても若しその必要あらば濱口總裁の意響を聞いた上で決すべき

黨の統制を眼目に
山本達雄氏談

十二日の會合は濱口首相が病氣のため黨内で種々心配してゐる如く自分達としても與黨に籍が有る以上黨のために考へが浮ぶので老人達が集まつた譯である

事情如何により考へて見る
幣原首相代理語る

【東京十三日發電通】十二日夜民政黨三長老と會見後幣原首相代理語る
今晩は老人達と只時局について種々と雜談したのだ、自分の留任を三長老から頼まれる筈といふ筋合ひでもない、濱口首相が良くなつて會つて見て始めて首相の意見もある譯で今から居据つて呉れなどの話は出來る譯のものぢやなからうぢやないか、議會開院式に出るかつて?、開院式に出る事は何でもないぢやないか、私の入黨說で騒いでゐる向もあるさうだが今晩はそんな話は全くなかつた、近い内に首相に會ふなどといふ事は考へてゐない、愈々最近首相と會つて色々と事情を聞かされれば私としてもその時は考へても見るさ

殊に自分は過般西園寺公を訪問した時に園公から若し濱口首相が休會明け議會に出られなかつた時は現在の首相代理は變るかとの質問であつたので自分は、臨時代理の事であるから殊更一黨內から求むる必要もなくそのまゝ幣原首相代理で差支へはないと答へた、從つて幣原代理にもこの邊の話をして置くため出席してつた、十二日の會合ではそれ等の點につきいろ〳〵話

たし幣原代理よりは濱口首相からの手紙の來たこと等を聞いたが、我々としては黨內に種々論はあるも成るべく一致して黨の統制を〻つて譲くことを眼目に置き話し合ひをなした、もう我々の會合を再開する必要はない、幣原首相代理の考へは依然議會中の代理を斷つてゐるが濱口首相が萬一登院不可能となつた場合濱口首相から勸めるやうなことがあればこの考へも變ることがありはしないかとも思はれる幣原代理に對し入黨のことなどは絕對に話はなかつた

首相代理も内相に
與黨有志代議士會決議

【東京十三日發電通】民政黨の在京有志代議士會は十二日午後五時より東京會館に開會、杉浦、岡野風見その他二十九名出席協議の結果滿場一致左の宣言決議を可決發表し更にこれが目的貫徹のため實行委員として出席者全部を充てその中特に田中(養)杉浦、眞鍋、風見、小村、鈴木、高橋(壽)の七氏を常任委員とし直に全國の所屬議員に同志を糾合する書狀を發送すると共に黨幹部閣僚に歷訪してこれが貫徹を期する事となつた

決議

一、總裁全快に至るまで黨中の中心人物を選定して總裁代理の實權を行はしめ同時に首相代理の職責に當らしめて我黨の諸政策を促進遂行すべし

一、重大問題の決定には黨の諸機關を動員し黨員の總意を反映せしむべし

一、黨內黨外の二、三氏が我黨の重大事を私議するのみならず恣に暗中に盲動して世の疑惑を招くが如きは我黨の執らざる處なり吾人は斷乎としてこれを排擊す

右は三長老等の謀議を排擊し延いて幣原首相代理を以て議會に臨む事に反對 黨出身閣僚中より安達內相を以て首相代理並に總裁代理に當てんとする意圖でありその成行は頗る注目さるるに至つた

疑惑を招く行動遺憾
富田幹事長談

有志代議士會の決議は大體において異議はない、只この際黨員全部の考慮せねばならぬことは總裁は經過非常に順調であるから今日政府及び黨幹部は何處までも總裁を中心として進み一時の代理を置く場合は政務黨務でも總裁の意向を聞いた上黨の機關で決すべきもので茲數日間は世間に疑惑を生ずるやうな行動は愼しまねばならぬ、有志代議士會の決議は趣旨において大體異議なきもこれを決議として問に發表することは黨內に暗鬪ある如く誤解され甚だ遺憾である

幣原君の入黨希望
若槻禮次郞氏談

突發的首相遭難事件のため今まで立派に堂々とやつて來た大政黨としての統制を亂さないやう

黨幹部鐵相會合

【東京十三日發電通】民政黨の富田、中村、櫻內、降旗、頼母木、武內各幹部及び江木鐵相は中村啓次郞氏の主催にて十二日午後六時から赤坂三島に會合し黨の實情並に對議會諸問題につき意見を交換し九時散會した

い、しかし別に幣原首相代理に入黨を勸めたやうなことはないが幣原君の入黨は我々の切望するところである

走馬燈
荻川生

怪訝(其四)

我國の對支懸案を總括して、南京政府に持ち込み、同政府が其責任を地方政權に轉嫁したら、其轉嫁しただけのものは、之を當該政權に持ち込む。是れ喧嘩の爲めならず。甄れて言ふが、それで支那側の反省を求め、支那側に反省が起きたら、そこで我國も支那側の主張に耳を傾け、相互の交涉に圓滿の解決を求めたいと思ふ。露支の交涉も久しく纏まらず、莫全權も纏まらぬながらに近日、歸國すさか、幷は畢竟、相互に反省なきに因らざるか。

◇

日支の交涉を、露支の如くになしたくはない。それが爲めでもあらうか、聞者日本政府は克く南京政府の主張に耳を傾く。されど斯くては日本國民が承知せず、日支交涉を露支交涉の如きに立ち至らずまいか、否それよりもつと險惡の情報を導かざるやを氣遣ふ、と云ふは、こゝに支那の反省を高唱しても現在の爲政者 それが起るかどうかを疑はれるほど、支那側は既に自我に陷つてゐる。そうして其自我が徹らぬ時は常に報復へと志す。

◇

報復は讐仇を意味す。是じや國交も何もあつたものでなし。隣々嘘か實かは知らぬが北平電は南張合作對日外交策を報ず、曰く日本を假想敵國とす、曰く教育に排日精神を、經濟に日貨抵制を鼓吹す、曰く露國(即ち東支鐵道)と結び、幾多の鐵道を敷設して南滿鐵道を孤立に陷らしむ、曰く北支列國軍隊撤退の希望貫徹と共に、日本の滿洲駐兵撤退を求め、之に承認を得ざれば乃ち排日行動を實施す等々吾人は此讐仇的外交を信じたくない。

◇

幷はこの對日外交策は北支那に偏し、支那としては、尙現に日本に要求するところ、漢口租界還附あり、各地電信移管あり、其他日本を含む列國を相手に、關稅問題や治法問題をも解決せねばならぬとき、如上の對日外交策で之に臨み得べきや、縱し支那の外交を南北に分割するとも、統一政府たる南京が、北支那で斯かる外交を認容するとは考へられない。讐仇關係に於ける外交に圓滿はなく、其結果は喧嘩となるに過ぎざればなり。

◇

よしや、此時勢で支那は日本に喧嘩を挑發すまい。しかし實ら喧嘩を買はずに逃げるほど日本國民は意氣地無しではない。どうやら今日此頃支那と日本とは、積る總決算をなす必要に迫られるかのやうにも感ぜらる。敢て喧嘩と云はぬ。ならうことなら圓滿に、此總決算を濟ませたい。こゝで斯くいふ相互權益に就きてのこと。若しそれ通商のことに到りては、素より兩國民の自由たり。兩國民、互に負けず競はうではないか。此競ひは實に兩國の繁榮を呼ぶ

日支共存共榮の根本趣旨に則り
誠心誠意仕事に當る決心
木村滿鐵交涉部長談

【東京特電十二日發】先般來上京中であつた滿鐵理事木村交涉部長は十二日午後一時半、東京驛發の特急「富士」で離京したが出發に先立ち語る

仙石總裁が就任されてから約一年半、自分が就任してからも約三ケ月になる、滿鐵關係の鐵道問題については種々調査をし、研究もしたが今までは、まだ準備中で何等交涉なども行はなかつた、しかしこんどは政府との打合せも充分行つたからこれから相當忙がしくなると思ふ、一日大連に歸つて本社で必要事項を打合せた上奉天に赴くことになつてゐる、新聞などにはいろ〳〵の報道が傳はつてゐるが必らずしもそれを悉く信じない、あくまでも日支共存共榮の根本的趣旨に從ひどこまでも誠心誠意をもつてこの仕事に當る決心である

市內各小學校の豫算增額を陳情
代表者より市當局に

大連市の昭和六年度豫算は學校の分も殆んど全部査定を了した、學校費は新規豫算で大體においても十五日には濟むやう、新らしい新規事業もなく緊縮豫算であるが、大連市內各小學校長代表櫻井、越智、重松、國本の四氏は十三日午前十時市役所に満鐵總務課長を訪問し六年度は學級も增加するし經費も膨脹するから相當潤澤に計上して貰ひたいと豫算增額方嘆願する處あつた

莫全權辭任說
後任に顧維鈞氏起用か

【ハルビン特電十三日發】モスクワから莫德惠全權の密使傅占文氏が十二日歸哈した、仄聞するところによれば全權莫德惠氏は歸國後對露交涉の經過を張學良、王正廷兩氏に報告した上「健康勝れず」の理由で辭職、後任には顧維鈞氏起用されるに至るべしと傳へらる(寫眞は顧氏)

全支各鐵道に訓示

【南京特電十二日發】南京鐵道部は全國の各鐵道從業員に對し次の如き訓令を發した

一、鐵道行政系統を尊重すべきこと

二、鐵道部の章程を遵守すべきこと

三、現狀の改良に努力すべきこと

四、國民の爲めに服務することを從業員の天職とすること

五、豫算を嚴守すること

六、編成を恪守して冗員を濫用せざること

七、廉潔を奬勵して公金を着服せざること

旅館會社の還元
正式認可は明年一月

滿鐵から關東廳に提出中であつた南滿旅館會社の滿鐵直營認可申請書は既に關東廳の手を離れ拓務省へ送達された模樣だが正式認可は一月中に發せられるだらうと一方鐵道部では旅館直營に對する準備として大體の腹案も成つたもの〻如くでてあるが旅館總營は一般事務と全く異つた特殊のものであるため假りに直營全旅館及多數の投資旅館を統一する旅館事務所なるものが設置されるとしてもその事務所長は所謂特殊の人選を要する關係から目下愼重研究中であるが或は內地方面より物色されはせぬかとも見られてゐる、而して直營旅館としての陣容が整ふのは多分三月頃にならうと

暮る1930年
列國師走の諸問題(下)

重要な國際會議

先月から引續き本月に亘つて開かれる重要な世界的會議が三つある、それはジユネーヴの國際聯盟軍縮準備委員會、ロンドンの英印圓卓會議及び支那の內外債整理會議である、軍縮準備委員會は明年の本會議に上程すべき一般軍縮條約案を作るのが目的である、既に陸軍及び海軍の諸問題に關する審議を了り目下空軍及び國家軍事費の制限問題に入つてゐる、クリスマスまでには草案を完成し閉會を告げ得る見込み、英印圓卓會議は先月十二日開會二十一日には一般討議を打切つた而して二十五日以來分科委員を開き全インドを聯邦にした場合の種々の關係其他について審議中である、支那の內外債整理委員會は先月十五日第一次會議が南京に開かれた、支那政府の整理方針によると日本關係の不確實債務は後廻しにする意嚮らしい目下支那側と關係各國 個別的に協議を進めてゐるがいづれ本月中に第二次會議が開かれる模樣である、會議參加國は日、英、米、佛、伊、白、丁、スエーデン、諾の九ケ國である

支那時局の轉機

政治に經濟に支那は一新の轉機に直面してゐる、一九三一年の支那に對してわれ等はもつと注意深くならねばならぬ、蔣介石、張學良兩氏が何を語つたか、東北四省の外交を強硬化するなど〻頻りに傳へられるが蔣介石氏の意嚮は妥當なる態度をとる方針で滿蒙における自主權回復に關しても現在國民政府は直接計畫してゐないとも報ぜられてゐる、漢口租界回收の通牒も實は國民政府の眞意でなく蔣介石氏とフランス公使の佛租界に關する談話の際日本租界に言及され對佛關係上日本にも同樣の態度をとるの已むなきに至つたものだといはれてゐる、この點重光代理公使も諒解してゐる筈だと國民政府要人はいつてゐるさうである露支會議は勞働代表カラハン氏の提議により十二月四日再開の上會議の內容を擴大し東支鐵道問題のほか通商條約國交回復その他の露支兩國間一切の懸案にも及ぼされる筈である

釐金撤廢と新稅

問題の釐金撤廢は明年一月一日から實施されることになつてゐるが收入補塡のために同時に特殊消費稅、出廠稅、營業稅の三種(支那側では一括して統稅と呼ぶ)が新たに設けられる、前二者は中央後者は地方の收入となり年收總額五千萬元と見積られてゐる、右の稅は外國品及び在支外國工業製品にも課せられるのであるが列國は時勢に鑑み默認する模樣である、新國稅率は近く發表されることになつてゐる、既に立法院財政委員會の第三讀會を通過し十一月末會議に附議されてゐる、此處を通過するのも確實で多分明年一月一日から實施されるだらうと

眞茹無電臺
愈よ六日開所

國民政府交通部が二ケ年の歲月と三十九萬元の經費とを要して上海郊外眞茹に建設した國際無線電信發信臺は本月六日盛大な開所式を擧行した、式は交通部長王伯群氏が主宰し、外交部長王正廷、上海市長張群兩氏、アメリカ駐支公使トムソン氏など列席した、なほ同發信所中米、中獨、中佛間の發信をなすもので目下中米間の通信を始めてをり中獨、中佛は開場式の日より通信を開始した、寫眞(右下)會場に臨んだ交通部長王伯群氏(右上)アメリカ發信所(左)フランス發信所

閻氏一行は神戶直行に變更

【天津特電十三日發】閻錫山氏は大連行を中止して十五日家族同伴郵船北嶺丸で神戶に向ふことに決定した、一說によれば先づ家族のみを渡日せしめ閻氏は張學良氏との協議を了へて離津する筈であるともいはれてゐる

陸軍の定期異動
十二日內命を發す

【東京十二日發電通】陸軍定期異動中大隊長以上の分は愈々決定、十二日內命發せられ廿日附正式發令さるる事になつた、而して同日午前宮中に親任、親補式行はれ南大將、林(銑)、植田兩中將には首相代理より傳達さるる筈

親任
任陸軍大將 東京警備司令官 陸軍中將 長谷川直敏

轉補
朝鮮軍司令官 陸軍大將 南次郞
近衛師團長 陸軍中將 林銑十郞
軍事參議官

免本職補朝鮮軍司令官 第四師團長 陸軍中將 林銑三吉
免本職補東京警備司令官 參謀本部附 陸軍中將 阿部信行
免本職補第四師團長 參謀次長 陸軍中將 岡本連一郞
免本職補近衛師團長 支那駐屯軍司令官 陸軍中將 植田謙吉
免本職補第九師團長 陸軍大學校長 陸軍中將 多門二郞
免本職補第二師團長 參謀本部總務部長 陸軍中將 二宮治重

なほ親補式外の異動主なるものは

補參謀次長 陸軍戶山學校長 陸軍少將 香椎浩平
補支那駐屯軍司令官 騎兵第一旅團長 陸軍少將 梅崎延太郞
補軍馬補充部本部長 陸軍大學校幹事 陸軍少將 牛島貞雄
補陸軍大學校長 陸軍騎兵學校長 陸軍少將 柳川平助
補騎兵監 朝鮮軍參謀長 陸軍少將 中村孝太郞
補陸軍省人事局長 軍馬補充部本部長 陸軍少將 吉岡豐輔
補騎兵第一旅團長 陸軍省人事局長 陸軍少將 古莊幹郞
補參謀本部總務部長 陸軍大學校教官 陸軍少將 香月清司
補陸軍大學校幹事 軍馬補充部本部附 陸軍少將 市瀨源助
補騎兵學校長 步兵第二旅團長 陸軍少將 兒玉友雄
補朝鮮軍參謀長

兒玉少將は兒玉朝鮮政務總監の令弟である

八、部令なきに材料を購入せざること

九、正當の理由なくして外に如何なる費用をも徵せざること

十、規定の時間に執務すること

十六日の市會

大連市では十六日午後一時から稅務委員會を召集左記事項附議するさ
一、戶別割課稅標準規程制定の件

石井大連長出發

【長春電話】大連警察署長に榮轉した前長春警察署長石井金三郞氏は十二日市內各方面を歷訪し離長の挨拶を述べ十三日十六時三十分發列車で家族同伴赴任の途についた、驛頭には日支官民の見送り數千名に上つた

人事

▲高瀨哲治氏(金州警察署長) 十三日新任挨拶
▲井上正一氏(工學博士關東廳殖產課技師) 十三日午前十時入港のうらる丸にて好々夫人同伴就任の爲め來連
▲金子利八郞氏(滿鐵能率課囑託) 同上、連
▲谷信道氏(高等法院飜譯官) エイ子夫人同伴同上
▲濱崎眞二氏(滿、選手) 澄子夫人同伴同上
▲程國楨氏(元張宗昌第二軍長) 同上

大觀小觀

張學良氏を大阪の秀頼、蔣介石氏を東家に譬へたものがある。眞逆。

◇

併し東四省には片桐且元が濃山居る筈。が併し、集權と分治とは兩立せず。用心々々。

◇

濱口首相の經過如何で民政黨內が騷ぐ。併し結局するところは大抵、判明。

◇

政黨內部のごたごたも不景氣對策など、國民生活に觸れた問題は山積の筈。

◇

不景氣の歲の瀨はヒシ〳〵と切迫しつゝあり、まづ健康第一で押切るか。

天氣豫報

十四日(南東の風)晴

各地溫度

	十一時	昨日最低
大連	零下二、二	零下三、〇
旅順	一、二	同二、五
營口	零下二、〇	同六、四
奉天	同五、二	同七、九
長春	同九、二	同一六、〇

五百種の事務用紙 廿六種に減らせる
用紙の寸法統一は能率上急務
金子滿鐵囑託の話

滿洲で使つてゐる事務用々紙の寸法を統一するための調査その他産業合理局の用紙寸法規格委員會と協議研究のため上京中であつた滿鐵能率課囑託金子利八郎氏は十三日午前十時入港のうらる丸で歸連したが船中にて語る

用紙寸法

のことで商工省、産業合理局を訪問いろく打合せて來ました、大體この話は

は五百種からありますが規格委員會で決した用紙を使用すれば二十六種になり事務能率上大いに便するところがあります、益々實行するとすれば大分費用がいりませうが

國家的な

問題ですからこれが實行するに至るでせう、この委員會の規定は既に各省大臣の承認を得て目下印刷局に廻つてゐますが數週中に官報に發表される筈です、然しこれが實行に當つて困るのは各製紙業者が規定された紙型を製造するか否かで、私は王子製紙や三菱製紙等を廻つて見ましたが機械生産のところは注文通りに

なりますが詳小の手すきのところは規格通りのものが出來ないだらうから困ります、併し是非實行したいものでこれによつて紙の切屑や手數が省かれて益するところ甚大だと思ひます、また産業合理局の仕事もこの頃は各銀行家會社側等にも大部理解された樣ですが未だく國内實業家の注意を惹くことが少くない、例へば

合理局で

先般貸借對照表の勘定科目の並べ方を一定して發表したのですが、内地の實業家には何等の反響を呼び起こさず却て外國實業家の稱讚を受けた位です

羅馬御滯在の高松宮殿下

【ローマ十二日發電通】高松宮殿下には十二日歴史上の遺蹟フオーラムを御見物後ローマの東南シヤムピノの飛行場に成らせられ飛行隊を御閲兵あらせられた、殿下には更にナミーノ湖水に向はせられ古代ローマのガレー船を御見物遊ばされた

商工省の工業品規格統一調査會のうちの用紙仕上寸法日本規格統制委員會といふのが産業合理局の規格統制委員會の中に含められ、我國内で使用する色々な用紙の寸法を一定して事務の能率を増進して合理化を圖らうといふのですが、滿鐵の樣なところから率先して實行しなければといふので私が會社から命ぜられて打合せに行つたのです目下滿鐵には約六千種の事務用紙を使用してをり、この寸法の種類

北平師範大學の籠球チーム招聘
明年一月六日ころ

滿洲體育協會では來春早々北平天津方面より籠球チームを招聘すべく各方面に種々折衝の結果、いよく明年一月六日ころ北平國立師範大學チームを招聘することに決定した、同チームは昨年來連した南開大學チーム及び極東大會に出場した中華チームの監督たる董守義氏のコーチを受け中華學生チームの最强チームで極東大會中華チームのメムバーとして活躍した劉冠軍、陳盛魁、王玉增の三選手を含んでゐることであるから滿鐵東北兩大學を一蹴した大連の籠球チームも相當の苦戰を免れぬであらう、なほ試合日程は八、九、十の三日間で全大連、滿鐵、大連二中の三チームと對戰の筈メムバー左の如くである

▲引率者金德耀▲監督董守義▲選手劉冠軍（主將）趙文達、趙允譜、楊伯榮、王玉增、劉雲章、苗時雨、陳盛魁、姜文彬、趙文藻

自由營業の喫茶店
特殊飲食店として取締る
保安、衛生上からけふ夫々言渡す

大連市内の喫茶店は從來自由營業として認められ警察の許可なく誰でも勝手に開業出來たので最近至るところに喫茶店の看板を見るに至つたが、大連署保安係では近來喫茶店が飲食店類似の業態に傾きつゝあり保安、衛生の見地から今後特殊飲食店として取締ることゝなり、十三日午前十一時營業者二十六名を呼出し、原田保安主任からこの旨を言渡し、同時に營業許可願を改めて提出させることを命令した

歳晩の街頭 一分間 (E)
掛け値は法度
商賣もスピード化
朝から晩まで揉みあふ女軍
市場にも漂ふ年の瀬氣分

◆…旦那だ、奥さん、女賃、女中子供——揉み合ひながら市場へ流れ込む肉、魚、野菜、乾物——

眼を皿のやうにしてアレかコレかの品定め、番頭は聲を嗄して客を呼ぶ、市場にも歳晩の氣分が多分にある

◆…「你コレ高い、十錢まけろ」「奥サンこれ高いない、十五錢安い」——コンナかけ合ひは昔のこと、今は正札つきで掛値は法度、商賣もスピード化して掛合ひ抜きでお金と品物の取換つこ

◆…人いきれに揉まれて歸る一人のワイフ、可愛いゝベビーを背中におんぶして重い包は魚か肉かいとし夫の——晩餐の果実みを腕に抱いて歸る處を「ヤア待つて居ました」とばかりにパチリと失敬（寫眞は信濃町市場で）

在滿兒童の猩紅熱罹患激減
この分なら撲滅もわけない
中楯博士の視察談

滿洲に於ける兒童の猩紅熱罹病者數は數年までおびたゞしい數に上りこれが豫防には滿鐵學務、衛生兩當局が躍起となつてゐたが近來豫防注射の勵行に伴つてめつきりその數を減じ成績良好である、右に關し沿線の防疫状態視察及び打合せから歸連した滿鐵衛生課の中楯博士は語る

毎年冬季は猩紅熱が流行し今頃から愈々そのシーズンに入る譯だが本年は非常に少ない、殊に安東の如きは最も患者數の多かつた所で昨年は三季から發生し月三十人もの患者を出してゐたが、昨年十月から學齡兒童を中心に豫防注射を勵行し本年は殆ど患者を出してゐない、奉天、撫順は多少患者を出してゐるが調査した處やはり豫防注射をしなかつたもの許りが罹つてゐるこれに依つて豫防注射の適確さが判明したので今後徹底的に勵行すれば猩紅熱を撲滅し盡すことが出來ると

誘導訊問だ 辯護權侵害
法廷に議論の花

十二日大連地方法院小田判官係り開廷された奉天毎日新聞記者伊勢吉氏にかゝる名譽毀損事件の公判中、辯護士寺島由松氏が被告伊藤氏に發した訊問が誘導訊問であるとなし立會の高井檢察官が注意を與へたところ寺島氏は「何が誘導訊問だ」と憤然と高井檢察官に食つてかゝり「檢察官の干渉は辯護權の侵害だ」と裁判はそつちのけに渡り合ひ法廷にとんだ議論の花を咲かせたが、辯護士の誘導訊問と、檢察官の辯護權侵害問題は法曹界の物議の種として殘されてゐる

左近司中將 候補生ら
甘井子を見學

目下大連碇泊中のわが帝國練習艦隊候補生百六十餘名は十三日午前九時、第三埠頭第三十七番バースより滿鐵の大連丸にて新興の甘井子埠頭見學に赴いたが、埠頭から關根海運課長が案内のため特に同船し甘井子においては渡邊埠頭長から埠頭の概況について説明を聽取、それより機械その他にわたつて專門的見學をなし正午歸連した

なほこの日左近司中將は幕僚を從へ自動車にて甘井子を視察、候補生と殆ど同時刻に歸艦した

張宗昌氏の別府引揚

元魯軍張宗昌第二軍長程國瑞氏は十三日入港のうらる丸で別府から歸連したが語る

色々打合せのため行つて居りましたが歸つて來ました、宗昌氏の動靜については御承知の通りですが未だ張學良氏から話がないから何時大連に來るか決してゐません、併しいづれ學良氏より話あり次第別府を引揚げます

誰何され矢庭にピストルを亂射
奉天鐵西で三、四名の支那人
われ應戰一名を斃す

【奉天】奉天警察署の尾崎、水除ほか三巡捕の警邏隊が奉天鐵西附屬地境界奉天窯業會社第五工場附近を十二日午後七時十分ごろ警邏中、擧動不審の三四名の支那人を發見誰何するや彼等は矢庭に拳銃を亂射しきかんに抵抗を試みたのでこれに應戰し物凄い交戰となつたが、遂に賊の一名を逮捕し他の賊を追跡中これに應援せる支那人萬福増（二三）は賊の流彈に當り左肩に盲貫銃創を受けたので滿鐵大醫院に入院せしめ加療中である、生命には別條ない、賊については目下嚴探中である、因に尾崎、水除兩刑事隊は日ごろ成績優秀で、水除刑事は本年に入つてからも既に三回に亘つ

富山のつうじ丸 撤中

富山市泉製藥本舖丸一藥房の「つうじ丸」は滿鐵奉天の醫科大學において分析試驗を行つた結果、右「つうじ丸」の中には瀉藥甘汞（水銀化合物）が多量に含み劇藥であることが判明したので、沙河口署管内において若し服藥してある家庭では直に衛生係まで屆出でられたいと

て兇賊を斃した殊勳者であるが、この報告に接した關東廳では即日警務局長の名を以て兩刑事隊の功勞を犒ふ謝電を寄せた【奉天電話】

富山の藥として各家庭に配つてあ

刑事室から脱走
爾來各地で惡事を働き廻り
小崗子署で捕はる

熊本縣天草郡須子村生れ前上海北四川路居住の藤崎榮（三二）は曩に安東において同地の×後屋旅館止宿中同宿の×雕某の衣類を竊取入質の上來連し支那服に變裝して市内を徘徊中かれて安東署よりの手配によつて十二日午後四時ごろ小崗子署員が常盤町連鎖商店内において逮捕したが取調の結果藤崎は本年四月ごろ、婦女誘拐事件により大連署に檢擧され刑事室において取調べ中逃走した脱走犯人であることが判明したので餘罪ある見込で引續き嚴重取調べ中

ラグビー戰中止

内地遠征からかへた旅順工科大學隊對全州内軍のラグビー戰は既報の如く十四日午後二時半より旅順グラウンドに於て擧行されることになつてゐたが、滿鐵選手出場不可能となつたため同戰は中止されることゝなり星名秦氏が終日同チームをコーチすることになつた

は六年度豫算で擴張改修を行ふ事になつたが該市場は大連都市計畫上早晩他へ移轉されればならぬ運命にあるので取敢ず應急工事として施す事となつた、目下工費の見積り中であるが應急工事としても全部に亘るものなれば尠くとも二萬圓近い豫算は必要と觀られてゐる

甘井子船火事
華戌號から失火

上海通運汽船（當時大連汽船のチヤーター船）華戌號（四千二百四十九噸）は十三日、六千三百噸の石炭積込のため甘井子石炭積込埠頭第二番バースに繫留中、午後一時半ごろ煙突の周圍から失火し盛に燃え上つたが、急報によつて馳せつけた埠頭事務所員及び消防隊の活動によつて午後二時ごろ鎭火した、失火原因その他取調中であるが損害は相當ある見込である

とかして活躍また本年夏第四回都市對抗の名古屋鐵道局チームの名遊撃手として令名を馳せた桑原選手が來連、滿鐵に入社し來シーズンから滿倶選手として活躍することになつた

てゐましたよアハヽ、又練習して見なければ第一線に立てるかどうかわかりませんよ

僞造モヒを掴まされ 遂に破産の運命へ
二萬圓を詐取された井上誠昌堂
笑へぬ年の瀬のナンセンス

化學作用で普通藥品から鹽酸モルヒネが採れると欺かれ、上海まで出掛けてマンマと二萬圓を詐取された市内濱町百四十五番地井上誠昌堂こと三澤成家は、これが資金を得るため、營業權、什器、藥品の一切を擔保に市内信濃町百二十三番地石川萬壽堂こと石川萬次郎から融通を受けたもので、詐欺にかゝつたと知るや石川は早速大連地方法院民事部に申請、藥品及び什器一切の差押へを行つた、同時に家屋明渡し及び營業權移轉の本訴を起す筈で、老舖として知られた井上誠昌堂は全く没落の運命に遭遇した、而して誠昌堂の藥種一切の見積り價額は約一萬圓程度と見られ、何れにしても石川は一萬圓の損害を免れぬ譯であるが僞造藥品を掴んで破産の運命へとは笑へぬ歳暮のナンセンスである

三萬八千四百圓を持出し逃走したが、そのうち二萬八千圓は聖藥の自宅に風呂敷包みのまゝほうり込み一萬餘圓を摑んで行方を晦ましたこと判明高飛せるものと見て各地に手配嚴探中である

遞信局の書入れ
賀狀特別扱ひ

今年も餘すところ十數日に押迫つた、遞信局では既報の通り二十日から二十九日まで年賀郵便の特別取扱ひを開始するので立看板を立てるやら吊下げ廣告を撒出するやら勸誘用のビラを配布するやらで大童となつて宣傳に狂奔してゐるがなほ今年は新機軸を出して滿電の屋上スカイサインを利用し十五日から二十八日まで「年賀郵便はお互に早く出しませう」と點出するほかラヂオ放送も行ふ事になつてゐる右に關し中尾監理課長は語る

毎年々々賀郵便の切手、ハガキ賣上げ高は一年中の賣上げの四分の一を占めてゐる、昨年は五百萬通といふ夥しい數字を示してゐたが今年は不景氣であり店るもの著しく增加の傾向にあるの宣傳廣告として郵便を利用するから年賀郵便も從つて增加するものと今から準備を整へてゐる

滿倶の濱崎投手歸る
新入社の桑原選手と共に

鐵山第四十一聯隊に入營中であつた滿倶のナンバーワン濱崎眞二投手は芽出度く滿營十三日午前十時入港のうらる丸で潛子夫人同伴歸連したが埠頭には中澤監督始め滿倶選手等多數出迎へた、十ケ月の兵營生活で陽やけした顏も晴々しく語る

在營中は二三度中等學校のコーチに行つた位で忙しく全くボールもにぎれませんでした、軍隊といふことは全く辛いことですな、中隊長が僕のやうな男をさつためは間違ひだなんて言つ

新關東廳殖産課技師着任
井上工學博士

大阪工業大學教授から關東廳殖産課技師に轉じた工學博士井上正一氏は美しい好枝夫人を同伴十三日午前十時入港のうらる丸で着任したが、同窓の中央試驗所佐藤博士ら港外まで出迎へた氏は語る

滿洲には大正五年に來たことがあります、轉任前まで外國に行つて居ましたから此の頃の内地のことは隨分分りませんが不景氣だといふことだけは聞いて居ます今後ともよろしく【寫眞は井上技師夫妻】

共産黨員が四名を銃殺
開山屯居住民脅ゆ

【間島特電十三日發】十二日夜九時四十分ごろ共産黨員三四名が天圖鐵道の起點開山屯に現はれ支那龍井商許某、和龍縣教育局長兼支那新聞民聲報社長闞俊三氏の夫人の弟で元民聲報記者廖某、目下わが領事館囑託警者鮮人金某、國民學校教員岩某の四名を銃殺したので同地住民は恐怖にかられ對岸上三峰へ續々避難してゐる

これは奇特
貧困者に同情金

十三日午前九時ごろ沙河口署受附に小學校の生徒が居る家庭でお正月にも餅のつけないところへ同情金として加へて下さいといふ手紙に金三圓を添へて投げ込んだまゝ名も語らず立ち去つた四十歳前後の婦人があつたので同署では直にその手續きを取つた

正副大連醫院長送別午餐

大連醫院長戸谷銀三郎氏および副院長松崎新之助氏が今回他に轉出する事となつたので田中千吉、村井啓太郎、齋藤達太郎、佐藤至誠、村田毅常、田村羊三各氏並に有志主催で來る十九日正午ヤマトホテルに於て送別午餐會を開催するが會費二圓五十錢出席希望者は來る十八日まで市役所總務課宛申込まれたいと

信濃町市場 内通りを擴張

大連市信濃町市場は市場内通りが極めて狹隘であり且つ屋根トタンも相當損傷してゐるので大連市で

檢黴施行に藝娼妓罷業
濟南の騷ぎ

【濟南特電十三日發】濟南市社會局では今回支那人藝娼妓の檢黴を施行することゝなりこの旨發令したが、全市の藝娼妓はこれに反對を唱へ十一日から一齊に罷業を斷行し成りゆきを大いに注目されてゐる

三萬八千餘圓 拐帶逃走
川崎第百銀行員

【東京十三日發電通】去る十日午後三時二十分ごろ川崎第百銀行千東町支店の出納係小曾我男次郎（二）は行員の隙を窺ひ金庫より現金

新年懸賞寫眞募集
締切來る廿五日に延期

左記規定により新年の本紙に掲載する寫眞印畫を募集いたします

課題　勅題若くは羊に因めるもの

大さ　八切以上のこと（印畫は臺紙に貼附せず、裏面に説明、住所、姓名、撮影場所を明記のこと）

締切　十二月二十五日限り

宛名　滿洲日報社編輯局懸賞寫眞係

賞金　一等（三十圓）二等（十圓）三等（五圓）

注意　應募印畫は一切返濟お斷り

滿洲日報社

台所メモ
公設市場相場

品名		高	安
鯛	生 一尾	一、七〇	八五
鰤	永	八〇〇	五五〇
ま	ぐろ同	一〇〇	五〇
ほ	ーぼ同	一五〇	一〇〇
た	ら同	八〇	六〇
甲	いか同	三〇〇	二〇〇
水	い同	三〇〇	二〇〇
た	こ同	三五〇	二〇〇
ぐ	ち同	二五〇	八〇
か	ながしら同	一〇〇	七〇
え	び同	二五〇	一七〇
ひ	らめ同	一二〇	八〇
す	ずき同	一五〇	八〇
め	ばる同	一〇〇	八〇
あ	ぶらめ同	一二〇	五〇
ぼ	ら同	一五〇	一〇〇
か	れい同	三〇〇	二〇〇
さ	ば同	二〇〇	〇八〇
い	わし同	一〇〇	一〇〇
う	なぎ同	一五〇	一〇〇
あ	な同	一〇〇	四〇
	ご同	八〇〇	二〇〇

侠艶一代男 (139)

米田華紅作 伊藤幾久藏畫

廓の血の雨(十一)

「まアお兼さん、何ですれえ。お役割が困つた顔をしてるぢやないか?」

夜鷹遣手の老婆が、見兼ねたか口を挾んだ。

「お前なんか餘計なことをお言ひでないよ。私ア鐵さんを今夜たんと困らしてやるんだからね」

「三藏さん」と、鐵太郎は改まつた口調で「鳥渡耳を貸して貰ひてえ」

すつと立上る袖を、狼狽てゝ掴んだおさしみお兼。醉眼を險しく

「鐵さん。お前さん、また私を振つて逃げる積りかえ」

「放せッ!七くどい眞似をするもんぢやれえ」

掴つた袖と一緒に身を拔いた廊下口。

「へえ、どうも相濟みません。あつしが連れて來たわけぢやござんせんが、何してもあの通りぐでんぐでんと來てますもので、手に負へねえんでござりますよ」

三藏が申し譯無い顔付で、もみ手をしながら頭許りさげて居つた。

「お前さんには先達てからいろいろと世話になつてゐるんで、丁度今夜逢つたのを幸ひ、一口差しあげやうかと思つたのに、あんな邪魔が這入つて臺無しにされた。失禮だがこいつを收めて置いて貰ひてえ」

「いえ、そ、そんな御心配をされちや、反つてあつしが痛み入りやす」

「まアさ、取つて置いて貰いてえ御越遣なさる程のものぢやれえ」

加賀屋の鐵太郎が無理に、遊び人三藏の懷中へ懷紙に包んだ金をねぢ込んだ。

「お役割にこんな御心配を頂いちや、本當に相濟みませんよ」

「頃合を見計らひ、茶屋の迷惑にならねえやうに、あの連中は歸して貰ひてえな」

「へえ、承知致しやした」

離への話聲が耳に入つたか、ぐだぐだに醉ひ崩れたおさしみお兼が身を起しかけ

[illegible]

「歸れと云つたつて、歸るもんか?三ちやん……」

返辭を待つか?間が置いて

「三藏!チヨイト三的!鐵さんを無理にも引摺つてお出でッ!」

呂律も怪しい捲き舌で呶鳴つてゐる。

さん、さん、さんと、階段を身輕く、鐵太郎が下りて行くのを見濟まして、三藏がまたのつそりと元の座敷へ戻つて苦笑ひ。

「お兼さん、お役割にあんなことをぼんぼんと云はれちや困るぢやれえか?」

「ちえッ!」と、強く舌打ちをして「柄にないことをお云ひでない。鐵さんはどうおしだえ?まさか歸しやしまいれ」

ぐつたりと前にのめつた身を、鐵首でも擡げるやうにニヨロニヨロと起した。

「まア兼ちやん!」と、お兼の眼さきへ、老婆が打つやうに手を振つて「大きな聲で何だれえ。少し靜かにおしなれ」

「姐御は醉ふと、これだから遣り切れれえ」

三藏も、聊か持て餘し氣味だ。

丁度、廊下の往來は夜五つ過ぎまで、人の出盛る最中で、廓の隅から隅へ急にどこともなく、うわッといふ鬨の聲が揚がつて、雪崩るゝやうに人の波が崩れ、逃げ、走り、散つて、

「喧嘩だッ!喧嘩だッ!」と、云ふ叫びに混ぢり、悲鳴と叫喚が捲き起つた。

「相手はリヤンコだ。拔いたぞッ!」

うわッ――と云ふ渦捲く喚聲が四方へ擴がつて、恐怖にわれ勝ちひしめき立ち、逃げ惑つてゐた。

「お役割は何やら用事を想ひ出し急いで戻りやした」

「戻つた?口惜いッ!乾度叶家の一粟に逢ひに行つたんだ。こんな事なら佃沖で見殺しにしてやればよかつたのさ。恩義を賣つても、私がこれ程に思ふ胸の内を買つてくれやアしない。揃ひも揃つて薄情者奴ッ!今にどうしてやるか覺えてゐるがいい」

裏切者――エミールヤニングスの主演、アルプスの大雪崩を背景に愛慾葛藤を畫がいた作品(銀座セレーナーデと共に今週大日活で上映)

キネマと演藝

兒童映畫振興懇談會 東京に設立さる

東京市社會教育課主唱になる兒童映畫デーは日を追ふて好成績をあげてゐるが、このほど上野自治會館で映畫業者童話作家連が集つて兒童映畫に就いて懇談會を開いた顔ぶれは市から湯淺課長を始め關係係員、映畫業者は松竹の堤常務日活の本間營業部長等で、作家側は沖野岩三郎、小川未明、濱田廣介、前田晁、中村星湖、藤澤衛彦、瀧澤青花、水谷まさるの諸氏で、今迄の兒童映畫はやゝもすると無味なものが多いのでこれが發展を圖るために毎月一回づゝ懇談會を開催する豫定でこの會合を「兒童映畫振興作家懇談會」として有意義ならしむると、なほ作家等も進んでよき兒童映畫向きのものを書きこれを直接撮影關係の人々に見せその意見をも參考として今後ますますよき映畫を製作することになつた

市社會課主催 慈善映畫會 けふから協和會館で

大連市社會課主催、滿表、大連、

大衆映畫が全盛 初春の映畫陣

本邦映畫各社は初春映畫の仕度に昨今多忙を極めたやうである、各社の陣立を見ると傾向映畫の影は更になく大衆向映畫が全盛を極めてゐる、日活は「オン・パレード」を始め菊池寛原作「心の日月」は田阪監督が映畫化することになつて居り、清瀨監督は澤田清主演で「若說江戸美少年錄」その他近日發表する殆どが大衆ものである、松竹蒲田は〻見るとニコニコ文藝映畫が多い、松竹京都でも春の第一彈を發表したが、林長二郎主演冬島泰三監督「鐵飛佐助」井上金太郎監督、月形龍之助主演「南國太平記」廣瀨監督、高田稔吉主演「源九郎義經」など大向ふものである、東亞、帝キネ、マキノを見渡してもニコニコ映畫や大衆向き映畫陣におさおさ怠りがない、初春は先づ理窟なしに面白い映畫が續出するだらう

本年度の映畫檢閲手數料 約十五萬圓也

不景氣で何處でも青息吐息の映畫界にあるが内務省映畫檢閲は不景氣どころか本年も手數料がざつと十五萬圓位はあると言ふ景氣のいゝ話である。即ちその内譯は

一月が六千八百四十圓十四錢、二月は七千九百三十七圓四十七十錢、三月は九千三百六十三圓七十錢、四月は八千九百八十八圓四十錢、五月は一萬六千六百七十七圓十六錢、六月は九千三百四十四圓五十一錢、七月は八千八百九十六圓十五錢、八月は七千三百六十九圓六十四錢、九月は九千三百六十一圓八十一錢で十月は統計が出來てゐないが昨年度は一萬圓程であるから本年も變りのない模樣で十一月とても一萬圓突破は確實で十二月には例年春の映畫の申請が澤山あるからどうしても一萬五千圓はあるものと見積もられる

これを合計すればざつと十五萬圓にはなる豫定で昭和三年は十二萬六千圓強あり四年度には十一萬五千八百圓強あつたが、本年はこの兩年に比して遙かによい譯である

滿日紙後援の歳末窮民救濟慈善映畫會はいよいよ今、明兩日午後六時から協和會館で開催されるが上映々畫は牛號艦神戸沖において擧行された「大觀艦式實寫」及びメトロ社の傑作ラモン、ナヴアロ、ノーマンシアラー主演「アルト・ハイデルベルヒ」後者は日本でも古く和譯して上場せられた「思ひ出」を名監督エルンスト・ルビッチ氏が達者なメカフオンで製作したもの、前景氣頗る盛で歳末の映畫人間に好評を博してゐる、會員券は五十錢、當日會場入口で發賣する

大連觀世會納會

大連觀世會にては本年度納會を左記番組に依り來る十四日正午より薩摩町八三渡邊師宅に於て開催す▲番組素謡、三輪、鉢木、井筒、百萬、紅葉狩、千手、俊寛、舟辨慶▲獨吟舟辨慶、天鼓、鐵輪、弱法師、玉葛、柿露、勸進帳、烏追船▲仕舞小袖曾我、敦盛、蘆刈、蟬丸、高砂、花筐、誤言

巷話

フランスへ行く鐵路會の川口氏、出發を目前にひかへて準備に忙殺されてゐるが、あちらでの主な研究はダンスとレヴユーとの事▲氣の早いのが其の川口氏にフランスみやげを尋ねると川口氏答へて曰く、ゼラチン▲ゼラチンなるものがなかなか馬鹿にならぬもので、川口氏歸連のあかつきは、佛國パリー製ゼラチンで素晴らしい照明を見せると力んでゐる▲先程歸連して其の後奉天に行つてゐると噂されてゐた生流濡美今は安東にうらぶれの身を托せてゐるとの事であるが▲先日巡業に出てゐた濱速館の薬山をつかまへた生流がサメザメと泣き乍ら大連を語つたとのこと、何んとなく淋しくなる▲それにしても生流を此のやうにした原因の例のもの今沿線映畫界で斷然流行とのこと、悪い流行ものだ▲寛壽郎を迎へる濱速館では年末の寛壽郎原コマ子の「貝殼一平」を皮切りに寛壽郎が來る迄つまり正月一二週を寛壽郎物でぶつ通し寛壽郎の人氣取策を講ずべく二郎さん此の處大いに策をめぐらしてゐる

大連 JQAK

十二月十四日午後一時 協和會館より中繼放送

▲ブラスバンド(一)行進曲觀艦式佐藤作(二)序樂輕騎兵ズッペ作(三)接續曲勇敢なる日本兵瀨戸口作(四)歌劇椿姫ヴェルディー作(五)描寫曲炭礦へ降るランゲー作(六)混成曲南方植民地の歌コンテルノ作(七)組曲ヤンキアーナー、サリバン作(八)國歌君が代 練習艦隊乘組軍樂隊指揮海軍々樂長夏目彌一郎

▲ラヂオ風景 忠臣藏十二景(六時二十三分)以下内地中繼(一)兜改め(二)松切り(三)刄傷(四)道行(五)判官腹切り(六)城明ケ渡し(七)二つ王(八)勘平腹切り(九)一力茶屋(一〇)巣籠(一一)天川屋(一二)討入り、出演者(清元みつゑ利喜社中、常磐津文字 清元梅吉、野澤久米造、竹本宮古太夫、島崎ます、杵屋榮二、柳亭市松、柳亭春樂、杵屋新太郎、松島庄三久、東家圖之助、野村彭久、清元和三次、加藤郡[illegible]

第廿六回 滿日勝繼碁戰 【秋元氏三回勝四回目】

先 秋元豐二郎氏 北條カ松氏

—【七】—

●一二一チ三 ○一二二ル四
●一二三ロ九 ○一二四ロ十
●一二五ハ八 ○一二六ハ十八
●一二七イ八 ○一二八タ十一
●一二九タ十三 ○一三〇カ十八
●一三一ヨ十八 ○一三二ヨ十九
●一三三タ十九 ○一三四カ十九
●一三五レ十八 ○一三六リ十三
●一三七カ十六 ○一三八ト八
●一三九ト十二 ○一四〇ト七

外商扱ひの穀油豆粕の取引を禁止を決議
自己の地位擁護を圖るために 上海の華商が策動

近年上海方面における滿洲特產物の取引に對し邦商を主とする外商の進出著るしきものがあり、之がため同地における雜穀油、豆粕等の華商同業者が多大の脅威を受けつゝあるので上海の華商雜糧油、豆粕公會は是等同業者を救濟する必要上過般來愼重協議の結果、今後外商の取扱ひに中國產雜穀油、豆粕は全然取引をなさぬことを決議し此の旨社會局へ提案すると共に、若し同業者間に本決議を破るものがあれば直に裏切者とみて一切の取引を斷り、更に社會局に報告して處罰し又既契約者は速かに公會に通告することゝなり、各同業者へも通告したため同地に於ける外商就中前記の品を取扱つてゐる、三井等は相當の打擊を蒙る結果となると傳へられて居る、而して此の問題は相當潜行的に進行して居るもの〻如くであるが現在大連より同地へ輸出される大豆は昭和三年度に於いて十三萬七千六十噸、昭和四年度に於いて十萬四千百餘噸に上り、例年金額にして八百萬圓以上に達し、豆粕も又百七十萬圓を示してゐる、然るに近年外商が

近代的 の進步したる取引方法を以て華商間に進入し、それ等の取扱ひも最近では華商七分外商三分となつて居る、從つて比較的資本に乏しく且つ又古い取引方法を墨守し居るため賣行の不振と共に非常に脅威を受ける所から外商驅逐の策を執つてゐるものと信ぜられ、之が徹底的に實行される場合は外商當業者にとつては非常な痛手を蒙るわけである、右に關し當地三井物產支店では左の如く語る

何だかそんなゴタゴタが起つてゐることは事實である、勿論その

問題は 二三ケ月以前から起つてゐるもので、目新しきものではない、只彼地に於ける華商同業者は極めて古い而も幼稚な方法を以て取引し相場の騰落にも非常に鈍感な所へ最近外商が近代的の取引方法を以て極めて廉價に供給する所から自然脅威を感ずることゝなつたものであらう、果して彼地の同業者が策する外商の驅逐等が實行出來るかどうかは甚だ疑問とする所であり、且つ又そんなことが實行されゝば、結局[illegible]要者自身の損失を招くものであつてそんな陋策が實行されるものとは思はれない、從つて吾々の方としては大して重大視してゐない

横濱行豆粕 殆ど北滿物 哀れ大連油房

十一月中に横濱港に輸入せられたる豆粕は十六萬八千三百七十四枚であるが之を積出地別に見れば左の如く全く浦鹽積のものであつて牛莊積大連積を合して僅か五千枚に過ぎず大連油房が北滿油房に壓倒せられてゐる事を物語つてゐる（單位枚）

積出地	枚數
浦鹽積	一六三、三七四
牛莊積	二、〇〇〇
大連積	三、〇〇〇

州內水產漁業の振興を協議
金融改善論も出づ 各民政署主任會議

關東廳では十二日午前十時から州內水產漁業の振興に關する各民政主任會議を開催、田中大連地方課長、惠神金州總務課長、城崎旅順商工係主任他各署技手出席本廳よりは三浦內務局長、目下殖產課長妹帶技師眞野屬等出席內務局長より水產事務の敏捷及び公明なる行政に關し一場の訓示ありたる後諮問案

一、本州水產業の現狀に鑑み急施を要する事項

二、本州漁業規則改正に關する件

につき附議第一問に就ては漁業金融及豆油水等必需品供給方法の改善、船員素質の向上等に關する意見多く、第二問に就ては現在の區出漁業の一部を許可漁業とすることゝ其他有意義なる意見も多く出て引續き水產振興上に關する諸般の協議を遂げて午後五時閉會した

水產會でも協議 けふ事務協議會

關東州水產會では前日開催された關東廳の漁業振興に關する各署主任會議に關連し十三日左記各項に關し附議のため事務協議會を開會する由

水產會事務協議事項

一、本會關係法規中改正を要すべき事項（本會關係法規中改正を要すべきものあらば其の事項に付協議せんとす）

二、支部の事業及事務に付改善を要すべき事項（各支部の事業及經費豫算に關する事項あらば其具體的方法に付協議を遂げんとす）

三、支部に於ける來年度事業計畫及經費豫算に關する事項（各支部に於ける來年度事業計畫の具體的說明を求め且收入減に當り極力經費の節約を講ずるの要あるに付此際節約し得べき經費に付研究し以て來年度に於ける本會の事業計畫及收支豫算編成の參考に資せんとす）

四、會員の整理に關する事項（會員の整理に就ては從來各支部の取扱區々に亘れるが如し仍て之を統一し法規上遺漏なきを期せんが爲其方法を協議せんとす）

五、其の他水產會の事業及事務に關する希望事項（會員の福祉を增進し水產業の改良發達に資せんが爲水產會の事業及事務に就き施行又は改善すべき希望事項あらば其の事項に就き協議せんとす）

蒙古銀行 設立の打合せ

蒙古郭爾羅斯前旗在住の蘇寶麟氏は農安を經由し十一日午後五時來長した、氏は豫て計畫中である長春に蒙古銀行設立に關し支那側と協議のために蒙古王代表として來長したもので、滯在中に長春縣知事馬仲援氏等とその具體案を進捗させる模樣である（長春着）

滿洲の柞蠶事業
製糸工場の現狀 取引は安東と蓋平 絹紬は滿洲では生產されぬ （五）

柞蠶糸（續）

●製糸工場● 農家が副業として大枠繰を小規模に製糸してゐるのも少くないが以下述ぶるところは相當多數の男工を使役して大規模に製糸工場工業の域に入つてゐるものについてゞある、設備 原料繭置場、選繭場、煮繭場、押繭場、索緒場、繰糸場、乾絲室、結束室、檢査室、事務所などに分れ製絲行程は選繭、殺蛹乾繭（これを行はねば繭質を害し解舒困難に陷る）煮繭、押繭（水分を除く）索緒（正緒を求む）操絲、乾絲、檢査、結束括造及梱造の順序に行はれ、小枠絲は二十括を以て一梱となし一括は約八百匁、一梱は百斤（十六貫）である、大枠絲は二十五括を一包とし三十一、二綛（一綛は約六百五十匁）を以て一括とする 職工は全部男工にして大部分は山東方面の出稼人である、安東の職工は約八千五六百人に上るといふ、勞働時間は大よそ十二時間、賃銀は安東にて一日平均十二三錢ところである、總產額は不明であるが近年々額三萬擔に達すると推定される

●取引と商慣習● 原產地至るところに製絲されるので各地で小取引行はれたが交通金融の關係から現在では安東、蓋平の二市場に聚められてゐる、安東市場の建値單位は柞蠶絲百斤建、屑絲二百斤建にして取引は一梱を單位とし鎮平銀を用ふる、賣手負擔し、問屋口錢は契約諸掛は買手負擔し、賣手は內渡にて受渡諸掛は買手負擔し、問屋口錢は契約金額の二分 問屋荷造賃は一俵五十斤入につき鎮平銀五錢である、現物と先物とを問はず契約と同時又は三日以內、代金を支拂ひ、荷造は普通廿括百斤を木函入とする

●副產品● 繭の輸送用ふる柳條籠は使用後錦州とし安東にて約金一圓內外にて取引される、屑絲は元支那人の衣服や夜具の塡物とし、良質のものは絹や紡績用に用ひたが、現在では上海より更に歐米に輸出して紡絲となり、また天鵞絨其他類似の織物となる、蛹は天日に曝されてそのまゝ支那人の食料となり、その油は石鹼製造用や減磨油、搾り粕は幾分肥料として用ひられる、柞蠶紡績の專門工場は世界に稀でその一はイタリーに、他の一は安東の富士瓦斯紡績である

支那絹紬

支那絹紬生產の約八割は山東省で占め、あと一割が四川、湖北その他中部支那から、五分が廣東方面から產出され、滿洲の產額は僅に五六分に過ぎない、つまり滿洲は柞蠶の主產地でありながら絲の過程において輸移出してしまつて、その製品工業を日本及び支那方に讓つてゐるのである

●原料と品種● 小枠絲を使用することは極めて稀（日本では大抵小枠絲）で殆ど滿洲產及び支那產の大枠絲又は屑絲を用ふ、品質の鑑定は織の巧拙、原料絲の優劣、重量、光澤などによつて決定する

●用途● 絹紬は古くから作られ品質堅牢の缺點はあつたが比較的耐久力に富む點から中流人士間に使用されてゐたが、然しながら近來は特に日本において製織の改良、原料絲の改良選擇、精練などの進步によつて品質の向上を計つたのと近時一般に染料の騰貴、毛織物の騰貴などに伴つて絹紬は購入力に富むので、一般歐米人の嗜好に投じ大いに需要を增加した、用途の主なるものは婦女夏服地、寢衣地、窓掛、卓子掛洋服裏地などであるが近來は飛行機の翼材料に適することが認められて以來、益々販路を擴大した

●工場と產額● 滿洲における絹紬工場は近來需要の增加につれて安東を中心に稍發達し、安東に十七、蓋平に四、五、海城に二三、奉天に一工場を算するが奉天の純益機織工は何れも規模小で設備も整はず、從つて製品も良好でない、產額は安東三萬一千疋、奉天三萬疋、これに海城、蓋平を加へて約六七萬疋と推定されてゐる（終）

本年度改良大豆 檢查成績は良好
九割六分の合格率 助成金は今年から十圓に減額

北滿における改良大豆は本年に入りてよりその栽培は益々增加し、品質また豫想外の成績をあげてゐるが、本年九月より十一月末日までの改良大豆檢查成績左の如し

	本年	昨年同期
檢査數	六六五車	六七一車
合格數	六三七車	五四四車
不合格數	二七車	一二三車
合格率	九割六分	八割一分

また出廻り數の大半は長春管內にて總檢查數六百六十五車の內六百九車を占め公主嶺、四平街の順序となつてゐる、なほ本年の檢查取扱管區は以上長春、公主嶺、四平街の三區で、開原は改良大豆の成績思はしからず、かも同地は日本人取引商も少く、官銀號の買占等にて常に大豆價の釣上を策してなり取引成績も思はしくない關係上本年からは檢查を廢止と決定しまた檢查合格品に獎勵金として交附してゐた一車十五圓の助成金は本年よりは十圓に減額した、而して改良大豆の仕向地は大半は內地で、一部は南支方面に向けられ、日本方面は相當著るしい增加を示してゐる、本年における改良大豆の收穫が相當增收を示したに拘らず昨年の檢查數とほゞ同數である理由は特產出廻り未曾有の不況によるが本年度長春方面における混保大豆の中に改良大豆の入つたものが多くなつたことにも原因し卽ち昨年の改良大豆出廻り數量の約三割までが混保品となつたとされてゐるが、本年は約五割が混保品に含まれたと想像されてゐる程で、從つて本年における長春管區の混保品は品質を一變してゐる、また改良大豆の値段は混保大豆の下落に連れて暴落の途を辿つてゐるが、長春における百斤當り平均相場の比較を示せば

四年九月	四圓九〇二
同十一月	四圓三一二
五年三月	三圓九〇一
同 九月	二圓八三〇

で、これを混保一等品に比すると平均大體廿錢高の割合である、兎に角滿鐵農務課ではこの特產界不況の際に改良大豆が昨年同樣の成績をあげつゝあることに大いに氣を強くしてゐる、然し現在改良大豆の用途は醬油、豆腐等の食品に限られてゐるが、これは油房原料を目的とする改良大豆本來の目的にも反することであり、將來販路增大の點から見ても當然油房原料への進出の必要を感じ目下實地に就いての試驗を進めてゐる

十三日限り 鈔票受渡減少

大連取引所錢鈔市場に於ける鈔票十二月十三日限は十二日前場を以て納會した受渡高百二十二萬圓、標準値段五十二圓三十三錢此の總代金六十三萬八千四百二十六圓で、これを十月二十八日限に比較すれば、受渡高は三十一萬圓總代金で二十三萬六百十四圓と夫々減少を示し標準値段では四圓四十七錢の安値を示した、受渡につき主なる手口を示せば左の如し（單位千圓）

▲賣方 儲蓄五五〇、山田一二〇、廣義成信一一〇、裕昌祥五〇、福順義盛泰七〇、東裕一三〇、福順義六〇

▲買方 泰信七〇、永衡通運五〇、三菱益發合五〇、三井二七〇、三四〇、東順盛四〇、東昌祥五〇、裕記九〇、東永茂八〇、双□福一三〇

倫敦銀塊新安値
十五片十六分の一へ墜落 標金また新高値へ躍進す 地場鈔票は氣迷ひ

銀塊は上海に於ける支那大手筋の投賣りによつて氣配は依然軟弱と見られてゐる折柄銀塊の再落氣配に動かされ、標金買物の煎れ殺到し昨場標金は六百四十八兩三と新高値に躍進したが、これがため上海銀塊は一段と崩落の氣配にあるが、今朝倫銀は五 十六分の一を報じ、去る六月二十五日の新安値十五片十六分の七を下廻ること八分の三と、有史以來の新安値を示現した、一方上海標金は銀塊の安見越しに今朝更に奔騰して六百五十二兩二と之又有史以來の新高値を現はした、紐育も銀塊の軟弱材料に刺戟され、再び五十二圓臺割れとなり五十一圓七十錢と寄り、非常な興味を唆られたが標金漸次戾し來り結局四十五兩五と止めるに至つた結果鈔票は割合に瞬りし再び五十二圓臺乘せとなり、結局五十二圓二十錢と止めて強調を呈したが、前日の事情よりみるときは今一段の安値を示すべきに拘らず比較的に瞬りしてゐることは一般に氣迷ひにあるものと觀られて居る

十二月限り 豆粕豆油受渡

大連取引所特產市場に於ける十二月限豆粕豆油は十二日前場を以て夫々納會した 豆粕は賣買總出來高三十三萬八千枚受渡高十三萬八千枚受渡步合四割一分八厘強、受渡標準値段一圓八十五錢でこれを十一月限に比すると賣買總出來高では八萬一千五萬八千枚、受渡高では八萬一千枚と夫々增加を示し受渡標準値段は九錢の高値を示してゐる、尙最高値段は二圓二十錢五厘、最低値段は一圓七十五 であつた、受渡につき手口を示せば左の如し

▲渡方 同泰二、和生祥二、萬義長四、福順厚九、福聚恒四、福和成一六、益發合一一、義順生八、玉昌合五、昇源一九、東記七、西記一、東永茂一、日清二九、松田一、三泰一、三菱一八

▲受方 福聚昌三、和生祥二、廣永茂一一、興茂東三、聯新昌九五、三井二六

次に豆油は賣買總出來二十五萬八千五百箱、受渡高四萬四千五百箱受渡標準値段十八 九十錢、總出來高に對する殘玉步合一割七分二厘強で、これを十一月に比すると賣買總出來高で六萬七千五百箱、受渡高で一萬 千箱の增加、標準値段は七十錢の高値を示して居るなほ最高値段は二十二圓十錢、最低値段は十八圓であつた、受渡高につき手口を示せば（單位百箱）

▲渡方 和生祥五、萬義長四五、福順厚一五、福和成六五、恒昇七〇、義順生二五、玉昌合三〇、裕成東一〇、西記五、日清三五、三泰七五、三菱三五

▲受方 廣源泰二五、天和成一〇、裕泰五、三井四〇五

倫敦銀塊週報

十日のロンドン銀塊相場は昨日よりも更に十六分の一ペンス方下押し、現物は遂に十五ペンス十六分の七と過去の最低値たる六月廿四日の相場に顏合せするに至つた。此の一週間の形勢に關しサミュルモンタギュー商會は左の如く報じてゐる、支那は盛んに賣り物を出した、之に對し買ひ向つて來るもの極めて少く、從つて相場はもろくも暴落した。斯くて先頃の相場小康により盛り返してゐた市況の不振は約二週間の間に頗る動搖を來し 買ひ氣は全く頓挫して、たゞ空賣りの買ひ埋め若干あるのみである、アメリカ筋は相場續落步調なるに拘らず一段と賣り氣を示し殆んど連日午後になると活潑に賣り物をしてゐる、シャープス、ウイルキンス商會、支那筋が賣り進んでゐる理由は支那が外國より多量に原料品を輸入してゐる爲めであゝ、此の狀態が續く限り銀塊相場の著しき恢復は望み難い、モーカッタ、ゴールドスミット商會の週報によれば今週主として活躍したのは支那筋で、連日同筋から賣り物が出た、又アメリカも盛んに賣り物も出した、尤も支那は若干買ひ物も出した、空賣り筋は時々空賣りの買ひ埋めを出したが、新しく買ひ向つて來るものは殆んどない、尙本國へ積出すための銀塊需要も皆無でロンドンの在荷は漸增しつゝある、從つて目下現物についてゐるプレミアムもやがてなくなるであらう

▲備考 今週のロンドン銀塊相場は左の通り（△印は先物無印は現物）

五日一五片八分七△一五片四分三、六日一五片八分五△一五片一六分九、八日一五片一六分一△一五片八分五、九日一五片一六分一△一五片八分七、十日一五片一六分七△一五片八分三、十一日一五片一六分九△一五片[illegible]

黄塵

◇…銀はますます惡くけさ倫敦銀塊は半ペンス安の十五片十六分の一とさきの安値を下廻るの記錄的慘落だ

◇…大戰直後には八十九片半といふ高値にあつたのが今日では六分の一の値段だ、銀はたしかに貴金屬としての王座を去つた。

◇…銀貨國の嘆きは適切であるがわが國としても惱みは深い、支那市場の購買力減退と、外國市場における支那商品と競爭の不利で對外貿易は更に一段の壓迫を受けることを覺悟せねばならぬ。

◇…やゝ安定とみへたわが財界も再びこの一角から崩れはせぬか既に綿糸も安ければ株も暴落だ、最後まで惱みの多い年ではある。

倫敦外國爲替

英米爲替は 直したが、主要爲替は依然ポンドに不利な動きを見せてゐる、特に獨英爲替の足取りは不安人氣を釀してゐる、支那爲替は不安定、日本爲替は閑散である

特產

市場は依然として何等の變り映えもなく無味平凡なる場面を繰り返してゐるに過ぎない▲さにか 銀の先安を見越されることは又從つて特產物はまだ下るものと見越されるわけで買氣の起らないのは理の當然と見られる▲大豆の出廻りも今月に入つて頗る順調で毎日二百車を下つてゐない一日より十日迄の合計で二千五百二十三車に達してゐる▲錢市場も近來非常に活氣を呈してゐるのだしそれに少しでも買氣があれば當然特產市場も賑はふべき筈のものだと思はれる▲橫濱輸入の十一月中の豆粕は十六萬八千枚大連積は僅に千枚に過ぎない▲今日の豆粕生產高は四萬五千枚操業工場二十一軒明日四萬四千枚に十九軒

錢鈔

倫敦銀塊は今朝十六分の一安を入れて新安値と言はれた去る六月二十五日の十五片十六分の七を下廻ること八分の三で又復茲に有史以來の新安値を示した▲紐育も一仙八分の三安孟買八 の五安と全く總崩れの有樣だ▲上海標金も買物の煎れで昨場六百四十八兩三と急騰のあと今朝更に五十二兩二と寄つたため地場鈔票は再び五十二 臺割れの一圓七十錢と安寄り更に安値を危ぶまれたが標金は結局四十五兩五と戾し之がため氣迷ひの姿にあつた鈔票は二圓臺乘せとなり二十錢と強調を呈した▲最近の相場から言ふと大體上海の支那人の仕手によつて動かされてゐる傾きがある彼等の賣物をどう始末するかにあらう

株式

東京短期は東新 昨後場引暴落を演じたがけさも引續き安く七十錢安に寄り北濱寄は諸株共二圓擺みの暴落を示し▲當市も五品新豆錢鈔共に新四五十錢安と一齊安を示し殊に新豆は前日の爲替値から一圓五十錢方低落して十圓五十錢で引けた▲銀價の落潮止まず銀塊は二分の一安又新値から新安 外からはしきりに[illegible]▲年末金融は無事だとか株式は大底入れとか喜んでみたところで海外の事情が斯くの通りでは如何に强氣でも氣が持てなくなるのは當然だ▲株高と支援を受けて強張つてゐた綿糸の如きも落潮止まる處を知らずと言ふ有樣であるから株式の前途も樂觀は許さぬ

綿糸

米棉は數日來ヴァプール高を入れて砲め騰貴したが其後南部筋の懸ぎ賣りに手仕舞物で反落し現物は十ポイント安先物は十三五ポイント安を示した▲大阪三品は米棉安印棉安を嫌氣され三圓擺みの續落を示し大阪物の如きは軟派の理想値二十五圓臺を割り込んだ▲尤も引け際は各限五十六錢高と小戾しを見せたが當市は利喰戻しを見たが大勢は依然下向きで一般に見送り氣分で薄商ひもマバラで賣買共小商內であつた▲三品は支那糸の輸入で品薄の威力も漸く衰へかけたところへ米棉も新安値に惨落を受けて綿糸は相場の位置も全然訂正せねばならない氣味からみても未だ驅まるまい氣配だ

市況（十三日）

特產 人氣引立つ 一般平調

今朝の定期は依然として買氣引立たず各品共無味平調なる場面を繰り返した卽ち大豆は保合豆油は強調を呈し高粱は強弱區々を傳へた

◇大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二百三十九車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六一〇	六〇八〇
普通大豆 出來高	六十車	
豆粕 出來高	四萬枚	一八七〇
豆油 出來高	一千五百箱	一八六五
高粱 出來高	十二車	三五〇〇
包米 出來高	六車	三五四〇

錢鈔 標金の軟弱で鈔票强調

今朝の海外材料としては倫敦銀塊は十五片十六分の一と（二分の一安）先十五片十六分の一と（十六分の七安）紐育は三十二仙四分の一と（一仙八分の三安）孟買銀塊は四十四比十六分の十一と（八分の三安）滙佩は七十二兩一〇大洋は百一兩二十

商品 綿糸續落 麻袋弱含

株式 內地株一齊安 當市も低落

市場電報

後場續落

滿鐵株（軟弱）

上海爲替情報

爲替相場（十三日正午）

奧地市況（十三日前場）

社説

改正された入學者銓衡

中等學校新入生募集期を前にして州内各中小學校長は一堂に會合し選拔方法について懇談を重ねた結果、本年度の銓衡方法に更に改善を加へた具體案を決定した

◇

本年實施した選拔の方法は小學校長の内申成績に基き其の成績順位により應募人員の約八割を無試驗入學として一週間前に發表し殘餘の志望者に對しては豫め試驗の前日に試驗科目を通報して二、三の學科につき最も簡單な筆答試問を施したのであつたが無試驗組を一週間前に發表したことは計らずも選に洩れた不幸な兒童を極度の悲嘆に陷れ、それと同時に一週間の準備期間を與へて、さらでだに劣弱な頭腦の兒童をいやが上にも苦しめる結果となつたので、學校當局並びに一般保護者の憂慮するところとなつたが、今度の案によると無試驗組の第一次銓衡を試驗當日まで發表せず、試驗科目も豫告しないことに改正され、また募集人員の八割まで許した無試驗入學を更らに範圍を擴大して、筆答試驗は止むを得ざる極少數の兒童に對してのみ最も平易な問題を課することに改正された

◇

また内申成績は昨年までは六年における各學期成績の合計點で現はすことになつてゐたが、本年は之を合理的ならしめるべく小學校側の希望によつて六學年在學中の最後の成績である第二學期の成績を以て現すことに改正された、その他試驗當日は兒童を徒らに興奮せしめることを避けるために保護者、附添教師等が試驗場に詰め切つてゐるやうなことを遠慮するやう申合せがされたらしいが、以上の改正要點を通觀すると、可憐なる兒童を忌はしい試驗地獄の悩みから救濟することに細心の努力と注意とが拂はれてゐることを察知することが出來る。

◇

内地では試驗地獄が情實地獄に逆戻り、更らにまた試驗地獄に逆戻りしてゐる時、獨り滿洲における中等學校入學者銓衡が年を重ねる毎に改善が加へられ、忌はしい情實地獄の弊もなく、兒童の身心に及ぼす入學試驗の脅威が殆んど完全に近いまでに一掃されんとしてゐることは、土地の事情にもよることであるが、中等學校と小學校との理解ある連繫と教育當事者、特に中等學校當局の眞摯なる努力研究によるものであつて、準備教育によつて根本的に破壞されてゐた小學校教育を正しき歩みに立ち返らしめる上から見ても、精神的、身體的の悩みから兒童を救濟し得る點から見ても最も喜ばしいことであると言はねばならぬ勿論、吾人は之を以て最善の理想案だと思はぬが、從來のやうな試驗制度に優ることは識者の均しく首肯するところであらう。

◇

たゞ最後に殘された問題は、内申成績についての各校の比率を絶對正確ならしめることゝ、内申成績に情實を反映せしめないことであるが前者は如何なる方法を講ずるも之を絶對的ならしめることは不可能であり、後者は事實、小學校教育當事者の教育者的反省によつて避けられねばならない筈である。勿論、一部の保護者及び教育者の間には小學校教師の教育的節操に對して一種、疑惑の眼を向けて居る者がないではないが、若し内申成績を疑ふことになれば、今度のやうな銓衡案は根本的に成立しないわけで、それと同時に兒童は再び忌はしい試驗地獄に陷れられなければならないことになり、この際、世人は徒らに不信の言辭を弄することを避け、先づ内申成績を絶對に信頼すべきである。若し不幸にして内申成績に關連して不正事實を發見するやうなことがあれば世人は教育界の神聖を確保するために、矛を揃へてかゝる不正の徒を教育の圏外に放逐すべきである。

◇

幸にして、今日までの内申成績は入學後の成績と殆んど併行して居り、不正行爲が全く認められないといふことは小學校教育當事者の自重と物質に迷はされない確乎たる良心とを物語るものであつて滿洲教育界のため慶賀せざるを得ない。

米國が提示した治法撤廢具體案
南京政府で直に審議

【上海特電十二日發】治外法權の撤廢に關し米國は列國に先んじ、これを承認せんとし具體的内容を提示するに至つた、即ち先頃米國側は駐米公使伍朝樞氏に對し内容を示し伍公使は直に南京政府に傳達したので王正廷氏は司法部の王寵惠氏等と米國草案に對し審議するところがあつた、米國案とは左の如きものである

一、支那は比較的外人の居住する上海、漢口、天津、廣東などに特別法院を設け組織は支那法院組織法によるべし、但し法律に精通せる外國顧問若干名を招聘し原告支那人被告外人の案件に對しては法院長の許を得て出廷審問をすることを得、但し判決權は法院に屬す（支那側は之に對しハルビンに於て既に此の方法を採つてゐるので右に關しては異存なしと云ふ）

二、親族法、相續法、不動産法に關しては外人側の本國法に依るべし（これに關し支那側は國際司法に依る繼承權は被告の本國法律を斟酌し付權證書等はこれを支那法律とすべしといふ）

三、刑事々件の起訴順序に關聯し檢察制度を撤廢し、私訴便法を採用すべし（これに關し支那側は考慮を要するといひ檢察官制度は世界各國で採用してゐるもの尠からず、屢々この制度の弊害を見るは職權を充分に行使する能はざる結果であるといふ）

四、法院の通達狀及び命令のあるときは一先づ該居留民所屬の關係領事の同意を要すること（右を認める場合は弊害續出すべく考慮を要するといふ）

東北黨部設立影響
自由なる活動は事實上不可能
排外機關として警戒

張學良氏の赴寧により東北の財政外交の中央移管が成立し今後形勢が極めて重大化するが如く傳ふる者が多いが確實な筋の消息によると財政、外交の統一といふも殆ど

形式的な もので實質上從來と異ることは無い、即ち財政は國稅は勿論地方稅も全部一應中央に納入して地方の經費は改めて中央から支給するといはれてゐるが實際は單に東北各省の收支を中央財政部の出納簿に報告記載し現金は東北だけで收支する所謂與帳式を採用するものであつて實質上從來の獨立財政と異る所は無い、外交も重要問題は外交部の交渉に委ねるが地方的問題は地方で辦理することも依然從來通りである、但し東北當局が幾分でも面倒な對日交渉問題を外交統一を理由として日本との

直接交渉 を回避する態度に出づるかも知れないことは有り得ることであるからこの點は十分警戒を要すると觀られてゐる事務的方面まで統一の實を擧ぐることは前途遼遠といはざるを得ない、又黨部の組織も中央の要求により已むを得ず試驗的に設置することになつたのであつて本部各省における如き黨部の活動は東北では有り得ないことであつて東北の政情がこれによつて何等の變化を來すものでないと

樂觀され てゐるたゞ日本としては黨部の出現は兎も角も有力な一排外宣傳機關を加ふる意味において影響無しとはいはれない【奉天電話】

遼寧外交協會の明年の活躍方針
各方面に具體案提示

遼寧國民外交協會は昭和六年度に活躍を期し次の具體案を計畫してゐる

一、省内各縣に協會分會の設置無き地は該地の工會、農會、教育會等に分會設立を慫慂すること

二、本部幹事會員の大募集

三、各新聞社に對し協會の宣言、宣傳、標語等の掲載方を交渉すること

四、交渉署長王鏡寰氏に對し滿洲における日支外交諸件の未解決の分の内容提示を求め協會活動上の參考に資すること

五、臨江日本領事館設置反對外交後援會より現在の協會に改組せる以後の協會の活動情況を詳細列記せる印刷物を配付して民衆に知らしむること【奉天電話】

間島邦人保護に萬全の策を講ず
現在の在留民は四十萬人
森岡朝鮮警務局長談

【京城特電十三日發】間島問題豫算および國境密輸出入對策等の重要務を帶び約三週間東上中であつた總督府森岡警務局長は十二日午後記者團に會見左の如く語る

今回の東上は主として間島問題のためであるがその目的は略達せられたものと思つてゐるが間島問題も内地に行つて見ると案外

響が薄い いのには驚いた、今日までの自分の報告してゐた事が大袈裟に吹聽してゐるやうに感ぜられただと思つてゐるやうであつたが、實狀を詳かに話し懇談の結果幸に外務、拓務兩當局が諒解して腰を据えて對策を考究してくれることになつたので今度の東上はこれを最大の收穫としてゐる、總督府の考へとしては同地方に在留する四十萬の同胞（全住民の八割）の生活安定を圖り教育産業等の保護に萬全を期したいといふにあり、外務省でもこれから色々と對策を講ずるだらう

警備機關 の充實方法についても相當考究されることゝ思ふ、要するに在住民の治安が目的で對抗的警備充實ではないのである、兎も角間島の住民は五十萬でその八割即ち四十萬はわが帝國の臣民が占めてゐる、世界中何處をさがしても斯樣な處がないのである、かゝる點において在留同胞の生活を安定せしむるためには全國民と共にもつと力瘤を入れなければならぬと思ふ、なほ警務豫算については人件費の削減五分が事情を開陳の結果二分乃至三分位で落着することになつたがさりとて

警備人員 は決して減らさず他の方面において節減する考へであるから朝鮮の警務方針には少しも變りはない、國境密輸出入取締問題は日支共に相協力して防止に努め最重なる監視を要する事であるが兩三回協議會を開いたが何等まとまりたることは

西原借欵並びに滿蒙鐵道の借欵
支那側は未だ觸れてゐない
外債整理會議の經過（下）

整理會議に際して支那側の提示した基礎案なるものはなほ明かにされてゐないが日支兩關係方面からの消息によると全部で十一ケ條より成り大體

一、國民政府は一切の不確實擔保及び無擔保の內外債を整理するため米式シンキング・ファンド・システムにより初年は五百萬元以後は毎年二百萬元づゝを増し三千萬元にいたれば毎年三千萬元づゝを一定して中央銀行に積み立てこれを基金として、二十億元の公債を發行する

二、不確實無擔保內外債の債權者に對してはこの公債を分配する公債は期限三十年とし一九三一年より一九四〇年までの十年間はこれが支拂を爲さず後半の二十年間において支拂を完了する

三、今次の整理には正當なる手續を經て成立せる內外不確實擔保無擔保債權、材料賣掛金、全國一切の鐵道收入を擔保とする借欵をもつてその範圍とする

四、各債權の種目は以上の原則が承認された後更に提示する

といふに在るものゝ如く過般來わが國各方面で宣傳されてゐるのは以上第三項における「正當なる手續を經て成立せる」云々と「鐵道收入を擔保とする全國一切の借欵」云々とに在るやうであるが、これが解釋は如何やうにもつけられる譯でわが國側で宣傳されるところは餘りに事實よりも先走つた嫌ひがないとはいひ難い、たゞ支那側一部委員の間において西原借欵を否認せんとする意見が述べられてゐることも想像され更にイギリス方面においては整理の順序を決定すべきことを主張する結果として自然西原借欵が後廻しにされんとする嫌ひがないではないが支那側の基礎案においては西原借欵についても滿蒙鐵道問題についても何等明確なる意思表示をしてゐないことは事實である

◇

わが國當局としては目下これ等の西原借欵、滿蒙鐵道問題よりも今次の整理會議が果して成立し得るや否やにつき多大の危惧の念を抱いてゐる模樣である、即ちイギリス側では過般の北京關稅會議において強硬に主張した如く、整理には先づ整理する借欵の順位を定むべきことゝ、これが方法として西原借欵の如き政治借欵と鐵道材料賣掛金の如き經濟借欵とを同列に置くことは不合理であるとの意見を強硬に主張すべき氣運が濃厚であり、更に各國は各國の分け前にのみ執着すべきことが窺はれかくて各國の意見は容易に纏まるべくもなく會議の前途は誠に暗澹たるものがあるといふに在る、しかしてその整理の方法としても支那側の基礎案によれば差當り二十億元の公債を發行して債權者にこれを分配することを擧げてゐるが支那の外債は今日既に四十億元を超ゆる額に上つてをり、また今後關稅增收にその以外の財源を求めるとしても、來る一月一日から實施されんとする新關稅率によつても年額六千萬元を增收し得る位に止まるので整理財源の不足が根本的な重大問題だとしてゐる模樣である

◇

整理會議は第一回の會議後、各國別に支那と折衝することになりわが重光代理公使も過般來支那側と內交渉を開始してゐるが、わが當局としては會議の成立に大なる危惧の念を抱きながら西原借欵は大部分正式な手續きを經たもので あるから將來たとへその一部が問題化するが如きことがあつても支那側がその全部を否認するが如きことは決してあり得ないものとの建前の下に慎重に折衝を續ける意嚮の如くである（完）

遼寧流通公債發行請願

遼寧省各縣、就中今夏水害を受けた遼西地方各縣の農、商各界は極端なる經濟上の疲弊を切拔けるため省政府に巨額の流通公債の發行を請願し各縣代表數十名は先日來決死の覺悟で奉天に集まり至急發行を督促してゐるが省政府側は張學良氏の不在を楯に明答を避けてゐるので各代表は天津の張學良氏に對し至急歸奉して何分の決定を與へられたいと電請したなほ省政府主席臧式毅氏も金融恐慌と匪賊猖獗の情勢重大なるを以て急遽歸奉を請ふと電報した【奉天電話】

莫全權歸國使命
顧氏の後任説は疑問

露支會議全權莫德惠氏に對する歸國命令は九日夜外交部より發せられたので莫氏は既報の如く十六日モスクワ發廿六日着奉數日滯在の上南京に赴くことになつてゐるがその歸國原因として表面傳へられるところによれば、莫氏が

入露の際 國民政府外交部は東支鐵道問題のみの交渉權を附與したのであるが本月四日會議再開と共に通商、國交回復の二問題をも討議することになつたのでこれに對する交渉方針を外交部と熟議するため四五日間の暇を得て歸國することになつたのだといはれてゐるが、外交部は屢次の對露交渉方針聲明の手前もあり、依然として東鐵問題以外の通商、國交回復二項は附議することを喜ばず既に任命した通商、國交に專門委員の派遣も差控へてゐる狀態であるから莫德惠氏は將來責任問題の起るを恐れ、通商、國交回復二項の交渉權

確認を求 め外交部がこれに同意すればこれに關する具體的交渉方針の打合せをなすため歸國するのであつて問題の焦點は依然として外交部が『ババロフスク』協定の有效を認めるか否かにかゝつてゐるものゝやうである、なほ莫氏の代りに顧維鈞氏を全權に供すべしとの説は顧氏と國民政府の關係、就中外交部長王正廷氏との個人的關係から見て恐らく實現性なしと觀られてゐる【奉天電話】

關東廳の異動腹案成る
豫定通りに新進を拔擢
衞生課長、民政署長異動に伴ひ

民政支署昇格に依る新設の金州、普蘭店、貔子窩、三民政署々長の任命及び之に伴ふ關東廳內務局理事官の異動並に未だ空席のまゝとなつてゐる警務局衞生課長の後任補充は、愈々近日發表を見ることゝなり、既に同廳では最近全く人選も濟み目下內閣に手續中であるが

仄聞す るところに依れば今回の新設民政署長には金州は前同支署長事務官六等增田道義氏の昇任、貔子窩署長には現大連民政署地方課長理事官七等田中稔氏が事務官に昇進して轉任、而して普蘭店署長には內務畑の事務官が內地より着任することに決定し見らしい、次に右田中大連地方課長の轉出並に先般退官したる藤井同財務課長兼勅任理事官の後任補充であるが、之に關しては更に先年來勇退の意を洩らせる前普蘭店民政支署長理事官七等池田公雄氏が今回いよ〳〵勇退し旅順民政署嘱託となることに決定同時に該理事官の

定員は 本廳地方課に移さるゝこととなつたので、以上の缺員理事官三名の補充を行ふわけであるが、これには既報の通り先づ大連民政署地方課長には現本廳土木課屬大和田卿一氏、而して同財務課長には過般その意味に於て同課主任屬に本廳財務課より轉ぜられた三浦晴氏が何れも理事官に昇進任命を見る筈である、以上は大體確實と見られてゐるが更に新設の本廳地方課理事官には現旅順民政署庶務課長兼財務課長理事官六等吉野不二雄氏の本廳入りか、さもなければ現本廳衞生課屬山中德二氏の拔擢就任かの何れかで、前者の場合は山中氏が直に吉野氏の後釜を襲ふて旅順署庶務課長兼財務課長となる模樣で何れにするも山中氏の理事官陞進は確實である、尚警務局衞生課長は中谷局長當分兼任の上現警官練習所教官生徒監星子敏雄氏が兼任警視に昇進課長心得として實際の課長事務を扱ふこととなり同時に海務局理事官は

支那の三箇所にわが領事館新設
南京政府承認の結果

【上海十三日發電通】我國が洮南、鄭州、帽兒山の三ケ所に領事館設置の計畫をなし支那側と交渉中であつたが既に支那側の承認を得た、なほ支那は臺北と臺南の二ケ所に領事館新設の提議をなし我國もこれを承認したるもの如くである

關東州並に沿線の日本人の失業者
總數二千四百三十三人に及ぶ
十月一日現在關東廳調査

去る十月一日國勢調査と共に施行されたる關東州並に滿鐵附屬地內に於ける邦人失業調査の結果概要は十二日關東廳より左の如く發表されたが當地では今回が初めてであるので前回との比較は出來ぬが素より餘程失業者は增加してゐる筈である、尚今次調査に於ける失業者とは內地同樣に常て給料生活者又は勞働者たりし者にして現在就業の意志及び能力を有し而して就業の機會を得ざる狀態にある者とあるので、右の外學校卒業し未だ就業の機會を得ぬ者或は夫死亡に對し新に求職せる婦人等は失業と認められてゐないので、之等の就職希望者を加へたる廣義の失業者は更に增大することゝなるわけである

昭和五年關東廳國勢調査結果に依る日本人失業者概要

失業者總數 今次國勢調査による失業者の總數は二、四三三人を算し內男二、三二四人に して總數の九割五分五厘を示し女一〇九人にして總數の四分五厘を占む之を內地人、朝鮮人に分ては內地人は二、二四〇人にして總數の九割二分一厘に當り內男二、一三七人、女一〇三人 なり朝鮮人は一九三人にして總數の七分九厘に當り內男一八七人、女六人なり

失業者地方別 失業者總數二、四三三人中關東州は一、七一二人にして總數の七割四厘を占め鐵道附屬地は七二一人にして總數の二割九分六厘を占む而して關東州失業者總數一、七一二人を男女に分てば男一、六三六人にして九割五分六厘に當り女七六人にして四分四厘に當る更に之を內地人、朝鮮人に分ては內地人は一、六六四人にして九割七分二厘を占め內男一、五八八人、女七六人なり朝鮮人は男四八人にして二分八厘(二厘)なり

又鐵道附屬地失業者總數七二一人を男女に分てば男六八八人にして九割五分四厘に當り女三三人にして四分六厘に當る更に之を內地人朝鮮人に分てば內地人は五七六人にして七割九分九厘を占め內男五四九人女二七人なり朝鮮人は一四五人にして二割一厘を占め內男一三九人女六人なり

失業者總數二、四三三人中最も多數を占むるは大連市の一、五四六人にして六割三分六厘を占め安東の一八〇人之に亞ぎて七分四厘を占め大連市の一、五〇一人にして六割一分七厘に當り奉天の一五六人之に亞ぎて七分一厘を占め奉天の一五六人之に亞ぎて七分を示し其他旅順市一一七人(四分八厘)撫順一〇八人(四分四厘)安東八一人(三分六厘)鞍山五七人(二分三厘)にして最も少きは普蘭店の五人(二厘)なり

朝鮮人失業者總數一九三人中關東州は四八人にして二割四分九厘に當り鐵道附屬地は一四五人にして七割五分一厘に當る朝鮮人失業者總數一九三人中最も多數を占むるは安東の九九人にして五割一分三厘を占め大連市の四五人之に亞ぎて二割三分四厘を示し其他撫順一二人(六分二厘)奉天一一人(五分七厘)公主嶺五人(二分六厘)四平街長春の四人(二分一厘)にして最も少きは金州、遼陽、鐵嶺の一人(五厘)なり但し旅順市大連村落普蘭店、瓦房店、營口、本溪湖の各地方には朝鮮人の失業者皆無

又地方別に之を內地人に付て見れば最も少きは普蘭店の五人(二分五厘)にして全く失業者を見ざるは旅順村落とす

內地人失業者總數二、二四〇人中關東州は一、六六四人にして七割四分三厘に當り鐵道附屬地は五七六人にして二割五分七厘に當る內地人失業者總數二、二四〇人中最も多數を占むるは大連市の一、五〇一人にして六割 …

人口千人に付失業者 人口千人に對する失業者の割合を觀れば總數一〇、〇人にして男一七、六人女一、〇人なり關東州は一四、二人鐵道附屬地は五八人なり更に之を地方別に觀れば最も多きは大連市の一五、七人にして旅順市の九、二人之に亞ぎ其他大連村落八、二人鞍山八、一人安東八、〇人奉天六、六人にして最も少きは瓦房店の二、九人なり次に內地人に付之を觀れば總數一〇、〇人にして男一七、五人女一、〇人なり關東州は一四、〇人鐵道附屬地は五、四人なり更に之を地方別に觀れば最も多きは大連市の一五、五人にして旅順市の九、四人之に亞ぎ其他大連村落八、四人鞍山八、二人奉天、安東各六、四人にして最も少きは瓦房店の二、一人なり次に又朝鮮人に付之を觀れば總數一〇、六人にして男一八、九人女〇、七人なり關東州は二〇、八人鐵道附屬地は九、一人なり尚之を地方別に觀れば最も多きは公主嶺の四二、七人にして大石橋の三三、三人之に亞ぎ其他大連市二九、一人奉天一二、六人貔子窩一一、八人鐵嶺一〇、五人にして最も少きは長春の三、七人なり（本比例算出に用ひたる人口は昭和五年國勢調査概數に依る）

更新された滿鐵社友會
十一所々

【東京特電十二日發】舊滿鐵在職者忘年會は十一日午後五時から丸の內帝國鐵道協會に於て開催、野村、國澤、松本、島、野々村、田中、沼田、川上、川村、中川、高山、赤羽、梅野、安藤、入江、岡田、坂口、加藤、竹村、保々等の舊社員及び大藏支社長等來會者二百餘名に達し頗る盛會を極めたが席上元副社長松本丞治博士より今回「滿鐵社友會」の組織を更新したる件につき挨拶あり、前滿鐵中央試驗所長慶松勝左衞門博士よりその經過並に新組織について詳細なる説明あり事實上新社友會の總會の形となつて滿場一致これを承認し未入會者は何れも直に入會の申込みをなし尚會の基金として寄附の申込みなども相當あつたが有志の熱烈なるテーブルスピーチあり、最後に元社長野村龍太郎氏の發聲にて社友會萬歲を三唱し、尚別室に於て懇談し同九時和氣藹々裡に散會した因に社友會の事務所は十二日より丸ビル社內に一室を設け前支社員荒尾氏を主事として會員のクラブに使用することになつた

東鐵の對滿鐵策
極東鐵道會議で協議

【ハルビン十二日發電通】空前の財政難に陷つた東鐵ロシヤ側幹部はこれが對策に鋭意しつゝあるが此際にハバロフスクに赴つた東鐵管理局長ルーデイ氏は同地の極東鐵道會議に參加東鐵の現狀を具陳して對滿鐵道政策を攻究中であると傳へらる

東鐵局長哈府行を否認

【ハルビン特電十三日發】東支鐵道ルーデイ局長が滿鐵から哈府へ向つたといふので滿洲の鐵道問題について協議するためだといはれてゐるが東支では哈府には行かぬと否認してゐる

仙石總裁
濱口首相見舞

【東京十三日發電通】仙石滿鐵總裁は十三日午前十一時半帝大病院に濱口首相を見舞つたが首相とは會見せず首相夫人並に中島秘書官から容體を聽取して正午辭去した

安樂椅子

似たりや似たり瓜二つ、何れが菖蒲、燕子花、といつた程でもないが▲農事會社の栃內君と龍王府の小平君が、屢々間違はれたとは古い話▲市會議場における田中市長と市議の木原君とが、其鼻筋から顏のタイプが如何にも能く似てゐる、金福鐵道にゐた黑田茂八君と、室の小平修二君とが、昨今妙に似顏を示してゐる。新聞聯合の長濱君と、燕慶社の栃內君とが、その姿なり輪郭が甚だ似てゐるやうである▲若しそれといふ迄もないが帝通の岩井君を、市會議員の三田芳之助君と思ふて、丁寧に挨拶した後議場で三田君の顏を見ると何となく先に挨拶した人と異つたやうだと感振つた珍聞も、餘りによく似た故であらう。

市況（十二日）

株式 內地株保合 當市區々

大阪定期後場引は大株大新同事、鐘紡二十錢安、鐘新四十錢安、同短期東新二十錢安、東京短期東新は五十錢高と保つたので當市も大新三十錢安、東新引百七圓五十錢、鐘新同事、新豆二三十錢安、錢鈔二十錢高と區々であつた

後場引

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	一〇、五	一〇、六	一〇、四	一〇、四
新豆	―	―	―	―
錢鈔	一六、〇	一六、〇	一六、〇	一六、〇
氷新	―	―	―	―

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	四九、〇	―
東新	一〇六、六	一〇七、五
鐘新	六二、五	―
滿鐵新	―	―

特産 買氣添はず一般軟調

何等の新材料なく且つ又買氣全く添はざるため一般軟調を辿り閑散を極めた大豆は軟調を辿り豆粕は保合豆油は不申高粱は軟調を呈した

◇定期後場（銀建）

限月	寄付	高値	安値	大引
▲大豆（軟調）				
十二月末	六〇五〇	六〇六〇	六〇五〇	六〇六〇
一月末	六〇八〇	六〇八〇	六〇〇〇	六〇八〇
二月末	六一七〇	六一七〇	六一五〇	六一六〇
三月末	六二〇〇	六二三〇	六一九〇	六二三〇
四月末	六二七〇	六二七〇	六一六〇	六二七〇
出來高	六十六車			
▲普通大豆（出來不申）				
▲豆粕（保合）				
十二月限	一九一〇	一九一〇	一九一〇	一九一〇
出來高	四千枚			
▲豆油（出來不申）				
▲高粱（軟調）				
十二月末	三五二〇	三五二〇	三五二〇	三五二〇

錢鈔 一般氣迷ひで鈔票弱含

新材料なく一般氣迷ひで十錢安の五十二圓十錢と止めて鈔票は弱含みを辿つた

◇定期後場（單位圓）

	寄付	高値	安値	大引
期近	五二〇	五二〇	五二〇	五二〇

出來高 期近 二百二十三萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	五三五	一一〇九〇	三三一〇
二時半	五三五	一一〇五	三三三五
三時半	五三〇	一一〇〇	三三三五

出來高（銀對金 二六千圓／銀對洋 九千圓）

◇現物後場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	六〇六〇	六〇八〇
大豆（裸物）	―	―
普通大豆（袋物）	出來不申	
出來高	四十車	
豆粕	一八六〇	一八六五
出來高	一萬六千枚	
豆油	一八七五	一八七五
出來高	三百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

◇現物後場（銀建）

	一月末	二月末	三月末	四月末
▲包米（出來不申）				

出來高 二十五車

商品 麻袋變らず綿糸反騰

大阪三品後場引は前場引より各限とも二圓內外反騰したので當市多少買物あり、麻袋は變らず

綿糸取引

銘柄	約定期	約定値	數量
福助	三月限	一二三五・二〇	
同	五月限	一一九五・二〇	

出來高 四十梱

●麻袋 出來不申

市場電報

神戸特産物

品目	値
大豆現物	四五六
先物	三五六
豆粕現物	一一五
先物	一一五
滿洲小麥	二二五
豆油現物	一七五〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一一七一〇	一一七〇〇
東新	一〇六六〇	一〇六五〇
豆新	不申	不申

東京株式（短期）

	東新	鐘新
寄値	一〇六四〇	六二八〇
引値	一〇六〇〇	六二七〇
高値	一〇七一〇	六三五〇
安値	一〇五五〇	六二七〇

	滿鐵新
寄値	不申
引値	不申
高値	二五一〇
安値	二五〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	六一四〇	六一七〇
大新	四九一〇	四九四〇
鐘紡	一四六三〇	一四七九〇
鐘新	六一六〇	六二三〇
東新	一〇七七〇	一〇八〇〇
日糖	四〇〇〇	四〇七〇
郵船	三〇〇〇	不申

東京期米

限月	後場寄	後場引
十二月	一七三四	一七二二
一月	一六五四	一六四〇
二月	一六三〇	一六二五

神戸期米

限月	後場寄	後場引
十二月	一六九九	一六五一
一月	一六五二	一六四一
二月	一六二九	一六一八

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十二月	一六八九	一六七四
一月	一六四一	一六三〇
二月	一六二五	一六二〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十二月	一三九四〇	一三九九〇
一月	一三〇一〇	一三一七〇
二月	一二四七〇	一二五一〇
三月	一二一六〇	一二二九〇
四月	一一九二〇	一二〇一〇
五月	一一八三〇	一一八九〇
六月	一一七二〇	一一七六〇

コドモ

児童の理科

鐵で擦ると火花の出る合金　これは不思議　太郎さんの質問

太郎さんのお父さんは、ある日浪速町からシガーライターを買つて歸りました、ちよつと見ると仁丹の入つた小さなニツケルの罐のやうで、その罐の端のところをちよいと押すと、蓋がパツとあいて、それといつしよに火がともるのです

「どうだい、面白いものだらう」

太郎さんのお父さんは、ライターをポケツトから取り出して、火をともして見せました

「お父さん、これ何にするの」

「卷煙草に火をつける道具さ」

さう言ひながら、お父さんは火をつけたり消したりして見せました

「面白いなあ、僕にちよつと借して……」

「こわしちやいけないよ」

太郎さんは、お父さんからライターを借りて、お父さんのした通りに小さなボタンを一寸押すと蓋がパツトあいて、太郎さんの鼻の先で揮發油臭い火がパツトともりました。そして、蓋をすると火が自然に消え、又ボタンを押すと前の通りに火がともりました

「不思議だなあ、これどうして火がともるの？」

太郎さんには、ひとりでに火のともるライターが、ふしぎでたまらなかつたのです

「それは、こうだ」

お父さんは、一度ライターに火をつけ、蓋をあけたまゝ火を吹き消して説明をしました。

「このところを見てごらん、こゝに糸シンが出てゐるだらう、この糸に揮發油がしみこんでゐるのだ、そこで、この蓋を一度しめて、ボタンを押すと、バネ仕掛でパツと蓋があき、その拍子に、こゝにある齒車がこの黒い石のやうなものをこすると火花が出て、それが揮發油を含んだ此の糸に燃えうつるのだ」

お父さんは、一々ライターの部分を示して説明してきかせました

「この黒い小さなものは火藥ですか」

太郎さんには、何度でも火のつく黒い石のやうなものが不思議でたまらなかつたのです

「火藥ではない、これはハイロホリツクアロイといふもので、セリウムといふ金屬と鐵とを交ぜてこしらへたものだ」

「誰がこんなものを發明したのですか」

「發明者はガスマントルの發明者として有名なアウエルといふ學者だ、此のアウエル先生が、ある日のこと硝酸セリウムといふ藥を水にとかして、其の中に小さな鐵の棒を入れ電氣を通じて見たところがセリウムのメツキが出來た、そこでアウエル先生は鐵の上についてゐるセリウムをはぎ取らうとして小刀でゴリゴリけづつたところが、火花がパツと出た、こりや不思議だといふので、又けづつて見たところが同じやうに火花が出た

そして、けづる度毎にパツパツと火が散つたので、アウエル先生意外な發見にすつかり喜んでしまつて、其の後色々研究をつゞけたが、とうとうセリウム七、鐵三の割合に混ぜてこしらへた合金が一番よく火の出ることがわかつた、そこでこの金に發火金といふ意味でハイロホリツクアロイといふ名をつけて專賣特許を取つたがドイツの會社から其の權理を買ひに來たので三十萬圓で賣つてしまつたのださうだ」

「便利なものを發明したものですね」

太郎さんは、お父さんの話をきいてつくづく感心をして居ます

「此の發火金はいろいろのものに使はれてゐる、新聞社の寫眞を寫す人が學校に學藝會などを寫しに來るとマグネシユウムを焚くだらう、あの器械は閃光器と言つてゐるがあれには、やはり此の發火金が使つてある、それからガス點火器といふものもあるが、やはり此の發火金を利用したものだ」

太郎さんのお父さんは一通り説明が終るとポケツトから卷煙草を取り出し ライターで火をつけて紫色の煙をぷーッと吐きました

オシヤウグワツガ　モウ　チカイ

シラゴヨミ モ
ダンダン スクナクナ
ツテ、アト 一シユウ
カンアマリモ タテバ
ガクカウ ハ オヤス
ミニ ナリマス、ソシ
テ、ミナサン タノシミニ シテヰル
オシヤウグワツモ スグ メノマヘニ
チカヅイテ キマシタ
ホンヤサンノ ミセ
サキ ニハ、シンネン
ゴウノ ウツクシイ
ザツシヤ エハガキ
ナドガ タクサン
ナラベラレ、オモチヤ
ヤノ ミセサキ ニ
ハ クリスマスノ プ
レゼント ヤ ハゴイ
タ ナドガ ナラベラ
レテヰマス
セウワ 五ネン モ
モウ アト ワヅカニ
ナツテ シマヒマシタ
オシヤウグワツガ チ
カヅクノト イツシヨ
ニ ツヨイ サムサガ
ヤツテ キマス カゼ
ヲ ヒカナイヤウ ニ
ゴヨウジンナサイ
ベウキ ヲ スルト
クリスマス モ オシ
ヤウグワツモ ミンナ
ニゲテイツテ シマヒ
マス

オハナシ　モノクサタラウ　マサモトイサム

モノクサタラウ ハ、オベンキヤウ ガ、ダイキラヒデシタ。ウンドウバ ノ スミノ クサノ ウヘ ニ、イイキモチ デ、ヨコニ ナツテ、リンガ ナツテモ、シラヌカホシテ、ネテヰマシタ。オヒサマ ガ、ニコニコ ワラツテヰマス。

「ピーコ、ピーコ」

「オヤ」ト オモツテ アタマ ヲ アゲテミタラ キレイナ アヲイ コトリ ガ ナイテヰマシタ。

「ナニシテヰルノ」ト コトリ ガ イヒマシタ。ダマツテヰマスト マタ

「ナニシテヰルノ。オベンキヤウ ガ キラヒナノ」

「ウ」ト モノクサタラウ ハ、クチ ノ ウチ デ、ヘンジ ヲ シマシタ。

「ヤマ ヘ、アソビ ニ イカウカ」ト、コトリ ガ、イヒマシタ。モノクサタラウ ハ、オキアガツテ、ツイテ イキマシタ。

モリ ヲ コエテ、ヤマ ヲ コエテ、タニ ヲ コエテ、イキマスト、キレイナ オウチ ガ アリマシタ。カベ モ、ヤネ モ、マド モ、ミンナ オカシデス。オナカ ガ スイテキタ モノクサタラウ ハ、ムチユウ デ カリカリ タベマシタ。

「ダレカ」ト、フイニ ウシロカラ、オホキナ コエ ガ キコエマシタ。ミルト、アタマ ノ カミ ノ マツシロナ コワイ オバアサン デシタ。オバアサン ハ 「コラ、ナマケモノ」ト、イツテ、モノクサタラウ ノ テ ヲ ツカミマシタ。

「タスケテクダサイ」

モノクサタラウ ハ ビツクリシテ、ナキマシタ。

「コノババ ノ イフ コト ヲ キクカ」

「ハイ、ナンデモキキマス」

「イマカラ スグ イツテ、シタ ノ タニ カラ ミヅ ヲ クンデクルンダヨ」

モノクサタラウ ハ、オホキナ ヲケ ニ、ミヅ ヲ 一パイ クンデキマシタ。

「ムカフ ノ ヤマ ヘ イツテ キ ヲ キツテキナサイ」

モノクサタラウ ハ、キ ヲ キツテキマシタ。オバアサン ガ コワイノデ「ハイハイ」ト イツテ 一シヤウケンメイ ニ ハタラキマシタ。

十日 モ タチマシタ。モノクサタラウ ハ、オウチ ガ コヒシク ナリマシタ。イママデ ナマケテヰタノ ガ ワルカツタト ハジメテ ワカリマシタ。アヲイトリ ガ トンデキテ、モノクサタラウ ヲ ツレテ、マタ ヤマ ヲ コエテ、オウチ ヘ カヘリマシタ。

童謠　たばこ　長春　清武はじめ

うちの父さん
タバコがすきだ
うちを出るときや
母さんに
いつもタバコを
もらつて出ます
いつでもごはんを
食べてはあとで
タバコすいすい
新聞を見る
おりこで坊やが
れむつてゐると
けむりにむせて
目をさます
うちの父さん
タバコがすきだ

綴方　初雪　常盤小學校四年　奧山正三

十一月十一日、初雪がふつてゐました。人力車がちりりんちりりんちりりんをならして走つて行きます。電柱標は雪が所々についてゐます。道には自動車の車のあともあります道の所々に足のあと、靴のあと、じてんしやのあと、ちやうどもやうをかいたやうです。草はうづまつてゐます。行くとかたちがつきます。木も雪がついてゐます。風がふいて雪がとばされます。又こんこん雪がふつて來ました。僕だちがゆき合戰をしてあそびました。屋根の上には雪がつもつてゐます。どこの家のえんとつからも黒い煙が出てゐる。鳥は空をいきほひよく走つてゐる。雪の景色はたいへんきれいです。どこをむいても白いゆきばかりです。かんばんの上にも雪がたまつてゐます。自動車の屋根の上にも雪がつもつてゐます。あるいてゐるとすべります。自動車はうごかすもので雪をはれのけて走つて行きます。人はかさをさして歩いてゐました。

かみなり　松林小學校二年　島田春雄

かみなり、ごろごろ
なつて來た。
西の山の上からだ。
東の空が
はい色だ。
かみなり、ごろごろ
なつて來た。
かみなり樣は
へそ取りだ。
米屋のでつちが
ふるへてた。

新年懸賞童話　—明十五日締切り—

懸賞童話　選外佳作

太陽とこほろぎ　花崎紅村

太陽の小父さんは毎日々々同じ道を歩いて行くのです。

太陽の小父さんの通る道の傍らに草の茂つた叢が有ります、そこは恐らくこの邊で歌を歌つては誰一人として勝つ者のない歌の上手なこうろぎの住家です。

それは草原を通つて來る風がひんやりと身に沁みる樣な秋の日でした、こうろぎは、睡たい目をこすりながら眞珠の樣にキラキラ光つた露を吸ひながら、昨夜の音樂會のことなど思ひ浮べてゐました

「へへ僕はやつぱりこの邊では一番だ、隣の三吉だつて向側のころちやんだつてまるで、木をひくやうな歌だ、あはゝゝゝ」

こうろぎは、長い鬚をぴんぴんさせながら嬉しさうに美しいそして太い聲でころころと歌ひ始めました。

「ほゝう！大分景氣がいゝね」

それは太陽の小父さんでした。

「小父さん、僕は昨夜も音樂會で一等だつたんだよ、他の者の歌ときたらまるでなつてないんだ、あんな歌を聞くと身顫ひが出さうで仕方がない、どうだい小父さん、僕の歌をゆつくり聞いて行かないかい！」

こうろぎは一番見晴らしのよい草の枝に登つて行きました。太陽の小父さんはにこにこしながら

「そうだな、お前の歌も聞き度いが俺は大へん忙しい、それはなあこうろぎ君、俺はもうすぐ北の國に行かなければならないのだ、君も今の中に働いて俺の留守中何不自由のない樣にして置かなければなるまい、俺が北國へ行つたら意地の惡い北風がやつて來て君達の住家でも何でも吹飛ばして仕舞ふのだ、そうなつたら俺の力ではどうすることも出來ないからなあ、あゝつい長話をして遲くなつた忘れては駄目だよ、さようなら」

小父さんは赤い着物をひらつかせながらお乳のように白い朝霧をふんで立去りました。太陽の小父さんが去つた後で

「ふゝん、どんな意地惡の北風だつて僕のこの美しい聲で歌つて聞かしたら屹度僕を王樣にして呉れるに決つてゐるさ」

こうろぎはそう言ふと、あはゝゝと大きく笑ひました。

次の朝不思議にも早起きをしたこうろぎは、女郎花に溜つた甘い露を[illegible]昨日太陽の小父さんが親切に教へてくれたことなどすつかり忘れて太陽の小父さんがそこを通るころは歌ひつかれて深い眠りについてゐました。太陽の小父さんがそこを通りかゝつた時はさかんにこつくりこつくりやつてゐる最中だつたのです。

「はゝあ、また怠けてゐるな、一つ怖してやらう」

太陽の小父さんは何時も大切に持つてゐる銀の棒を取り出してこうろぎの背中へそつと當てました

するとこうろぎは驚いて飛び上りもう少しのことに水溜の中へ轉げ込むところでした。

「誰だい！折角面白い夢を見てゐたのに！」

こうろぎは丸い目玉をむき出して怒りました。

「はつはつゝゝ恐かつたのかい、[illegible]怠けた[illegible]」

太陽の小父さんはにこにこ笑ひながらまたとつとと歩き出しました。

「この意地惡親爺奴！いらぬお世話だ、僕は、今に王樣になるんだい！」

こうろぎは長い足で背中を撫でながら太陽の小父さんの後姿をじつと睨みつけました。

その時です一隊の騎馬兵は丘を下つてやつて來ました、馬の蹄の音に驚いたこうろぎは早く逃げようとしましたがもう歩くことが出來ませんでした、それは長い間太陽を睨んでたゝめに目が眩んだのです、目の見えなくなつたこうろぎが彼方此方とうろついてゐる内に蹄の音は段々近づき、そして何も知らない軍馬はこうろぎをふみ[illegible]

滿日各地版

撫順

増加する學齡兒童
明年の就學兒童四百五十二名 永安臺などは到底收容出來ず
新校舍建築を協議

年々漸増の傾にある撫順各小學校の現在籍兒童數は實に二千四百六十名加ふるに明年の學齡兒童數四百五十二名にして現在の狀態では目下一校に一千三百二十五名の兒童を擁し來年二百九十名の就學兒童を入れればならぬ永安小學校の如きは到底收容しきれず假に六年度だけはまがりなりにも

糊塗 するとするもすぐ亦如何ともし難き狀態に立至る事瞭かなのでその對策に就き平尾地方係主任、大佐圖書館主事、瀧川千金、瀧野永安、米澤新屯の各學校長始め初等教育關係者寄々協議中であつたが最近に於て大體次の如き意見の一致を見た、即ち六年度は無理をしてこのまゝで押通し七年度には新市街公會堂東側現在のスケート場にしてゐる空地に第四尋常高等小學校をいやが應でも建て、貰ふ事にする、その理由は現在教室の餘裕あると否とを基礎として通學區域を變更しても兩三年の内には亦復行き詰まる事は眼に見えてゐる、例へば現在教室の餘裕ある新屯校に永安校所屬の東鄕楊柏堡等の

生徒 を移すとするも二年の後には新屯校も亦行詰る、從つて亦通學區域の變更の必要を生じ兒童をおもしやの如く徒らに通學々校乃至受持教師を變へる事は訓育上乃至初等教育の本旨上面白からざる結果を招來する、一方千金寨高校は必然來る露天掘擴張の爲め現二階建さしては校舍さして危險がある、現在既に二階教室は露天掘の爆破作業等の震動で動搖甚だしく硝子などは幾ら入れ替ても何十枚破損しこか知れぬ、且つ炭礦社宅は益々永安臺に集注される傾向にあり是が非でも永安臺社宅街に近き前記公會堂わきに尋常高等併置の第四小學校建て然る後通學區域の永久不變の根本鐵則を

確立 する外ない、且つ永安小學校の如きは近く三十二學級となるが斯くの如きは學校管理上歡迎すべき現象ではない年毎に教室を建増する經費があれば建築費の安い現在新校は充分建てられる他の事とは譯が違ひ國民教育の完璧を期する爲には何の點より考察するも撫順の現狀を以てすれば尋高併置の新校を建てるより外ないで六年度差當りの問題はどうするか、これ永安小學校の圖書室を片付け宿職員室をあけ廊下乃至右教室の片隅で執務前記二教室を作り兒童を收容するとの事である

五人の生活費が僅か三十錢
歲末に泣く氣の毒な人々

目出度かるべき正月を眼前に世を擧げて餅搗き、ボーナス、晴衣、料亭へと浮つ調子の昨今齊しく陛下の赤子にして、働くに仕事なく食ふにパンなく或は老の身を病床にこの春を呪ひつゝある極貧者が撫順署保安の調査に依ると到底捨てゝ置けない狀態にある者が七世帶二十五名ある事が判明した、その氏名は惠まれざる是等人々へのせめてもの心やりに特に控へるがなかでは僅三十錢で老幼五人暮しと言ふ氣の毒な人々や業病の爲め働けず而も扶養する人なく來ん春も待ち得で死を希ふてゐる者もある、この赤貧者に對して各方面の篤志家から警察宛白米八俵、金五圓、衣類二十六點の寄贈あつたが尙心ある人々の美擧に依り是等同胞に正月の事だ餅の一きれもせめて喰べさしたいものだと當局は語つてゐた

不正酒檢査

「白鶴」その他堂々たるレッテルの淸酒中にも不景氣の昨今奸商連のからくりに依る飲料水さして不適當の淸酒があるので撫順署衛生係では現在撫順で販賣しつゝある松鶴、富久娘、白鶴、千金正宗、永安、不四正宗、櫻正宗、玉の波忠勇等々二十八種に就き專門家の手を煩はし嚴密なる分析試驗中である、不良品は飲料水取締規定に依りて斷乎たる處置を執るとの事である

從業員の努力で炭礦事故數激減
前年に比し半數以下

撫順炭礦各從業員の近來の異常な緊張と曾右の受繩期に眞劍味へ以て當る結果は既報の如く記錄的の能率増進となり炭礦將來作業の劃期的標準を作つてゐる反面事故が昨年と比較にならぬ位激減した、茲に言ふ事故とは全礦内に時々突發する爆發、落盤、喧嘩、傷害、強窃盜、貨客車衝突、禁制品所持、坑内替玉等々總てを網羅するもので炭礦勞務係の統計によるに、四、五兩年度七月以降の比較は次の如く平均して五十%以上の激減振りを示してゐる

	四年度	五年度
七月	三四〇件	一六五件
八月	三五〇件	一八八件
九月	三六三件	一八〇件
十月	三五二件	一七〇件
十一月	三六〇件	一三六件

十一月の如きは前記の如く六十三%強の減少を示してゐるが如きは實に全從事員の眞劍味を如實に語るもので昨年度の事故に依る炭礦部の損害金額と本年度のそれとの比較は前記以上の驚くべき減少を

各料亭の揚高

撫順各料亭(日本館)十一月中の揚高は二萬八千二百十二圓四十六錢その內譯次の如し

▲山陽樓(登樓客六百四十三名) 三十四圓 ▲萊館(同十六名)三千二百八十七圓五十七錢(客二百七十五名)▲日出館(九名)二千百九十一圓四十五錢(客三百四十一名)▲旭館(九名)二千三百二十四圓八十錢(客數二百七十六名)▲みどり(十名)二千七百三十圓七十五錢(客三百六十二名)▲近江亭(十四名)三千八百十四圓八十四錢(客三百五十名)▲一二三(七名)八百五十一圓九十六錢(客百四十名)▲右左滿(十一名)一千二百七十二圓八十三錢(客百二十一名)▲新喜樂(五名)六百五十圓五十三錢(客百四十一名)▲松月(八名)六百十四圓三十五錢(客百〇七名)▲金龍亭(八名)千四百六十一名八十五錢(客百七十三名)▲濱善家(七名)千三百二圓八十五錢(客四百九十三名)▲一進樓(八名)千四百十二圓十六錢(客百二十八名)▲青柳(九名)九百七圓六十六錢(客二百二十五名)▲新高亭(六名)三百四圓七十五錢(客七十五名)

奉天

內地商工業者は不況切拔に必死
東拓金利問題は陳情した 藤田會頭の歸來談

日本商工會議所總會に出席し十二日朝鮮經由歸奉せる藤田商議會頭は語る

奉天の提案は既に發表された如く滿場一致で可決した、東拓の金利引下げについては東京で宮尾總裁と面談したが出來る限り努力するやうに回答があつた、然る處大阪に歸つて來ると折角頼んだ宮尾總裁が菅原總裁となつたため菅原總裁は既に上京の途に就いたので次席の色部氏と朝鮮において面會し詳細に說明し諒解を求めて置いた內地における商工業者が不況切拔けに必死的努力してゐるには驚かされたそして多數商品の販賣に努めてゐるが原價が安いのでその割合に金額も少く從つて利益も薄いやうであるしかし商品の賣行の多くなつたことは事實である

聯合大賣出しの成績

當地年末聯合大賣出しは既報の如く去る七日から開始されたが十一日まで五日間の成績は五圓の福引券引換へが千三百餘枚で一日平均二百五十枚となつてゐる、年末の切迫と共に漸次增加しつゝあるが本年のは廿日過ぎにならうと尙福引券の當選者は十二日まで二等が一名でその他は五、六等であつた

豪農宅に匪賊

西公太堡土崗子の豪農崔連芳方に去る九日夜一時頃九十五名より成る匪賊團が襲來し男三名、女一名を射殺一名に負傷せしめ一名を人質として拉去多額の金品を強奪逃走したこの賊團は更に同夜李家套を襲ひ人質二名を拉去したので支那側公安局では討伐隊を組織し之を追擊中であると

五人組の罪狀暴露

奉天驛前支那旅館天聚東において十日夜大格鬪の上逮捕された五人組の賊は奉天署に於て嚴重取調中であるが彼等は北寧沿線の各所において人質を拉去し強盜を働いてゐた外口を緘して頑強に泥を吐か

讀者福引會開催
新春を迎ふるに際し 本社熊岳城支局の催物

昭和六年の新春を迎ふるに際し本社支局に於ては永年讀者諸賢の御愛顧に報ゆる爲め一月三日正午より當地滿鐵クラブに於て讀者福引會を催す事となつたが福引券は本月末新聞代領收證と引換に各讀者の御手元に御屆けし景品は同五日中に同券と引換へを願ふことになつた

景品――一等復興債券(一月六日抽籤の分)以下多數(詳細は逐次本欄に發表す)

潘海線で警察犬使用

潘海鐵路局では滿鐵の警犬(使用の好成績に鑑み同鐵道の各驛に警犬を配置することゝし目下淸原驛に於て飼養中であると

(前略)ず係官を手古摺らしてゐるが取調べの進むに從ひ意外な犯行が暴露されるに至るであらうと

鐵嶺

强盜主犯捕はる
北村吳服店に押入り 現金三十六圓を强奪

去る九月三十日夜折柄の雨を冒し當地松島町三丁目北村吳服店に押入り他の二名が屋內に侵入して客を裝つて入り突然拳銃を以て脅かし現金三十六圓を強奪逃走した事件は本署に於ても銳意捜査を續けてゐたが杳として手懸りなく未檢擧の儘となつてゐたが偶々去月十八日內布刑事及趙巡捕が市內某鮮人宅で擧動不審の支那人を認め本署に連行取調たところ意外にも右北村吳服店襲擊の犯人と判明共犯者二名の行動も略判明したので極秘に附し嚴探したが共犯者は巧に行方を晦まし未だ逮捕の機を得ないので右一名のみ分離取調べる事とした、犯人は縣下大咀子居住無職王發(二九)と稱し一定の職なく不良の徒輩と交はり惡友二名と共に北村方の襲擊を相談し王は外で現金を強奪した上一彈を放つて威嚇し南門外にて逃走金を分配し鄕里に潛伏してゐたが最近鐵嶺に戾つたもので他に強盜二三件を働いてゐるが共犯者二名は王の逮捕を知つてか何れにか逃走未だ逮捕されず王のみ十二日支那側に引渡された

辻强盜を銃殺

去る六日眞晝間熊官屯に待伏せて通行人を脅迫して現金を強奪し三濟街の料理屋で巫山の夢を追ふてゐるところを逮捕されに元鐵嶺公安大隊砲兵中隊分隊長趙松年(二九)は取調べの結果罪狀明白となり一般の見せしめといふので十二日南門外の刑場に引出し銃殺された

鳳凰城

▲柴山少佐 十一日內地より歸奉
▲山口十助氏 十一日長春へ
▲青柳滿鐵々道部人事主任 十二日過奉安東へ
▲伊藤同貨物課長 十二日來奉

興味ある本社の福引會

日毎に元日も迫り既報の通り元日當日は在留邦人の祝賀會の席場において本社主催の福引を催すことになつてゐるが、當日の福引景品の總數は七十五本、中には淨瑠璃や義太夫、歌等の文句に引合せて各々景品を渡すことになつてゐる面白きこと實に抱腹絕倒を極め、笑ふ門には福來たるとか、極めて興味多きことゝ期待されてゐる

安奉線麻雀大會
安奉沿線全部に及ぶ
本社本溪湖支局の迎春奉仕

當支局は迎春讀者奉仕の催し物として左の計畫を發表致します

安奉線新年麻雀大會

期日 一月中旬
區域 安奉線一圓
會場 未定

會費賞品其他詳細は追而發表す

主催 滿洲日報本溪湖支局

町のニュース

大連醫院長に內定してゐる當地醫大醫院內科醫長醫學博士守中清氏のため同大學職員有志は十六日午後六時からヤマトホテルに於て盛大な送別會を催す由

◇

奉天高女一年い組生徒一同は十二日豆相地方の震災義捐金として金五圓七十五錢を奉天署に屆け出た

◇

小倉地方事務所長は同所出入の新聞通信記者を十二日夜六時金龍亭に招待し忘年會を催した

人事

▲今井郷世旅團長 十一日來奉
▲守中清氏(醫博) 十二日朝大連より歸奉
▲森醫大幹事 同上
▲柴山少佐 十一日內地より歸奉
▲山口十助氏 十一日長春へ
▲青柳滿鐵々道部人事主任 十二日過奉安東へ
▲伊藤同貨物課長 十二日來奉

震災義金醵出

昨年十二月十二日機關區に於て殉職したる鹽□昌元氏未亡人は亡夫の一週忌に際し近親者を招待して法要を營むべく準備してゐたが豆震災の悲慘なるを聞き招待を廢して心ばかりの法要を營み招待費として金十五圓を震災義捐金に寄附したと

遼陽

工場撤廢に伴ひ市中の空家增加
近く百六七十戶に達せん

遼陽の空家は工場撤廢後著るしく增加し昨今九十餘戶の多きに達して居るが滿鐵の代用社宅契約が三月末限り解約され北哨の社宅八十四戶に移轉せしめらるゝことになれば市中の空家は實に百六七十戶の多きに達する譯で市中に家屋を有する家主の蒙る影響は極めて甚大である、のみならず滿鐵社員の移轉はひいては日用品の市中購買力にも亦相當影響し疲弊し切つた市中は一層窮狀に陷る譯で滿鐵の二重負擔を合理化せんとする事が市中家主のみならず一般商人を死地に陷らしむる結果となる譯で家主側では工場撤廢問題以上の大問題なりとして之が善後措置には研究さるゝに至つて居る

深尾準滋氏表彰さる

遼陽に於ては產業貿易の功勞者として先年特產物の林檍吉氏が昨年高木儀三郞、西村茂の兩氏が日本產業貿易協會から表彰されたが今回又多年特產物貿易に從事しつゝある深尾準滋氏が表彰さるゝことになつたと外務省から領事館を經て表彰式當日參列方の案內狀が送り越された

深尾氏は岐阜縣の出身日露戰役に補充兵として召集され衛生隊に屬し各地に轉 平和克復後の卅九年渡滿來遼初めは電燈の設備がなかつたので電燈舍を開設して街燈軒燈の請負硝子商に從事し後城內に轉住して硝子商の傍ら綿系布及び中國人向雜貨の輸入貿易をなすこと多年更に特產物貿易を開始し今日に及んで居るが氏は滿洲粟の品質改良に努力することに多年遼陽粟の聲價を高むるに至つた事は特筆すべき事柄で氏が青年時代既に同業者並に先輩から商才に長じ將來を囑望され年一年其の取引も盛大となり今日此の榮譽ある表彰を受くるに至つたのである氏はまた業務繁忙であるに拘らず居留民會行政委員その他の公職にも盡瘁してゐる

人事

▲中原才吉氏(巡査部長) は渡邊部長の東道で十二日各所歷訪着任挨拶
▲藤原奉天驛貨物主任 十四日午前九時五十七分發列車で赴任

公主嶺

公取狀況

公主嶺取引所の十二月一日より十

開原

全校の一割餘がトラホーム患者
小學校で檢査の結果 驚くべき數字を發見

開原小學校にては去る八日全校生徒のトラホーム檢査の結果は全校兒童三百五十三名中トラホーム七十三名結膜炎十三名ロホー性結膜炎一名あり夫々手當せしむることゝなつた

軍馬八頭に炭疽豫防接種を十一日午前九時より佐山一等獸醫來開施行した

震災地へ寄附 バザーの純益

開原小學校にては自治會の決議により去る三十日催せる開校記念日バザーの純益金を伊豆半島震災地へ義捐金として送る事となつたが同バザーの收支計算は賣上總數五百四十八點金額一百八十六圓にて內材料費金百三十七圓九十錢諸雜費金十三圓差引純益金三十五圓十錢である

歲暮景品付大賣出し

開原各商店にては恒例により歲暮景品付聯合大賣出しを爲し暮の街頭に景氣を添へる事となつた

▲賣出期間 十五日より廿九日迄十五日間
▲景品 現金買上げ金一圓毎に引替券一枚を呈し一等二本蒲團一組宛以下七千本全部空籤なし
▲景品陳列引換所 田口代書所
▲加盟店 羽原吳服店、西村履物店、西內支店、北海堂書店、東華洋行、吉田商店、高松商行、上田洋行、能地洋行、楠田支店、安坂商店、甲原成美堂、新老社、森田洋行、以上十四店

楊知事の招宴

楊遼陽縣長は十三日午後四時から縣公署に席を設け山本師團長、山崎副領事、長山署長、見坂地方所長其の他を招待披露宴を催した

憲兵隊長招宴

遼陽憲兵分隊長は十五日午後五時半から遼陽ホテルに官公衙の首腦者招待忘年會を催すと

炭疽豫防接種

開原獨立守備隊並に開原憲兵分遣隊の

旅順

バス、十五日から乃木町通り運轉
値下げは全然不可能

滿鐵旅順市內バス乃木町本通運行は十二日旅順警察署と打合せの結果同意を得たので年內は十三日から本通りを運轉する事に決定したがこれに就て同町內居住者は萬一事故發生せる場合に於ては被害者より不當なる損害賠償の要求をなさゞるやう斡旋すとの一札を入れた、尙大連運輸店舖より旅大バス運賃値下を申出でゐるが全然實現不可能と觀られてゐる

練習艦隊歡迎

十六日旅順へ入港する帝國練習艦隊八雲(旅艦)出雲の二隻乘組員歡迎に關し旅順市に於ては左の如く決定した

一、官民合同の歡迎宴は艦隊碇泊日數の關係上之れを取止め關東廳軍司令部合同にて十六日夜ヤマトホテルにて適宜催さる
一、大和湯及船渠工場の浴場を開放す
一、湯茶の接待を水師營公學堂內に設く
一、候補生幹部に對しては旅順要覽及び旅順案內を贈る
一、乘組員一同に對し淸酒一樽を贈る
一、候補生見學のため乘合自動車を滿電に供ぜらる
一、博物館及び戰利品陳列館東廳に於て無料見學を許す

海事映畫公開

在鄕軍人會海軍班では在泊中の第二遣外艦隊の好意に依り主催者となつて十五日午後五時第一小學校講堂で海事思想普及のため映畫會を開くことゝなつた映畫は

▲外交團長門へ招待 ▲□艦隊遠航一卷 ▲國務大臣古賀學一卷 ▲第二回明治神宮體育大會にて說明その他には□□係が當る

鄕軍役員會

在鄕軍人會旅順分會では(土)午後六時より偕行社で役員會を開催するが五次歐米漫遊より歸旅した院長の歐米事情に就き講演が催される

普蘭店

年賀郵便取扱

普蘭店郵便局にては年賀郵便は來る二十日より始特別取扱ひを開始するたので局員大車輪の體用紙を分け賀狀の下部括り付けて局に提出さ

送金料金値下

從來民會取扱ひの送金料金は高くその値下げが要望されてゐたが今回實費程度に値下げすることになつたので一般送金者に喜ばれてゐる

名刺交換會

時間と金錢を浪費する賀禮を廢止する爲め元日領事館並に學校で名刺交換會を行ふ事に決議された

滿洲里

贈答絕體廢止

當地民會では緊縮方針に基き贈答品の廢止の爲め年末年始の贈答品を全廢止する事に決議し通知する事になつた

藤井氏母堂逝く

市場會社事務藤井武夫氏は母堂病危篤の報に接し十二日歸國した

震災義金募集

十二日午後三時より地方事務所で豆地方震災義捐金募集に就て地方委員區長並に各種團體代表者集合協議をなした

菱刈軍司令官

菱刈關東軍司令官閣下は十三日十三列車にて公主嶺へ向け北行した

馬賊馬を盜む

梨樹縣大城子居住農王成方に九日午後五時七十餘名の馬賊の一團入し馬四頭を強奪逃走したので王成の三男は馬の返還を迫り賊團に追從當地を距る百支里の梨樹縣千家臺より七家子に到りたる際該地附近に橫行の馬賊討伐のため出動中の保安隊五百名に遭遇した賊團はこれと交戰し王の三男は流彈に即死し賊は九名の死體を遺棄し西方に向け敗走した討伐隊には死傷なく追擊を續行してゐる

齋藤署長歸省

公主嶺警察署長齋藤直友氏は母堂病氣のため十二日十七時四十五分當驛發の北行列車にて出發した不在中の代理として關東廳警務課より谷本警部同日十一時四十四分着の列車にて來公した

金州

青年團の見學

本日金州青年團に於ては本年度豫定行事兎狩を變更し甘井子埠頭及沙河口工場見學を實施、團員及一般參加者多數ある見込、詳細次の如し

一、期日 十二月十四日
二、集合場所 金州驛
三、集合時刻 午前七時
四、行定豫定 午前七時卅分(汽車)金州驛發、同八時十三分周水着、同九時三十分甘井子着、同十一時(乘合自動車)甘井子發同十一時二十分沙河口工場着、午後零時三十分自由解散
五、經費 團員の金州より沙河口迄の汽車賃自動車賃は團にて負擔す、團員外一般參加者は同上汽車賃自動車賃實費金五拾八錢負擔申込の際送附但し十二歲以下は金三十錢とす
六、辨食其の他雜費は各自負擔のこと

大豆七錢高粱三錢撥ねと一氣不勢に現はれし銀價低落と無關心に眺め軟弱商狀を辿りしが大連大豆の幾分反撥上伸したるも頓に日出廻り殺到に相場は伸び惱みの商狀に推移したる斯界の仕手ゝ利喰一巡の後を承け唯地場筋の掛繫の商內のみに人氣は稍腐れ氣味にて依然買氣未だ發せず不氣乘に商狀凡化し氣配は弱氣保合ひ高粱雜品共又復軟弱に陷り前途氣迷ひ裡に越旬したる本期中の取引高を示せば大洋建大豆七百七十七車と高粱百八十九車の計九百六十六車である

哈爾濱

濱江第三監獄の四人撲殺事件
政務委員會で調査

南京政府が法權回收に一生懸命である時模範監獄とまでいはれる濱江第三監獄の四人毆打致死事件は各方面に内容の現實暴露となり各方面にショックを與へ、當局は故意にこれ否定せんとするので益々疑惑をもつて迎へられてゐる、聞くところによれば近く東北政務委員會から調査員が來哈するといふ

支人技師拘禁
事件未解決

滿洲里國境南方の炭礦調査に向つた北平地質研究所技正王恒升、北票炭礦技正董某は八十六街避驛の赤衛監視兵のため軍事探偵の嫌疑にて逮捕されチタに押送されたことは既電の如くであるが、中國側から交渉あるも未だ釋放せず、正式露支交渉により解決せねばならぬであらうと

東鐵從業員の治療代規程

東鐵理事會決議の結果、本月一日から全從業員(汽車、工務、營業等の現業員)に對する中央病院における病氣治療代支給規定を大要左の如く改正した
一、現業員の家族は一ケ年六百金留の俸給を得てゐるものは無料にて入院し、施藥を受けることを得
二、一ケ年六百金留から二千金留のものは藥價其他診察料一切は五割支拂ふこと
三、一千二百金留以上のものは一日の入院料として二金留五〇哥藥代は全額を支拂ふこと
を決定したが、これまでの規程によると殆ど五割方の削減に當つてゐると

哈大洋の僞造發覺

ハルビン大洋の僞造紙幣が極秘裡に取引されてゐるが去月廿二日頃賣買街李玉善(三〇)方へ金享某、金大元と外二名の支那人が來り李が不在のため妻が代つて出て應接したところ彼等は其場はそのまゝ立ち去つた、其後金大元は三百元の僞造哈洋を賣買したこと發覺し支那巡警の取調を受けた際、金は其の巡警を鮮人料理店につれ行き散財して巡警を買收し事件はそのまゝ闇黒裡に消えたが支拂つた哈洋

鮮妓を繞る粹な裁き

場所はトルゴワヤ街日本警察
時間　十一日午前八時
登場人物　東洋館抱妓韓淳日(二四)洋服職工孫基鳳(三一)金夏永
眉毛を八字半以上につり上げた孫が「この女は私が昨年から通ひつめた女です、末は夫婦のかたい約束のあるのに俄に變心して」と眼に角を立てゝわめく
韓は「そりや、商賣だもの、ほれるのは勝手だよ、妾が他の男にほれてもよい譯だ」と鼻息が荒い
金「別に私はこの女と夫婦にならなくともよいが、前借金六十圓さへ返して貰へばそんな女と一緒になるのは恐ろしい」と身受金六十圓の返還を迫つてゐる
女「妾はこの男と夫婦になるのは厭です、あの人(金)と妾は夫婦になります」
係官「ウム、金夏永は女と別れた方がよからう、戀敵でドテッ腹を割られては生命がないから、だが孫、貴樣は商賣をしてゐる女に戀をしてはならぬとはいへない、それならばぢや、金子六十圓を揃へて身受けすりやよいのだ、勿論浦團と毛布の商賣道具を攫つて行くなんて——窃盜だぞ、何!蒲團は貴樣が造つたのだて、例へおまへが造つても女に與へた以上は女のものだ、今更兎や角はいへない、ア、直返すか、買において三十圓借つてゐる、不屆きの奴ぢや」
孫「どうも濟みません、今晩必ず返します」
係官「それならばよし還れ」
韓「妾この男はどうあつても厭です、金と一緒になります」
とワッと泣く、金は六十圓を受取つてサッサと一人退場、殘つた二人、顏見合してニタリ、係官の前で握手して外に出た、係官「ウ、ヽ、」と一聲「馬鹿ナ」「やはり孫よりは金の方が女を滿足さしたのだらう」と額から汗で第一幕終り

反革命事件と露字紙批判

反ソウエート陰謀團事件に對してイズウエスチヤ紙は第二インターの使賊と海外にては商工團、國内にては工業團が握手して陰謀を計畫したものであるから第三インターの我々プロレタリアートは結束し武裝して起たねばならぬ、智識階級の彼等は飽くまで一掃せねばならぬと論斷してゐるとハ府で放送してゐる

濱江雜俎

東鐵浦鹽商業部代表にアンドリヤノウイチ氏が任命された
◇
十二日の東鐵金留對哈洋換算率は二三三二元
◇
東部線營業科長にゲ・イ・ライモフ氏が任命された
◇
十日東鐵の取扱特産は四九九車
◇
滿洲里税關分關長英人ラウス氏は濱江海關に轉任し後任に英人ギブス氏任命された

コバルニー

雜誌の口繪式エロ百の婦人連▲迷妄店長の一室にすつかり悦にいりさあこれからだ支店長が許したものと紅燈の大氣紅▲正雪齡を再び街頭にさらさうと寄々協議中▲出入鑑札の時間表制限の正金もこれでは益々華美に流れるといふ▲吊懸の藤巻このところ見頃さある、あやめでなくかきつばたが離▲書かれることがいやなら謹愼することであると市井の風評その依而如件、ぶらりさがつて藤の巻損れ、賊惜みはいはぬがよい、悪いことはバルコニー子の罪ではない、世間の噂はもみ消されぬ▲濱江第三監獄の單作善が四人毆打致死を陰蔽しやうと事件のもみ消し運動▲對照表にのせらた本榊電通子曰く「恐ろしくヒゲの男がバラスを訪れて來てネ」ロシヤ語で説明するとスボシーボを連發して歸つたが▲判らなかつたのだらう、國際子を買收で毒ついてるからネ▲八木萩川子「一つ拳銃でもヒネくつて脅迫すれば電通子は慄え上つたのにネ」——、聞いた本榊電通子「退去命令よりはましだネ」

四平街

小偷兒市場跡の公設市場竣成す
十五日より花々しく開く

大四平街の中心地點、昭平橋畔に一角の陣地を占領してゐた華人小倫兒市場、凡有勞働者の慰安場各種犯罪者の巣窟各種傳染病菌の傳播場として久しく一般市民へ蔓延せられてゐた彼の露天市場は本年八月鐵道東の片隅に追やられ同所の陋窟を取壞して當地方事務所の監督下に公設市場建築中の處此程漸く内外の竣成を了したので當地方事務所は市場營業希望者を募集したが申込者豫定數を超ゆるの盛況を見、結局ノ記の諸店に選定し愈々來る十五日より華々しく開市一般市民に新鮮なる魚菜類を鬻ぐこととなつた是れに依つて從來區々であつた賣價も統一され多大の至便を與ふるであらうと一般市民より歡迎されてゐる營業者の氏名左の如し

△邦人側　雜貨商山本甚六、果物類浦田與一、鮮魚商坂本勇、牛肉商寺田慶治郎、食料品山口成淳、醬油商池田修二、牛肉類古賀虎藏、履物商石原三次郎、關東煮西澤萬吉、牛肉商下村六郎兵衛
△華人側　魚菜類雙盛福、同吉福同福順盛、肉類鷄卵大和商店

ラヂオ不法聽取者取締

關東廳遞信局管内のラヂオ聽取者は最近非常な熱で増加しつゝ當地郵便局經由出願者のみで一日四五件宛あるがラヂオ聽取には遞信局の許可を得ず勝手に機械を裝置してゐる向きもあるため遞信局では今般取締の徹底を期するため沿線各地において一般にラヂオ原簿を備へ付け施法施設者の監視を行はしむることゝなり當地郵便局でも遞信

安東

鴨綠江銀盤上に帆掛橇の新計畫
スキー場選定も協議
冬に惠れるスポーツ界

滿鮮各地の降雪量は茲數年來減少されてゐるがこの積雪を利用してスキー場を設置すべく安東に於ける同好者は鳳凰山附近又は五龍背裏山一帶或は手近の鎭江山裏山を選定し寄々協議をなして居る模樣である、又社會係の鈴木、三原等諸氏は鴨綠江氷上に帆掛橇を走らせる計畫を樹て研究中であるが右に關し兩氏は交々語る
鴨綠江のやうな大銀盤上を有してゐる安東として氷上帆掛橇のないのは不思議である營口では遼河の氷上を利用して外國人などが盛んに帆かけ橇を走らせ樂んでゐる經費といつてもあまり澤山かゝる譯でないから安東でも是非實現させたいものである氷上の強風を利用し滑らかな氷鏡面を自由に走らせる愉快は實驗者でなければ到底想像もつかぬものであるウインタースポーツとしてスケート又はスキー競技も愉快なものであるが此の氷上帆掛橇は實際的方面に活用しても利便至大であると思ふ

木材柞蠶擔保貸付範圍擴張

安東支那街東邊實業銀行中國銀行支店は從來木材、柞蠶を限つての擔保貸付方針を變更し商況不況の折柄之れが振興策として擔保貸付け範圍を擴張し今後大豆、豆粕其他の穀物及其の商品を擔保として商業金融を開いた旨商務總會で告示する處あつた、時節柄商況振興の有力なる方策として一般に重視されて居る

大賣出の景品

安東輸入組合が主催となり輪組加盟店三十六店は來る十五日から一齊に歲末大賣出しを開始する事は既報の通りであるが景品抽籤期間

長春

震災義金募集音樂會

今十四日午後六時から濶殷の灘南地方震災の義捐金募集大音樂會が長春高等女學校講堂で開催される主催は長春洋樂會である、同會員はもちろん商業學校、女學校、室町小學校の生徒等も出演する筈で入場料は大人三十錢、學生十五錢小人十錢　收入全部を震災義捐金に充てると、番組はハーモニカ合奏、マンドリンバンド、ヴアイオリンバンド、獨唱、合唱等の外に兒童劇最後に混成絃樂合奏がある

菱刈軍司令官

菱刈關東軍司令官は十一日十三時着列車で來長、獨立守備隊新入營兵の檢閲を行つたが、森獨立守備隊司令官も同日十七時十五分着列車で來長、その檢閲に臨み兩司令官は一泊のうへ十二日十六時三十分發列車で南行した

永井助役榮轉

安東驛に電信主任として永年努力して居た事務助役坂井千丈氏は今回奉天驛事務助役に榮轉する事となつたが家族の都合で十六日頃單身赴任すると

沙河税捐局長

在安東、王德溥沙河税捐局長は營口海關内煙草税徵收係に轉任し後任として海城税捐局長李新增氏來安する旨九日夜遼寧省財政廳から入電があつた

瓦房店

聯合大賣出し

瓦房店商業會にては先般協議の結果本年も景品付大賣出を實行することとなつたが各商店は何れも仕入品を充實し漸く年末氣分を呈する事となつた

村上鐵道部長

滿鐵理事村上鐵道部長は鐵道運輸

田園地帶を旅して
滿鐵沿線に働らく人々
—(十七)—
生波難

斯く種々の方面から見て、熊岳城の産業的價値は高められたが、それだけ一層今後の發展策に就ても研究事項がある、第一は水産業だ、熊岳城の黄花魚漁業、それは今の果樹園農業がまだ知られぬ以前の同地に於て、殆んど唯一無二の特産物であつた、外に鹽もあるが、復州沿岸は一帶に天日鹽の本場で、特に熊岳城に限られた譯でない、併し黄花魚だけは別だ五月紙節の栗の花の咲くころ、濤に寄せ來る幾十萬の銀鱗を、一尾も取り逃さじと群がる數千の漁船、その一つ一つから起こる喊聲、獲物の水揚を待ち受けて夫々に處理する陸上の作業、監視の役員、仲買、見物の老若男女、僅十日内外の短い漁期間に、望海寨の海邊に描き出されるスクリーンは、恐らく渤海沿岸の何處にも見ること出來ない一大活圖であらう、この外にも四季を通じて相當の漁獲物はあるが、南滿洲各地に最も廣く知られた海の幸は、熊岳城の黄花魚に及ぶもの蓋し稀だ
○—○
斯うした漁場を有する熊岳城である、此地の利源を思ふの、漁業に注目するのは自然だ、熊岳城殖産株式會社が、創立當時の營業種目に漁業を加へたのもとが爲だが「ドウも支那側の故障が多くていので商賣にならぬ、折角造つた冷藏倉庫も、……」

不老不死　仙遊記
(七十一)
竹内克己
淺枝次朗畫

天狐の頼み

「實は上天八景宮の寶書のうちで最も大切な天罡總書といふ書物がございます。……

美顔

優秀なる科學的製品

▼婦人方の言葉—▲

肌色美顔水を語る

—使用した經驗と感想—

その四

日本婦人の肌にぴつたり

松田ユキ子（兵庫）

『化粧品は外國製でなければ斷然駄目』などと言つて、黄色い砥粉のやうな舶來の白粉を買つて見たりしましたのは、強ち私の輕薄な新しがりやの故でもなかつたのです。私があの白壁のやうな、人形のやうな態とらしい冷いお化粧が嫌ひだつたためです。西洋婦人は大てい肌色の化粧料を好むさうだから、從つて舶來の白粉はきつと肌色といふ事には充分研究されてゐるに違ひない——かうした考へから私は舶來品を買つたのでした。しかし、あこがれの舶來品も、體質のちがふ日本人の私にはごうしてもぴつたりとゆきません。

ところがこの間偶然にも知人の方から肌色美顔水を頂戴しましたので、試みに使用してみたのです。ほんのりとした美しい肌色で、しかも素顔のキヂとは較べものにならない程の美しさ、そしてなつかしい芳香と、用ひた後のサーツと乾いた快さ、これこそ私の日頃から望んでゐましたお化粧です。足元にかういふ優秀な國産品があるものを……と、私は愚であつた自分が限りなくはづかしくなりました。

時間の經濟 地肌の爲にも—

唐木久子（東京）

私は常に肌色美顔水を愛用して居りますが、その愛用する理由は、

一、私共の様に職業婦人にとつて、痛感致しますことは時間の經濟といふ事です。この意味で私は肌色美顔水を熱愛せずに居られません

二、私は少しも誇大でない廣告が氣に入りました。實驗上この肌色美顔水は肌觸り好く、且つ肌理を細く目に見ゑて地肌を整へ、色澤を增します。

三、日焦や雪やけが完全に防がれて、お化粧崩れの心配をした事がないのは何よりの歡びです。

早くも近所の評判に

石崎菊枝（香川）

私は生れつき脂肪性の肌ですから普通の白粉では、白粉と肌の色とが離れ〲になつて、いかにも態とらしいお化粧になり勝で、いつも小さい胸を痛めてゐましたが、何時ぞや新聞廣告で桃谷順天館發賣の肌色美顔水のある事を知つたので早速一瓶を手に入れて使つて見ますと、私の様な脂肪性の赤黒い肌にも美しく生れつき色の白い様な淑やかなお化粧が出來ました。私は生れついた肌の爲に、何時も乍らお化粧には困つてゐましたが、圖らずも、こんなに私達の肌に、ぴつたり合つた肌色美顔水のお蔭で何時の間にか鏡に映つた自分の素顔までが美しくなつてゐて、自分ながらに、肌色美顔水の作用に驚かされました。かうした事實は早くも近所のお孃樣や奥樣方の大評判となつて、殆んご皆樣が肌色黨になつて了ひました。

一瓶で一ケ月

吉本文子（千葉）

私は小學校に勤めて居ります關係上、あまり眞白な不自然な化粧は避けねばなりませず、さうかといつて、素顔のまゝでは、何となく物足りなく、ごうしたら自然に見ゐる化粧が出來るかと苦心して色々な白粉を使用して見ましたが、なか〱滿足が出來ませんでした。或日新聞紙上で肌色美顔水の廣告を見て、試してみようと、早速求めて湯上りに附けた時の嬉しさ。さつぱりとした、今迄のどの白粉にも得られなかつた自然な化粧が出來ました。それ以來ずつと今迄使つてゐますが、脂肪の惡光りもいつしか苦にならなくなり、一日を愉快に過してゐます。肌色美顔水は値段も非常に安く、私などは一瓶で一ケ月は充分あります。その上、お化粧水を兼ねてゐますから、時間に追はれる職業婦人には本當に適當してゐると思ひます。

ひどい脂肪性ですが

みさを（靜岡）

私はずつと前から、白粉は肌色美顔水にきめてをります。いつもお友達から「あなたはお化粧がとてもお上手ね」と言つてほめられますが、私がお化粧上手なのではなく、私の愛用してをります肌色美顔水が本當に良い白粉だからだと思つてゐます。と申しますのは、私はひどい脂肪性なのです。それで他の白粉では、ごんなに苦心しましても、ごうしてもお化粧が不自然になつて綺麗に出來ないのです。ところが肌色美顔水ですと、不思議に肌にぴつたりと落附いて、ほんとうにらくに、美しいお化粧が出來るのです。それればかりか、肌色美顔水を續けて使つてをります故でせうか、以前には大へん困つたニキビやソバカス等も出來ません。

肌色美顔水さへありますれば、家に居ります時でも、外出の場合でも、少しも困るやうな事がありません。每朝每夕の身じまひに、心から微笑む美しいお化粧が出來ますので、いつも肌色美顔水に感謝いたしてをります。

初めてのお化粧に使つて

香代子（兵庫）

それは私が女學校を出たばかりの春でございました。お友達の會へ出席するために、初めて帶をお太鼓に結んで、さて改まつて鏡に向つた時、私はすつかり悲觀してしまひました。炎天で夢中になつてラケツトを振り廻してゐた四ケ年の學校生活のうらめしさ

ですがその時でした、母がいつの間にか鏡臺の上に置いてゐて下さつた水白粉を、はじめて私の顔に附けてみましたのは——

鏡に映つた顔はほんのりと白くなつたやうでしたが、不思議なことには少しも白粉を附けたといふやうな感じがしません。果して——私が白粉を附けてゐるとはごなたもお氣が付かず、「あなたはこの頃大變綺麗におなりになつたのね」と言つて皆さんがほめて下さいました。

生れてはじめてお化粧して、そして成功した私の喜び！そしてその白粉が肌色美顔水であつたのでございました。

我れながらうつとりと…

細田松子（仙臺）

これを使つても長續きのした事のない私も、肌色美顔水だけはずつと愛用してをります。何故なら水白粉一品を使つただけで、こんなに著しい效果の現れるのはこの白粉がはじめてだからです。今では皆樣が「色の白い綺麗な方」とほめて下さいますが、以前は外出した時など、鏡に映つた自分の顔を見て、思はず下を向いて歩いたものでした。鼻や眼の周りにすぐ白粉と脂肪が一緒にかたまつて、まるで泣いたやうな顔になつてしまつたものでございました。

それが肌色美顔水を使ふやうになりましてからは、人込みの中に何時間居りましても一度も以前のやうな醜い顔になつた事がございません。それに旅行先でお化粧に苦心する私も、肌色美顔水だけはよく肌にのり、夏でも冬でも思ふ儘に生地に溶け込んで綺麗に附きます。殊に夜分の會などで、肌も顔の輪廓も自分ながら惚々する程綺麗に見ゐる事も不思議なくらゐでございます。

荒い仕事に肌も荒れず—

牧　みごり（山梨）

かなく〲蟬のなく聲に夕闇がほのかにこめて來る頃、暑い一日の劇しい勞働に身も心も疲れきつて野良から戻る私です。そして留守居の母の好意の外風呂に汗を洗ひおとして湯上りの肌に肌色美顔水をほんのりつけた時ほご一日のうちで解放された安けさの思ひに浸る幸福な時はございません。あの田草取の際、うなじや頬の稻の葉ずれのむづゆさ、そんな折の手當法として私は美顔洗粉でしづかに洗つたあと肌色美顔水をよくすり込みますと、自然な淑やかな地肌からのやうなお化粧美が現れ、すがすがしい涼風が身体全体を吹きめぐり、荒れた肌がめきめき整ふ樣な氣がいたします。太陽の光りと汗と、埃と、土に生きる田園の乙女の化粧料—肌色美顔水を有難いと思ひます。

學校時代に荒らした顔も

岡野綾子（滿洲）

學校を出て半年餘りといふものは、まるでお化粧などといふ事に就て考へた事もなしに過しました。女學校時代にさん〲荒らした私の顔に白粉を附けて、到底他の方のやうな綺麗なお化粧が出來るはずがない、と一人ぎめにきめてしまつて……。

ところが、或る日お友達をお訪ね致しましたところ、恰度お出かけのお支度で、薄化粧をしてゐらつしやいましたが、それは〱綺麗なお顔に見ゐました。私と同じやうに校庭ではねまはつたお友達がなぜあのやうに綺麗になれたのかしら？私は不思議でたまりませんでしたのでお尋ねしますと、肌色美顔水でお化粧してゐられるとの事。私も早速肌色美顔水を求めて試してみました。はじめてお化粧する私にも、まるでうそのやうに美しいお化粧の出來るうれしさ、そして少しも態とらしく見ゑません。續けて使つてをりますうちには、お顔の生地までが段々美化されて、吹出物やニキビも夢のやうになくなり、まるで以前の私とは別人のやうな艶々とした美しい顔になりました。

初めて夫にほめられて

H子（廣島）

それは今年の夏、廣島商業が全國野球大會に優勝した實況の活動寫眞を夫と一緒に練兵場へ見に行つた夜の事でございます。

私はうまれつきあまり色の白い方ではありませんので、以前からお化粧に就ては人知れぬ苦勞をしてをり、その上今年は海水浴に行つて顔のキヂをすつかり荒してお化粧がごうしても思ふやうに美しく出來ませんので、その夜も夫から誘はれましたが、あまり進んで行く氣にはなれなかつたのでした。ところが、鏡臺の前に坐るとつい二三日前、國産愛用の意味で買ひ求めた肌色美顔水がありましたので試みにつけてみましたところ不思議に氣持ちよく肌にあひますので、これならばと思つて夫と一緒に出掛けました。そして家に歸つてから『お前は今夜ごうしていつもよりかそんなに美しいのか』この夫の言葉です。

その夜ほご嬉しく思つた事はありません。それ以來私は一日も肌色美顔水を缺かした事がございません。

頸へも重ねてつける

深野梗子（福岡）

『おや、もう六時半だ。三十分も寢過しちやつた』急いで起きて、さうした朝はもう下地も何も附けずに、いきなり肌色美顔水を顔へ塗るのです頸へも二三度大急ぎで重ねてつけるだけです。それだけでもう立派なお化粧が出來ます。口紅をつけて鏡を覗けば爽やかな顔が微笑んでゐます。それから私は勤めに出なくてはなりません。忙しい仕事ですが晝迄はお化粧直しの必要がありません。かすかな芳香が疲れようとする神經をいつも慰めてくれます。お晝に一寸直せば夕方迄お化粧が崩れる事がありません。少し位のお化粧崩れも肌色のために少しも目立ちません。肌色の白粉も色々ありますが、私の樣な色の黑く、きめの荒い者には、肌色美顔水でなくてはあひません。顔の白粉を始終氣にしてゐなくてはならないのはつらい事ですが、私は肌色美顔水のお蔭でそんな心配なく愉快に働いてゐます。

洋服との程よい調和美

若水敦子（東京）

最近日本服をやめて洋服主義に致しましてから、急に日燒けの事が氣になり出しました。殊に手など露出してゐた部分だけが目立つて焦けてゐます。その儘で洋服を着ませうものなら、誠に不体裁でお話になりません。そこで考へついたのが肌色美顔水でございました。使つてみましたら案の定大成功で、頸から顔に附けたのを手にも塗りますと全体として誠に洋服によく調和致します。それに白粉とはいふものの、白粉を附けたやうな感じが少しもせず、保ちも大へんよろしい上に、化粧水の作用をも兼ねてをりますので、この上なく便利でございます。

要は化粧品の選び方

荒江新子（福岡）

『あなたは本當に色が白くて肌理が細くゐらつしやいますね』『あなたは何もお附けにならないのに、本當にお上品な白さですこと』などと言つて皆樣から羨まれます度に、私はいつも肌色美顔水に感謝したいきもちでいつぱいでございます。

以前の私といひましたら、脂肪性でその上色黑で、お化粧をしないわけにもゆかず、お化粧しようものなら、ごんなに骨を折りましても不自然でワザとらしく、幾度泣いたかしれませんでした。

私は肌色美顔水を見つけたといふ事についてはごんなに喜んでも喜び足りません。『お化粧に上手下手はない、要は化粧品の選び方にあるのだ』と私はかたく信じてをります。

この頃は肌色美顔水を附けた上へ、仕上げとして肌色の美顔粉白粉を淡く刷くやうに致してをりますが、斯うしますとお化粧が更に活々として美しさがずつと增すやうでございます。

春は近けれど
幸福の神に見離された 飢と寒さに喘ぐ人々
沙河口から小崗子方面にかけ 拾ひあげた貧困者

慌たゞしくも迫る歳の暮、樂しい正月を目睫に控へて、飢、寒さに喘ぐ憐れな人々――世は擧げて之れ等不幸な窮困者のために同情ある味方となり救世主となつて救濟の方法を講じてゐるが惠まれぬ憐れな人々は沙河口、小崗子方面にも尠くない

◇

沙河口泉町二四の四三無職岡本鶴吉(六二)は持病の痔疾で苦んでゐる矢先今年七十五歳の母と五つになる長女に前後して發病され而も今は餘命幾何もない重病であるに看護中の妻に死なれ重なる不幸に世を呪つて居る

◇

同地元町五五無職加藤正(五二)は五年以前より中風症を病らひ身體の自由を失つてベッタリ床に着いたまゝ、妻タカの針仕事や走り使ひにより辛うじて窮命を繋いでゐるが、家賃一ケ年半も滯ほり生活全く行き詰つて貧のドン底に喘ぎ

◇

同元町六九無職兒島ユミ(三三)は夫高徳が窃盗罪に依り目下旅順刑務所に服役中で來年二月出獄の豫定であるが長女チエ子を始め三人の子供を抱へ針仕事をなし辛うじてその日の飢を凌いでゐるが、之れも家賃二ケ年も滯つてゐる

◇

同京町七四大工木村五六(五六)は支那人の家屋一室を間借りして薄板製造などに從事し危ふく生計を立てゝゐるもの〻賴る身寄りもなく全くの天涯孤獨でこの嚴寒に顫へてゐる

◇

同元町一九九の六無職加藤マサト(三三)は弟嫁六名を抱へて先年兩親に死別し直嫁マサヨ(一七)が看護婦として働く給金を唯一の收入として一家を支へてゐるがその日の糧に追はれる血みどろの生活に神心全く疲勞し盡してゐる

◇

同福星街二八九無職中本モト(七三)は生花の師匠で相當な暮しをして居たが老衰のあまり今は零落してその師匠も出來ず穢苦しい支那家屋を借り近隣の同情により辛うじて露命を繋いでゐる始末、この老女も天涯孤獨で身寄りさてない氣の毒な境遇

◇

同元町五四無職代見ヨシノ(二九)は內縁の夫中上喜代治が先月二十六日業務横領被疑者として關東[illegible]務支所に收容され今は幼兒二名を抱へ路頭に迷つて居り長女リヨ子(三つ)が發病したさて醫療を受くる治療代もないので見兼れた市役所が施療患者として聖愛醫院に入院せしめてゐる始末

◇

惠比須町七八智光院內無職福田彌吉(五四)は先年小崗子水害の際同所に遭難して以來病弱のため就職出來ず長男熊利(一〇)に行商させ僅かの收入によつて飢を充たし

◇

同智光院內無職中谷俊藏(四五)は中風のため言語障害を起し不具者となつてゐるが妻小菊との間に一男一女あり、附添婦として働く小菊の收入により渡の生活を送り

◇

惠比須町二〇四無職高野職治(四〇)は妻タカ(三五)との間に五名の子供を有し自分は五年前より中風に罹り病臥してゐる折柄二男幹夫(一三)は發狂し伏見臺瘋癲病院に入院させ妻タカの針仕事と長女キミエ(一七)が曉翠軒で働く藝妓としての收入により僅かに糊口を凌いでゐるが慘めな生活に淚の日を送つてゐる

果然集まる同情
白米や反物を寄附

「パンを與へよ」――と叫ぶ力もない程までに生活のため疲弊しつくした貧困窮民は大連市中にも尠くない模樣で、之れが救濟のため近く創設式を擧げる方面委員は暖かき同情の許に活動する事になり市役所は十三、十四の兩夜滿鐵社員倶樂部に於て慈善映畫會を開催し資金を集める事になつたが一般市民からの同情も翕然として集まり十二日の如きも一滿電社員は同社電車回數券の福引で當籤した白米一俵を市役所に擔ぎ込み惠まれぬ窮困者のため寄附し、また一匿名者は着物の裏表各八反を逢坂町某樓主は金五圓を各使ひの者に持參せしめて市役所に惠與かたを申出た

歳晩情景
お母様とお買物

けふ
午後一時から

帝國練習艦隊乘組 軍樂隊演奏會
滿鐵協和會館にて

主催 海軍協會支部　海務協會　滿鐵勞務課　滿洲日報社

米國小說家シンクレア、リユイス氏 猛烈に自國を攻撃
世界で最大の矛盾國であり 沈衰の途上にある

▽…【東京特電十三日發】ストックホルム十二日發電によれば去る水曜日、一九三〇年度ノーベル文學賞を受けた世界的名聲を有する米國小說家シンクレア、リユイスは本日、當地において演說し猛烈に自國を攻撃した、卽ち先づ慘々に米國文明を攻撃し殊に美術と文學に至つてはコムマーシヤリズムの眞只中にあつて他國のそれに比し著しくお粗末である

▽…今や米國は全く商業の王樣に支配され世界で最大の矛盾國でありまた驚くべき沈衰の途中にある、八十階の高樓や一千萬臺の自動車を作り、また數億アッシエルの小麥を生産するこの土地では藝術家などは全くモノの數ではない、大學や美術、文學の協會なども全く觀る影もなく小說の如きも總てが全く同じ型から打ち出したやうな千遍一律の作のみである、と述べ

▽…たゞ最後の結論において、「併し米國も漸次この沈衰から拔け出でつゝある」と樂觀したが、演說は頗る熱烈な調子で冷靜な歐洲の聽者連の聽衆を驚かした

落ちた炭火を知らず大事
牧野邸の火災原因は 女中の不注意から

【東京十二日發電通】牧野大藏院長邸發火に就き東京檢事局馬田檢事が同邸に出張實地檢證し詮議の結果に依れば十一日夜牧野邸は十時過ぎまで客があつて賑やかであつたが應接室西洋館の火鉢には相當火が殘つてゐた、之を女中のみつが火消壺に入れるため十能に移して運ぶ際絨氈に火を落したのをみつが知らず遂に大火になつたもので失火責任者みつは既に燒死してゐる以上已むを得ぬ事とし發火前後の事情を家人より聽取し失火罪としての刑事訴訟はせぬ事になつた

誘拐された少女八名
天津から引取に

婦女誘拐團として小崗子署にて逮捕された河北省天津縣居住の王張氏(四五)外一味五名は引續き同署において取調中であるが、これ等誘拐團の魔手にかゝつて天津方面より誘拐されて來た八名の少女達は目下市內惠比須町宏濟善堂に收容し保護中で、近く天津婦女救濟院より引取りのため來連する筈である

滿蒙視察者 一萬三千餘名
昨年に比し一千餘の減少 不景氣の影響はない

滿鐵鮮滿案內所の手を經て本年內に滿蒙を視察した團體及びその人員數は二百八十二團體、一萬三千六百九十四名で、昨年の三百四十八團體、一萬四千九百三十名に比し六十六團體に一千二百三十六名の減少なるも昨年は九月から十一月まで京城に於て朝鮮博覽會が開催された關係上各實業團體が非常に流れ込んだゝめ直にこれと比較することは幾分不自然なところがあるが、一昨年の二百四十二團體、一萬百六十四名に比すれば四十團體三千五百三十名の增加を示してゐる、いま月別に見れば

月	團體數	人員數
三月	九	四六七
四月	二〇	八九四
五月	八七	五、八二二
六月	二〇	一、三六八
七月	四三	九三五
八月	二二	五一五
九月	一七	七三五
十月	六〇	二、六六八
十一月	―	―
十二月	四	二七二
合計	二八二	一三、六九四

本年內に於ける視察者は以上の如くであるがこの好成績から見て不景氣による經濟の減少は餘り現はれてゐないと當事者は觀測してゐる

滿鮮視察の旅行團體に福音

滿鐵滿鮮東京支社に於て鐵道省、朝鮮鐵道局、大阪商船、國際觀光局、滿鐵各案內所その他關係課所の代表者出席のうへ開催された第六回案內事務取扱ひ會議に於て決議された議事中、今後觀察團誘致對策として最も重要視されてゐる問題は

一、地方圖に於ける鮮滿視察旅行に對する干涉緩和に關する件(大阪商船提案)
二、大阪商船々客待遇改善の件(大阪案內所提案)
三、香港丸値下げの件(同上)
四、宿泊料金値下の件(滿鐵旅客課)
五、協定宿泊料嚴守と違反者制裁に關する件(朝鮮鐵道)
六、旅館食事獻立の單純化に關する件(同上)

等で香港丸の値下げははるびん丸の前例もあるので商船側では考慮することゝなり、宿料値下問題も更にまた待遇問題には充分注意し一割方値下の實施する等來年度の滿鮮視察旅行團體には少からざる便宜が見られるだらうさ

不穩ビラ事件 端緒を摑んだか
沙河口署俄然大活動

夕刊既報去る十日夜沙河口管內某方面より擧動不審な支那人二名を滿鐵の勞農革命記念日及び廣東暴動記念日當日の不穩宣傳ビラ撒布犯人容疑者として引致して來た沙河口高等係りでは、十二日午後も引續き米本高等主任が極秘裡に取調を續行中であつたが、その結果この兩名は撒布犯人としての容疑の點は稀薄くなつた模樣であるが同高等係では更にこの兩名の取調によつて何等か端緒を得たもの〻如く同署では俄然緊張し關東廳よりは安田警部も來署し、久下沼署長米本高等主任と共に鳩首協議を行つた上、高等係り特務及び司法係り刑事の召集を行ひ大活動を開始した

哈市囚人毆打致死事件

【ハルビン特電十三日發】濱江第三監獄典獄單作善の囚人毆打致死事件につき本橋電通々信員を遂去せしめることはわが總領事館が承認したさ支那國際協報が論評してゐるが、八木總領事は右について該記事は虛報であり捏造的のものであるから支那當局に嚴重交涉するさ記者團に言明した、本橋通信員が單典獄と會見の際單典獄の說明を新聞記事とすることを拒絕しながら國際協報に本橋氏の說明せざる陳謝の記事を揭げ論評には電通の報道不正確だと反宣傳し、ロシア新聞記者には本橋氏の遂去命令をまことしやかに傳へてゐる

軍隊や警官隊よく働いた
霧社事件報告のため上京の 臺灣軍司令官門司で語る

【門司特電十三日發】渡邊臺灣軍司令官は霧社事件狀況報告のため大和丸で今朝門司着、下關に上陸し出迎ホテルに休憩し夜八時半發特急列車で上京したが、霧社事件につき聲明書を出したことから語り出す

僕の先輩であり且つ臺灣軍司令官だつた菱刈大將が霧社出動軍隊の活動が不充分であるかの如き口吻でほんとに話されたとは信じないし多分聞き誤りであらうとは思つたが今度の事件の原因を恰もナマコ、バロンの二分駐所を撤廢した爲めであるかの如く非難するものが相當指揮者間にもあるのでその誤解を解くのが主であつた、今度出動した兵種は飛行班をはじめ步兵、砲兵、機關銃隊等九種にわたり用兵及び兵器の點につきよい經驗を得た、空軍の活動は殊勳に値し軍隊は皆よく働いてくれた、警察隊もよく活動したよ、淚ぐましい活動振りは澤山ある、屛頭飛行隊の擴張それはよいことだが僕のあづかるところではない、撤廢した二分駐所は復活する必要は認めないし又分駐所をふやすことについては總督府から何等の話も受けてゐない

八十餘名の工夫重輕傷
水道トンネル內で爆藥が爆發し

【宮崎十二日發電通】十二日午前十時東臼杵郡西鄕村山須原九水第二發電所工事場水道トンネル內にて工事中ダイナマイト爆發作業中の工夫八十數名重輕傷を負ふたので附近病院に手當中であるが其の內重傷者は二十名位である

女學校長が四人心中
家庭の不和と生活難から

【水戸十三日發電通】茨城縣結城郡水海道町私立裁縫女學校長飯塚[illegible]平五郎(五七)は十三日午前二時頃熟睡中の妻ひさ(四[illegible])長男貞雄(二三)長女歌子([illegible])の三名を出刃庖丁で何れも咽喉部を突いて慘殺し自分も其場で咽喉を突いて自殺を遂げた係官出張して取調中であるが原因は家庭の不和さ生活難からである

駿豆地方震災
義捐金寄附者

▲二百圓相生由太郎▲八十五圓七十九錢大聖寺遍照講有志▲六十二圓五十錢國際運輸會社重役一同▲五十圓宛出中喜介、大連驛員一同▲二十圓宛滿鐵鐵道部大連輸送係一同、遠藤裕太、ダブリユー・エッチ・ウイニング夫妻、國際運輸株式會社▲十五圓マンチユリアデリー・ニウス社日本人一同▲十圓宛寺田虎次郎、フリードリッセン、濱崎商會、沙河口大正通町內會▲十圓木川政一、木川松枝、水谷房代、和田豐助、和田キク、福好辰子、岡本小糸、津山カメ、谷ミヤノ▲十九圓六十錢市設沙河口市場組合一同▲五圓中村謙介▲三圓阿久井ユウ▲二圓大久保逸人▲一圓五十錢ほてい仲居一同▲一圓宛いし、一八、千鶴、萬作、トミ、高木、▲五十錢宛久代、豐慶、まさ、千代打出二福、大形要吉、杉山安太郎▲三十錢宛菅谷うめ、谷口順子▲七十圓大石橋機關區員一同▲三十二圓五十錢嶺前南區鳴鶴臺在住者▲三十圓滿鐵理學研究所員一同▲十五圓宛大連獸島肉商組合、奉天保安區員一同▲十圓橫山サキ、▲六圓新華子驛友會員十二名▲五圓宛菊田鉢之助、長澤千代▲二圓衞藤利夫▲一圓宛矢吹義道、柳田外市、櫻井政一、楠野武雄、松原淺右衞門▲五十錢宛桐井八郎、大濱武、今明議、無名氏、前田土屋誠夫、田宮勇、無名氏、松本倉松鶴三郎、宮地源助、井上强、田中喜代、小野たつ、小野スエ子、深屋光子▲七十七圓昌光硝子大連工場有志一同▲五十圓宛磐城町區、長春驛友會▲四十七圓五十錢滿鐵總務部檢查課▲三十一圓九十三錢大連二中生徒一同▲四十圓霧島町區▲二十五圓大石橋日本人一同區▲三十圓宛大連產婆會、長春列車區▲二十圓宛李經方、王占元、龔乃寬、田中玉、孫傳芳、王承斌、張國仁、陳韻泉、周善培、長春商業學校勤務者一同▲十七圓大連海務協會職員有志▲十五圓大連取引所錢鈔信託會社▲十二圓郭家店驛員一同▲十圓宛日小學校職員一同、四平街列車區、鐵嶺列車區、▲一圓宛林伊太郎、▲五十錢宛石田小五郎、松山弘幸、有村進、島田茂信

小計 千四百九十五圓九十二錢
累計 三千三百七十五圓[illegible]錢

老父の葬儀に 赴いた沈中將

東北防海艦隊副司令沈鴻烈中將は姚秋武副官、臧無電局長外八名を帶同十二日入港の長春丸で青島より來連したが沈司令は老父がさきに奉天において八十六の高齡で死去したのでこれが葬儀に參列すべく急遽過連午後九時半列車で奉天に向つたが船中喪に服して船室より一歩も出ず、面會を賴んだが「今日許りは失禮さして貰ひます」と代つて姚副官臧局長が交々語る

沈司令は奉天にある老父がかねて病氣のところこの程長逝したので急いで歸奉するもので十二日中に奉天に行きます、そんなわけで私から軍事上政治上の事その他に就てはお話出來ません時局ですかサア一安定ついたんでせうか?私達は海の上にをるのでよく解りませんよ、學良司令が蔣介石氏から澤山のお金を持つて歸られたさいふ事が新聞に報ぜられてゐますが海軍方面にももつさ力を入れて欲しいさ思つてゐます、私も沈司令さ共に貴國の砲術學校を出たもので球磨の艦長杉坂さんなぞはよく知つてゐます、そんなわけで今度の奉天行に就いては何も申上げるわけにいきません

相豆大地震に 華人の麗しい催
演藝會を開き寄附

西部大連商民公議會では日本相豆地方義捐金募集のため十三、十四の兩日に亘り沙河口公學堂において慈善演藝會を開くことゝなつた出演者は公學堂の中國男教員で收入の全部を日本の震災に寄附するさ言ふ近ごろ珍しい話である、因に開演時間及び演題は左の如くである

十三日午後六時十四日午後一時同午後六時

▲演題(新劇)戀愛、與金錢、離婚了

殉難滿鐵囑託 將校十周年祭

【東京特電十二日發】北滿に於て殉難した前滿鐵囑託將校工兵中佐村井二郎同少佐後藤勉兩氏の十周年例祭は十二日午後二時靖國神社に於て嚴かに執行されたが滿鐵を代表して大灘支社長これに參列した

婦人會生まる
近江町滿鐵社員倶樂部に

大連近江町滿鐵社員倶樂部はさきに兒童倶樂部を創設して兒童の修養機關をつくり頃日一周年記念祝賀會を盛大に擧行したが、今回この兒童團體と密接の關係を有し離るゝ事の出來ない婦人會を創設し十四日午後六時三十分より同倶樂部ホールにて發會式を擧げることゝなつた、當日は社員倶樂部幹事の開會の辭、同幹事長河野氏の式辭、二村滿鐵勞務課長の祝辭演說、婦人總代の答辭あつて閉式、餘興として活動寫眞「國歌」「我等の日本」「母を尋ねて三百里」を映寫しなほ福引等の催しがあるさ

・・・骨董賣出　十四日午前十時より調月に某家秘藏品の骨董賣立てがあるさ

海の唄（二四二）

仲木貞一作　林唯一畫

雪間吹く風（五）

月枝が京子を引張り込んでくると、直に和雄が幸吉を引き摺つて這入つてきた。

「許してくれ〳〵」

和雄は其室へ這入ると、つゞけざまに誰人にともなく、かう云つて、幸吉の身體をまた其處の寢臺の上にかき上げやうとした。

その手は血潮にまみれてゐる。白い寢卷の上にも鮮かな血の迸しりが飛んでゐる。さうして髮が亂れて、顏は眞蒼に身體がわな〳〵と顫えてゐる。

先刻から何が何やらたゞ夢に夢みてゐたやうな田部は、此の時初めて和雄の方へ手を貸して、幸吉の身體を寢臺の上に載せてやつた。

「まあ！貴方」

と、京子は其處の床の上に押潰されたやうになつてゐたが、ふさ振り絞つたやうな聲を立てゝ叫んだ。

「おゝ……お前は此處に居たのか……傷は……傷は何んなだ？」

と、和雄はふりかへつて、顫えながら訊く。

京子は苦さうに、左の肩先を片手で押へながら、和雄の方を視やつて、

「秘よりも　あなたは〳〵お怪我は有りませんか？」

と、これも振り絞るやうな聲で云つたが、血潮はその細い白い指の間から、氣味惡く溢れ出して來る。

田部はやう〳〵氣付いたやうに四邊を見廻して、

「秋月君！大變なことをやつて了つたねえ。一體どうしたのだ？」

と、和雄の顫へる手を、ぢつと握りしめながら云つた。田部の溫かい心が、初めて和雄の上に向けられたのであつた。

此の夢のやうな出來事の突發されたことは、もうお互に憎みも憾みも、すべての感情を忘れさせずにはおかなかつたのだつた。

「兎に角、船醫を招ばうではないか？」

と、田部の云ふのに和雄はうなづいてから

「船醫を招んで、幸吉君をみて貰つてくれたまへ。併し他のことは此の暴風雨を幸ひに默つてゐてくれたまへ。秘は事務長にだけ、總べてを告白するつもりだ。秘はもう罪人だが、たゞ此の船の中だけでは、どうか餘り騒がずに置いて貰ひたい。それは秘一人の爲にでなくて此船に乘つてゐる大勢の人々に對して、こんな騒ぎを知らせることは、海に申譯ないと思つてゐるから……」

和雄は、其の床の上に腰を下したまゝで、握られた手をぢつと握り返しながら、かう哀願するやうに田部に云つた。

田部は默つて、たゞ頷いてゐたが、やがて靜かに手を離すと、起つて其室を出ていつた。

「貴方！」

此の時、京子は夢中に和雄に縋りついた。肩に當てゐた手を離したので、血潮がまた烈しく流れ出す。

「おゝ京子！京子！」

和雄はかう叫んで、ふと其の肩尖に口を當がつた。

「貴方！」

と、京子は殆ど氣も狂ふばかりに縋りつく。

「おゝ……」

と、和雄は其の血潮の附いた顏を、すれすれに京子の方に倚せながら、しつかりと其の肩尖を抱くやうに押へて、

「京さん！許しておくれよ。許して……」

「何をまあ、仰有るのです。それよりも其方は罪人……いゝえ、秘が救はうとして、貴方は罪人におなりなすつたのですもの……秘一人が此罪を負つて了へば……貴方は無事にすむのです」

と、京子はふるへながら、かう云つたが、わつと堪らなさうに泣き伏して了ふ。

「何を云ふのだッ。秘一人が罪人ぢやない。たゞ、京さんは秘のやうな人殺し……」

と、云ひかけた和雄は、ふと京子の掌で口が塞がれて了つた。二人の頰には堰止めなく熱い淚が傳はつてゐた。

新年俳句募集

▲課題「社頭雪」
▲句數一人五句以內のこと
▲締切は十二月十五日
▲封筒に滿日俳句と明記
▲原稿は東京市牛込區若松町八二　島田青峰宛
▲賞品　天五圓、地三圓　人二圓

新年川柳募集

▲課題「羊」一人五句以內
▲〆切は十二月十五日
▲大連市能登町十　高橋月南宛
▲賞金天（五圓）地（三圓）人（二圓）

新刊紹介

▲短唱（十二月號）卷頭一首「明治節に飛行機など飛ばしてる默々と麥まいてるに」（西村龍吉）（卅錢、東京芝區君塚町一九其社）

▲大乘（十二月號）妙法蓮華經（大谷光瑞）良寬坊の什事（三上和志）國產の愛用（大谷光瑞）（四十五錢、京都府紀伊郡堀內村其社）

▲東亞（十二月號）國際的信（卷頭言）對支政策の再建（細野繁勝）租借地の領土權と統治權（蠟山政道）支那ソウエートの現勢と其施設（田中忠夫）滿洲における日本人の社會事業（山田武吉）東亞の動き（長野朗）蒙古文學の起源と沿革（石田幹之助）東亞時報（調査部）（五拾錢、東京東亞經濟調查局）

▲農業世界（十二月號（農村青年に讀ませたき記事、農產加工の研究、花卉蔬菜栽培の研究、果樹栽培の研究（東京日本橋博文館）

▲無盡通信（十二月號）金融難の庶民階級、約定利率と經濟意思、昭和五年上期各事業成績、財界立直には借入金の整理、その他（東京神田一ツ橋、全國無盡集會所）

▲新青年（新年特大ニッポン診察號）假面舞踏會、百奇夜行座談會、死の鎖その他、別册附錄「新青年ピエロ」（東京小石川久堅町博文館）

▲失業都市東京（德永直）「太陽のない街」を送つて一躍文壇の花形となつた德永直氏の第二彈、失業都市東京は△△印刷大爭議に慘敗の憂目を見た男女工組合員の再結成より濱松樂器の大爭議を迎へるまでの血を以て彩つた闘爭記錄であり一面日本勞働運動史に燦然たる光輝を放つ舊評議會の闘爭裏面史とも云ひ得る。その記述の迫眞性は人の心に強く喰ひ入つて離さない程強い魅力を持ち最後迄一氣に讀了させられる快著である。中央公論社が勞働大衆版第二編として選んだ本書は確に本年掉尾の好出版として天下百萬の無產大衆に甚大のセンセーションを與へることであらう（中央公論社發行定價一圓二十錢）

▲キング（正月號）現代名士結婚當時の打明け話、大事を託するに足る人物（宇垣一成）餅をつかぬ譯（清洲幸吉）小說、天晴れ昭將軍（白井喬二）白夜は明くる（久米正雄）德川家康（菊池寬）牢獄の花嫁（吉川英治）黃金假面（江戶川亂步）夫の肖像畫（諏訪三郎）婚時代（佐々木邦）燃ゆる花（菊池幽芳）聞多と春輔（眞山青果）心の日月（菊池寬）その他別册附錄として「明治大正昭和大繪卷」「出世の礎」を添へてゐる、新年娯樂雜誌界の一偉觀である（定價七十錢東京大日本雄辯會講談社）

▲經濟情報（十二月）東京麴町丸の內經濟情報社

▲東亞（十二月號）對支政策の再建（細野繁勝）租借地の領土權と統治權（蠟山政道）滿洲に於ける日本人の社會事業（山田武吉）蒙古文學の起源と沿革（石田幹之助）その他（東京市麴町區丸の內東亞經濟調查局）

▲日支（十二月）米國の支那に於ける經濟的地位（細原勝治）支那の女性相（皆川美彥）東京市麴町區飯田町、日支問題研究會